

福岡市博物館建設準備室

昭和五十八年度収集

品目

収

蔵

録

1

福岡市教

教育委員

会

				٠



斎藤秋圃・画 本文

一四七頁

ました。 託いただき、現在では購入資料と合せて約五千件、一万九千点を数えるに至り置し、博物館資料を収集してきました。市民の方々から多くの資料を寄贈、寄の建設を進めており、昭和五十八年度より博物館建設担当のプロジェクトを設福岡市では、郷土の歴史とそこに住んだ人々のくらしを学べる人文系博物館

なれば幸いです。

なれば幸いです。

なれば幸いです。

なれば幸いです。

なれば幸いです。

なれば幸いです。

なれば幸いです。

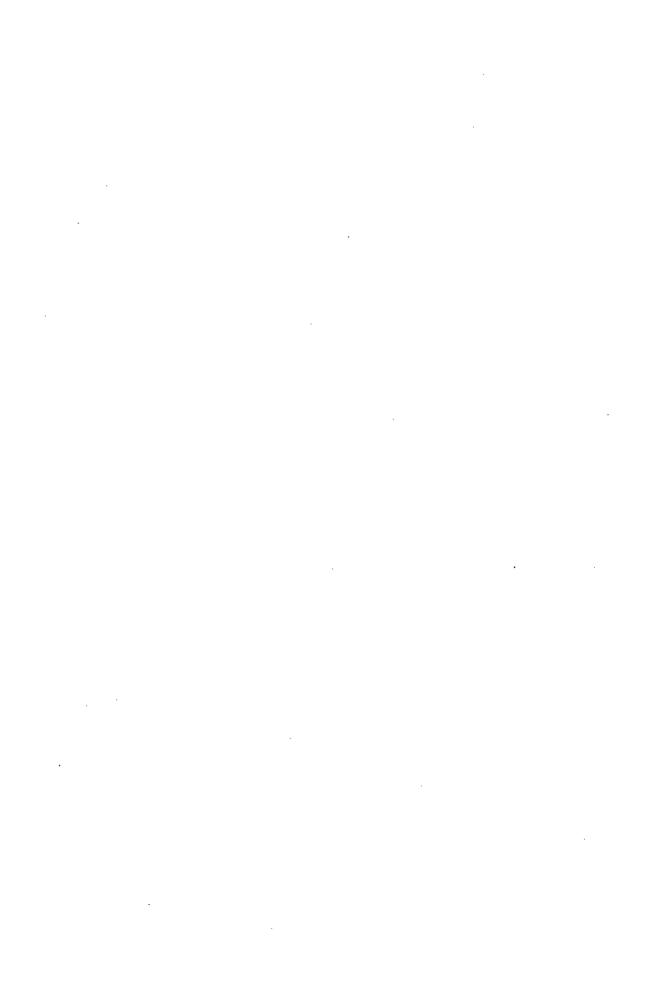
く感謝申しあげると共に、今後ともより一層の御支援をお願いするものです。資料を提供された方々、資料収集に多々御教示、御協力いただいた方々に深

昭和六十年十二月

福岡市教育委員会教育長 佐藤 善郎

目次	从
	〈口 絵〉 葵氏艷譜
はじめに	
資料写真	一
(寄贈資料)	頁
二、塚本家資料一、三奈木黒田家資料	家資料
三、中江家資料	54
四、筑紫豊資料	56
五、白水家資料	57
寄託資料〉	
一、三友家資料	61
購入資料〉	
I 家別資料	

 \mathbf{I} 九 Ϋ́ ţ 六 ゼ 四 筑紫(辰)家資料 権藤家資料 水城家資料 I 明石家資料 広告・写真・新聞等 地図・絵図 古 書 絵 菅家資料 その他の購入資料 文 **書** 芸品 跡 画 169 166 160 158 158 152 146 141 138 136 134 130 128 114 71 63



寄 贈 資 料 三奈木黒田家資料

一貫公像



几 一春居士像







陣 '鐘

一 七

陣中鍋



五七 黒漆金蒔絵三葉藤巴

葡萄唐草文挾箱

六

睡鷗斎休江宗印居士像

放於中我山北夷南京花



四四四



定紋入黒漆鏡台



初代塚本道庵像

塚平大道郎然居士肖像 物次布米江多歐 療湯哉人切不空 早知太道無電扶 長年聽世一林中

二二代塚本道庵像

塚左古監視照若青像

赴切京恭新風 絕八神方絕起前

青山萬里西周十

いっかい村村

夕時雨記

なるれたること まるいあること保のおれれい 新作用中道ならきいまいますいり上清スの 時面での夕きとい産山は野な人ころうっ 通とのうんてへろうなゆるいから

九一 瀬戸茶入 銘「夕時雨」

七官公祥書 思題之原張藏正就與五京 行以惟今是華官直居其群此前 在又所 極發則不可思之式 如小人以上一日日日日 藏之行李提督行在此处此時度是 在以因致与 最在明文時面 在成之犯筆 思題之至馬自原於審 若然之等因繁建直犯事實前哥 異者不安求替子樣不忘 之打許日京等照紅者得者華品度私田 等名称数見以題言如乃今通禁玄京先見 盡三但又面之景命山本民好手機食

有富士白素經過學仁意山之上有有

表京打造石州後見中前但是衛五日

三二 塚本氏碾茶壺記









Ŧi. 白 水家資料

四四 関羽面型



六 張飛面型



一七 鐘馗面型

<u>一</u> 五



0

山笠図(前ノ図

儿 携帯用提灯



弓碟 押手碟









六 紺糸威胴丸具足 小具足付 置手拭形柊脇立兜付 託 資 料

三友家資料

寄

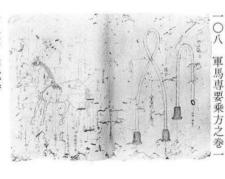
明石家資料

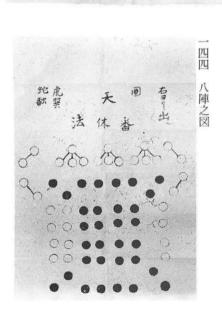






二二七 御武器





習堂板

九百七旗

著作 事

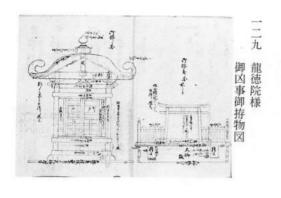
15016年。在物

北京本様

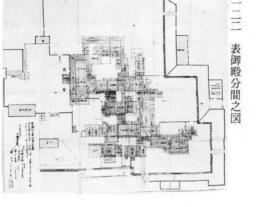
おり 八世



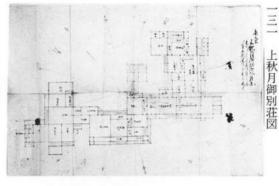
六二(仮題)黒田軍備人数一覧



二二 表御殿分間之図







几 梶 原家資料

三

原田 (北原)

家資料

菅家資料 何名方の過去なる 門所以其多教徒 からいとしているとい いるからすっている **商天部校湯浅太大**



一五 書簡 古安を被方例若し思 するです 福春等了茶 北方は今日の大 いのまといなべ

白化成孩子是有 代前さるいりるあでん

ARONIE AND



Ŧi. 知行宛行状

六 内 藤 家 資 料

八

権

藤

家

資

料

七

西海指南 全

隣長改更が占編周海中有異なる也協士引中長改然統前收投京總城抄之福用始占福中長改統統前收投京總城抄之福用始占福小年川陰影暗城十張前京為立後累田統前 あっかはおけるれいのはあめところをのけるかできる 事務 公司一元七男一日是一分多多人也要多以 福明新 拖起方工里

白湖南州東見之

朝倉紀即

统形國上度郡 分學于一行聖事中至書

前人一投內之神柱佛室各所回時就之左

政府受茶老再財富大為粮夷以二百三十屆

Ŧi. 朝倉紀聞



七

水

城

家

資

料

Ii.

七

宗像郡武丸正助伝

中放於明天里西人第三股天智天里 惠預八幅宮 朝倉関上三在一条九月 十五日所於神三座東少年殿道神天皇

山田村 地位上 高九百三五三十二年天



0

原田家臣知行甲乙録

大久元年前行五意



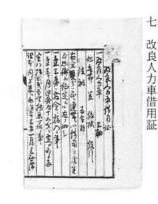
九

筑紫 (辰)

家資料

几

助番出勤の件 覚(奇勝隊より



少り事 上前は私う作がな

万年が代学文書を

いかける 村直接なる中で 職は我 多達しる うるとなってい 務等度市政をむま 門は神をなる ない後をあるれ 土月京日

されられるころもし る川北をありい

自ち一旦で小 中華敏之小 まず古る家

方房的人的

二八 書簡(悴召連 出庁の件)



人力車営業願

Ⅱ その他の購入資料

(絵 画

旦

不慥斎平山居士像

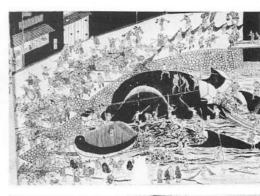


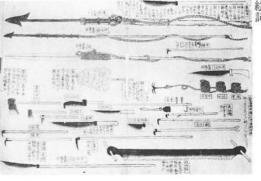












勇魚取絵詞





二二 版画「福岡西公園

書

跡 四

自性院親鸞

職品の中国なる首の世 同首院程等人也道路 自作肖像記

十三样 面班 有五次 性性學論首古歌 等後 教育なるのうきは 前岸 院店可作为随人事任一时 衙府落在明國行名 本主視雪自必有你 和本年居使有限



四〇 はとうのこと人しまごかいし人をでしまし いっていしている ころ・たれ マーカンコーンの この人においまれていまれてき (こ) 一大りい人ろういかいよく長事しら からかったいを経 陰徳説 供法就



(九)

Ξi. 書(亀井雲来

楚歌不在宋公禮 五六寶眼華一满天流 意三河志五麦一連 如不酬一會差快 酒看明月婦此

執行持豐名惠章堂世

奉訓

量公 管面別當尊樂

射縣各相色邊門 建自用水安門 的南東運

四八 漢詩 (亀井昭陽

等室城不假衛金出 字岩相存 等敢財德日敢構我

龍井本拜草

をはれる作品を をはれる作品を表すだれる。 をはれる作品を表すだる。 みる星花園主然混れる指出 五六 書 (亀井雷首) りいる古地志は中 そのいちか前三首

1 图元文

七九 二川相近俳句

五四 書(亀井暘州)

ワヤからんりれ こななれてすって

七七 和歌「なてしこのうた」

八〇 黒田長成書「博多文琳」 不行為的分班 为后不 等提材 好换的信味超像 る才養者を限つ信念的な低

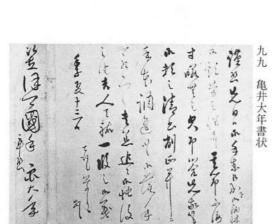
長成

省切場以為政士

話者与「重要

(+)





りるかしまけるない

おなる女法でお行る

かとりとからはであ

原 子馬牌衣事中

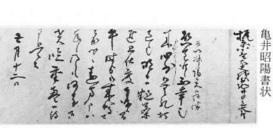
すってかとひとのは

死一体 東馬

「をないけん

1、本代からいがえ

キリア



耐勢 成了、如此一次 大大人一次 は一次 は一次 大大人 一次 は一次 では一次 では一次 では一次 とした では でいた かか がふ シャン は まな と かか がふ シャン は まな まな まな な まま でき しょう な まま でき しょう な まま でき しょう な まま と でき しょう は まま と でき しょう に まま と しょう に まま と しょう に しょう に しょう に しゅう に しゅう

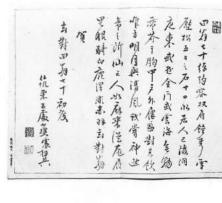
支 崎子を後在歌九八 原古処書状

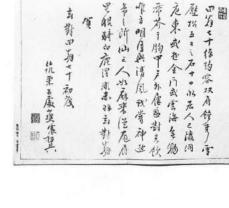


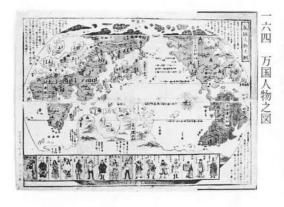
〇一 地券 (明治一〇年)





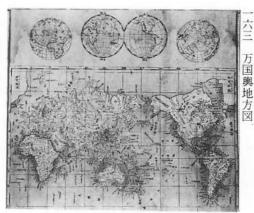




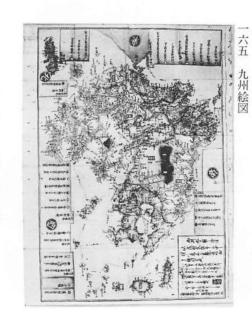


四五

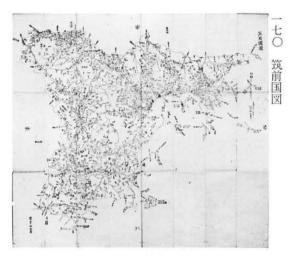
筑前旧志略



大里より長崎までの道程図



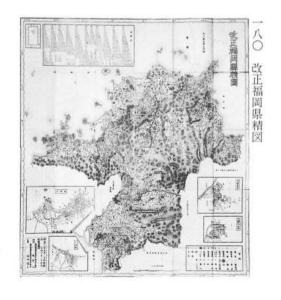
(十四)

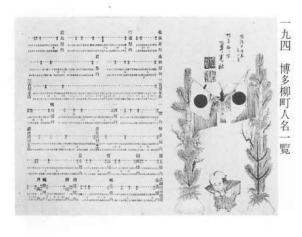


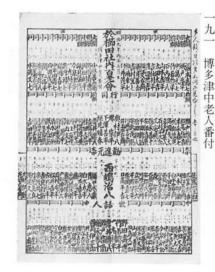














一九七 長野·當山·前原間



冗 例》

、本目録では、昭和五十八年度の収蔵品を寄贈、寄託、 購入の順に並

べ、さらに家別資料として、収蔵順に配列した。

絵図、広告・写真・新聞等の順に並べた。

、各家別資料の中では、絵画、書跡、工芸品、古文書、書籍、地図・

一、絵画、書跡、工芸品、書籍は、基本的に名称、員数、品質・形状、

法量、時代、作者の項を設けた。

、古文書は、名称、形質、眞数、時代、作者(発信者、宛所、筆者等)

の項を設けた。

一、古文書の形質の項は、形状を基本的に示すこととし、品質は()

内に示した。

、書籍の版本、刊本の区別は、便宜上江戸時代までを版本、明治以降

を刊本とした。

|、記載の文字が不明の場合は□、原本通りのときは劂配とした。更に 、法量の単位はセンチメートルである。

検討を要するものは側囮と記した。

一、各項末の()内の番号は備品番号である。Pは寄贈、Dは寄託、

Bは購入の略である。

、漢字は基本的に常用漢字を記載した。



《寄贈資料》

三奈木黒田家資料

(寄贈者) 黒田

(現住所) 東京都渋谷区

三奈木黒田家について

下座郡に一万六千石を与えられ、三奈木村に別邸を設けた。藩政の非。戦い、慶長五年(一六〇〇)長政が筑前藩主に任ぜられるや、 に至るまでその職を世襲し藩政上重きをなした。 確立と共に次第に頭角を表わして筆頭家老となり、二代目以降明治 様に育てられた。中国・九州平定、朝鮮出兵、関ケ原陣等々長政と 田孝高に引きとられ、黒田姓を与えられ、三歳年長の長政と兄弟同 摂津国伊丹(現兵庫県伊丹市)に生まれた。父重徳の善行により黒 初代の三左衛門美作は加藤重徳の次男として元亀二年(一五七一)

資料について

ある。 什宝類から成っており、上級武士の生活を具体的に知りうる資料で 派の絵画、藩主や文人の書跡、各種武術書、漆器、 初代三左衛門所用の甲冑をはじめとして歴代当主の肖像画、 尚約五千点の古文書は九州大学文化史研究施設に保管されて 陶磁器にいたる 狩野

I 芸 文 品..... 総 計 一二九件 二六件 一〇件 二七一点 三三四点 三点 一八点 一三点

五

高松院殿妙道無法居士像

幅

幅

絵

画

幅

品質 品質・ 品質・ 品質 作時法 作時法 作時法 作時法 Ξ 兀 • 形状 形 量 状 形状 形状 忠之公像 一興 代 量 量 量 春居士像 貫公像 八公像 不詳 不詳 不詳 不詳 江戸時代 絹本着色 絹本着色 絹本着色 江戸時代 縦 江戸時代 江戸時代 紙本着色 七三・〇 七0.0 四四二二 一〇八・四 掛幅装 掛幅装 掛幅装 掛幅装 横 三八・二 横 横 横 三九・三 四三・七 五六・七 (83-P-16)(83-P-14)(83-P-13)(83-P-20)

幅

幅

作者,不詳時代,一日一十四日,一日十四日,一日十四日,一日十四日,一日十四日,一日十四日,日本十四日,日本十四日,日本十四日,日本十四日,日本十四日,日本十四日,日本十四日,日本十四日,日本十四日,日本	九歷代当主肖像(二) 一作 者 不詳 (83-1)法 量 縦 八七・〇 横四〇・九法 量 縦 八七・〇 横四〇・九法 量 縦 八七・〇 横四〇・九	八 歴代当主肖像(一) 一件 者 贊・賽海宗晙 (83-1)	七 隆庸公像 (83-1)	六 睡鷗斎休江宗印居士像 ー 幅作 者 不詳 (83-P-15)の賛文あるが後世の写しか。法 量 縦 一〇八・七 横 五三・六法 団 縦 一〇八・七 横 五三・六
(83P-22) 時代 品質·形状	一 幅 作 者(83-P-21)	一 幅 作 者	一 幅 作 者	作時法 品質·形
て 江戸時代	京公前氏ノ奥方像 (本)	者 尾形探香 代 江戸時代 重 縦 九七·〇 横 三八·九 球 絹本着色 掛幅装	者 不詳 (四)・二年代 江戸時代 横四〇・一年 縦 七〇・五 横四〇・一年 縦 岩色 掛幅装 歴代当主肖像(四)	有不詳 人工戸時代 人工戸時代 人工戸時代 人工戸時代 人工戸時代 人工戸時代 人名
幅	一 幅 (83—P—17)	一幅 (83—P—19)	一幅 (83—P—24)	一幅 (83-P-23)

(83-P-6)		滝田紫城	者代	作品	三幅対	Z	鷹図	一 九
	横 二九·九	九・二	量り	持 法	(83—P—8)	東國	者	作
		本墨画淡彩 掛幅	形	品質・		江戸時代	代	時
.		J. 19	二一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	=======================================		縦 二〇・二 横 二五・二	量	法
一百田		E		- -		紙本墨画淡彩 メクリ	形状	品質・必
(83-P-7)		滝田紫城	者	作	一枚	10 図	草花図	一八
		江戸時代	代	時				
	七三、五	縦 三五・六 横	量	法	(83—P-10)	磨山秋軒	者	作
		絹本着色 額装	品質・形状	品質・		(辛亥の干支お	代	時
一面		図	一桜燕図	_ <u></u>		縦 一四七・八 横 三九・三 紙本蟲画 掛幅装	量状	法 品質 ・形
(83—P—28, 29)		不詳	者	作	一幅	米黙山水図		一 七
		江戸時代	代	時				
幅のうち一幅)	19 三九・三 (二幅のうち一幅)	縦 八七・一 横	量	法	(83—P-1, 2)	中幅「東坡」欠	考	備
		絹本着色 掛幅装	品質・形状	品質・		狩野探幽	者	作
文		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	丘星	_			代	
		日务島双	_] ()	 		縦 一〇七・一 横 六五・○	量	法
(83—P—26, 27)		森狙仙	者	作		絹本墨画淡彩 掛幅装	水状	品質・ビ
		江戸時代	代	時	二幅	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	八景図	一六
五五・四(二幅のうち一幅)	横 五五・四 (1	縦 二二八・五	量	法				
	装	絹本墨画淡彩 掛幅装	·形状	品質・	(83-P-11)	尾形守義	者	作
文		31 [2	3 新	-		江戸時代	代	時
		X X		- :		縦 一三一・五 横 八二・三	量	法
(83-P-3, 4, 5)	(83	狩野永真	者	作		絹本墨画淡彩 掛幅装	形状	品質・必
		江戸時代	代	時	一幅	中像	関帝像	<u>_</u>
五七・六(三幅のうち一幅)	横五七・六(五	量	法				
	性技	絹本墨画淡彩 掛幅装	形	品質・	(83-P-25)	不詳	者	作

(1) 「	が	作者不詳()	代 量状	二六 手形及び童子図	作 者 不詳時代	二五 星占図及び陰陽五行図	作者。南冥時代,一時一代,江戸時代, 一人,江戸時代, 一人, 一人, 一人, 一人, 一人, 一人, 一人, 一人, 一人, 一人	二四一梅月図
(83— P —34, 35)	(添書一巻)	(83—P—62, 63)	0 %	二枚	(83—P—61)	一	(83—P—9)	幅
時 代 不詳法 量 縦 二五・三 横 四・三品質・形状 紙本金字 掛幅装三二一 紺紙金字経	作者 黑田長知時 代不詳 法 量 縦 三六・四 横 五八・七品質・形状 絹本墨書 額装	\neg	作者。 黒田長溥時 一代明治八年(一八七五)法 一量 一級一六・八 一横五一・〇品質・形状 一級本墨書・掛幅装	三〇 黒田長溥書	作者。常正禅師時、一代、昭和一二年(一九三七)法、一量、総、一三八・〇 一横、三四・六品質・形状、紙本墨書、掛幅装	二九 一行書	作者,不詳時代,一人一、江戸時代,一人一、江戸時代,一人一、江戸時代。 一人	二八 書「休江」
幅	(83-P-42)	面	(83—P—41)	一幅	(83—P—36)	ー幅	(83-P-33)	一幅

+○·○ (83—P—266)		<u>风</u> 七	江戸時代	代	脖	Φ <u>ë</u>	状 絹本墨書 掛幅装 七言終名	形 大 言	品質・形状土
	丘 ・ 役下 ヒン・ン祈 ・五六・〇	· 互五 三 裄		뉱	法	1 日田	3色可		
			毛織物製	形状	節質	(83—P—39)	不詳	者	作
領			AL.	大利服	<u>[//</u>		戸時代	代	時
-			L G	- - -	1	本地 枚)	+:	鼠	法(
(83—P—262, 263)			江戸時代	代	時		紙本墨書 屏風装	形状	品質・必
	女 七一・〇		桁二十三	量	法	六曲一隻	墨書屛風「蘭・梅・菊・竹・虎・龍」		萗
			毛織物製	形状	品質				
通領			織) 陣羽織	四〇	(83-P-30)	徳成 (加藤司書) 江戸時代	者代	作時
(83—P—264)			江戸時代	代	11:5		縦 一三三・七 横 五四・六	量	法(
			麻布製	形状	品質・形状		紙本墨書 掛幅装	伙	品質・ボ
一領				光	三九	幅	「皇御国…」	書	蓋五
						(83-P-40)	黒田長成	者	作
		\sim	芸品)	Î				代	時
							縦 四二・三 一横 八九・六	量岩	法员
							捐本墨書 領接	比比	品質・ビ
(83—P—32)			野坡	者	作	一面	「至誠」	書	三四
			江戸時代	代	時				
	横 四一・九	Ċ	縦 二七・	鼠	法	(83—P—43)	黒田長知	者	作
		掛幅装	紙本墨書	形	品質・		不詳	代	時
一幅			一麿…」	書	三八		縦 二〇・八 横 一八・一紙本黒書 額装	形 量 状	法品質
(83—P—31)			泰 山 人	者	作	Ē	黒田君の	和歌	
			江戸時代	代	時	i		l	
t	横 三九・七	五五	縦 一六五・五	量	法	(83—P—44)	黒田長知	者	作

四七 鏡 (松竹鶴亀図)	者 藤原政重代 江戸時代 別製	は、 意(ちゃり・おくご)(VI) 時 代 江戸時代 者 藤原重義 (大)径 一二・二 温質・形状 銅製	江戸時代 二七・二	『 定紋入黒漆	112	四三 綿入袷せ 一六・八
一面	(83 P	二 (小)径 一〇·五 (83P-216, 217)	二十 面 (83—P—136) 横 二七·二 高 六五·八	一基	丈 一四五·〇 (83-P-265)	横 一三·〇 (83-P-227, 272) 一 対
五二 色漆鶴図手文庫	時 代 不詳	時代 不詳	者 不詳 不詳 不詳	四九 鏡 (鶴図)	作者。中嶋和泉吉次時、代、江戸時代、江戸時代、祖、登、三〇・〇、品質・形状、銅製	四八 鏡(松竹鶴亀図) 時 代 江戸時代 法 量 径 二三・八法 量 径 二三・八
一合	横 二七·一 高 一四·一横 二七·一 高 一四·一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	一面(83—P—222)	(83 - P-221)	一面	(83—P—220)	(-83P-219) 一 恒

品質・形状	五七	a f	き法	品質・形状	五六 箱枕	時 法 留 代 量	五五五獅	時代	法量	品質・形状	五四荒	備考	-	品質・形状	五三黒	時法代量
木製 蒔絵	黒漆金蒔絵三葉藤巴葡萄唐草文挾箱	汽声 肝		木	枕	不巾 鉄 一二、二	獅子玉乗文鎮	不詳	九・三	鉄製	荒磯鶴図八角水注	書状一六通入	江戸時代 三一・七	木製 漆塗	黒漆文箱	近代
	巴葡萄					高			高三				横			横
	唐 一 草 合 ?:					六 · 五			三・六			. (8	一 五 · 四			三三、八
	(漆哭											3 — P — 1	高			高
	合 (漆器五七点入)	(031-10)	(oo _ D _ 179)		個	(83—P—224)	個	(83—P—223)			個	(83-P-128, 1052~1067)	一 五 六		合	(83—P-129)
時	法 品質	六二	時	品質	六二	時 法	品質・A	-	時	法员	品質・五九	<u>.</u>	時 法	品質	五八	備時
代	法 品質·形状		升	品質・形状		代 量	品質・形状 鉄 一		代	法分量	・形状 外針		代 量	品質・形状	八毛氈	考代
江戸時代	縦 ニニ・八 木製 漆塗	黒漆弁当箱	江戸時代	木製 漆塗	定紋入漆器	近代三八・五	鉄製		不詳	-	(台部) 木製	λ.	紅戸時代 一一二・○	毛織物製	託	漆器五七点人 台付江戸時代
	横一二・七					高 四 一· 〇				横二五五	↑ 泰 全 (炉部)) 横 一八七・○			
	1:									ì	·部) 铜製 _		0			(83− P −130, 1068∼1124)
	七高		(83—P−137~159)		三三点					- 4	/ ISS					뽀

高二一・三	八五五		六七 姫道具		不詳		品質・形状 木製 漆塗	六六 金蒔絵重箱			(小)径 九・一	盃 (大) 径 一四·五 (中) 径	法 量 箱径二三·八 高 一一·二	木製	六五 定紋入黒漆筒型箱		戸時代	二 縦 二二・五 横 二二・八	縦 一六・一 横	品質・形伏・木製・李金	六四 黒漆箱		口縦 一八・一 横 一九・七	横	六三 定紋入黒漆箱
	大	銅製	八点一組		(83—P—133, 134)	同 一九·四		二組		(83-P-127, 1049~1051)		10.0			合		(83—P—125, 126)	高 二七・九	高一五・三		二合	(83—P—123, 124)	高 1 - 1	高 一 四 〇	二 合
法量	品質·形	七二		時	法	品質・形状	t		時	法量	品質·形	1	ź	時	法	品質·形状	7	է Ն	時			法	品質・形状	六八 茶器	時
量 径 三七・○		七二 染付花鳥文大皿			量 径 五〇·五		付			量 縦 四一・○		せつ 好作魔魔女プロ	ジナ其弊でプロ			状 磁器	1	やすりトントコ	代近代	(湯冷)	7	(陶器	茶器	代 江戸時代
				(83—P—189)					(83—P—188)	横 三四・〇		-	-	(83-P-187)			<u>-</u>	-	$(83-P-194\sim200)$) 直径 五·九 高 三·八	高、六、〇 最大径、六、二 一口径 四、五		七点一組	(83-P-179~186)

時 代 天保一三年(二八四二)		木製 漆塗	七七 定紋入黒漆広蓋		時代近代 ((盆)径 二七・五	法 量 (膳) 縦 三六・八 横 三六・八	品質·形状 木製 漆塗	七六 梨子地会席膳及び朱漆盆 膳丸脚			法 量 径 四三・二	品質・形状 磁器	七五。染付梅雀文六角皿		法量 径四〇・五	品質・形状 磁器	七四、染付葡萄香草文大皿	時 代 不詳	法 量 径三二・五	品質、形状 磁器	七三 染付菊文大皿	時 代 不詳
.(83—P—135)			<u> </u>		$(83-P-167\sim177)$		Λ		脚盆二枚		(83—P—193)			<u> </u>	(83-P-192)			<u> </u>	(83-P-191)			<u></u>	(83—P—190)
時代 明治四五年(一九一二)法 量 径 一三・九 高 四・三	質・形状 陶製	八二 天盃			時 代 不詳	量	品質·形状 陶器	八一 見込風景図盃		時 代 近代	(小) 径 八・〇	 〇·九	(小) 径 七・八		八〇 朱漆金蒔絵盃		近代	法 量 径、九·一品質·形状 木製、漆塗	七九 桐紋入朱漆盃			質・形	七八 酒器
		- []		(83—P—202)				L1		(83-P-161-166)		(中) 径 九・六		(中) 径 九・五	六口		(83—P—160)		<u> </u>		(83-P-203-211)	高 二五・九	九口

八七	1	作	時代	法	品質・シ	八六			時		品質・脳	八五			時		品質・以	八四		作	時			法	品質・ビ	八三		作
脇差	á	者	代	量	杉状	刀		者	代	量	杉状	刀		者	代	量	形状	盃		者	代			量。	杉状	五		者
左 在銘「大和守吉道」	South N. 1	不詳	不詳	長 七三・一	鍛鉄製	(無銘)		不詳	不詳	長 六八・八 反 〇・九	鍛鉄製	(無銘)		亀井源太郎	九一	径 一一・六 高 二・〇	陶器			不詳 (8:	明治一〇年 (一八七七)	径 一〇・五 高	一径 一一・八)径 一二・九 高	銀製	五七桐紋入銀盃		不詳
_		(83—P—82)				_		(83—P—81)				_		(83-P-201)				<u> </u>		(83-P-212-214)						<u>=</u>		(83—P—215)
	作Ⅰ			品質・	九一			時		品質・	九〇	<i>,</i>		時	品質・		八九		作	時	法	品質・	j J	(作	時	法	品質・
	者(代	鼠	形状	儀杖剣		者	代	量	形状)仕込杖		者	代	形状		槍		者	代	量	形	ァ ダフ		者	升	量	形状
	不詳	近代	(拵)全長 八二・四	鉄製	19		不詳	近代	長 三・○	(刀) 鍛鉄製 (杖) 木製			源信国重宗 他	江戸時代	柄は木製				不詳	不詳	長 一四・五	鍛鉄製	7 有錐・脚第二	E	大和守吉道	不詳	長 五二・四 反 〇・八	鍛鉄製
	(83— P —261)				_		(83—P—85)				_	I	$(83-P-86\sim92)$				七口		(83—P—84)				-		(83—P—83)			

				•						
九 七	時法 代量	品質 九六	時 法 量 、形状	九 五	時 法	品質 九 四	時;	質・	九 三	作時 九 二
類当	代 量 2	形 兜	形 代 量 状		代 量	7万	代	_ //2		者 代
当	江戸時代	铁製	不 高 製 二七、五	南蛮兜	Ħ.	状 五枚胴形式 置手拭形兜付 鉄錆地紺糸威胴丸具足	時代 :	<u>↓</u> 付	紺糸威胴丸具足 小具足付	知 江戸時代
一点	(83—P—78)	頭	(83-P-77)	一頭	兜高 一八・二 (83-P-69, 70)	小具足付 一領 (兜一頭)		型 社 	足付 一(領(兜一頭)	
法品質	_	時法品質		步法 品 質	_	時法品質	九	時 法 品 質	九八	時 法 品 質
法 量	<u>0</u>	時 法 量 量 代	<u> </u>	手法 温質・形状	8	· 形 代 量 状	九 九 三	時 法 量 代		· 形 代 量 状
巾 八・〇	脇立残欠	江戸時代 市 八・五 銀泥	大水牛形脇立	中 一一・五木製 朱漆塗	大水牛形脇立	江戸時代 中 三四・六	三日月形前立	桃山時代 小 八·五 漆塗	大水牛形脇立	江戸時代 中 一六·五
		径		徭		滏		弦 長		
		型 · 〇		fi t O		四 八 七		0.1.0		
	一点	(83-P-274, 275)	一双	周八〇・〇	一双	(83—P—73)	一 点	(83—P—71, 72)	一双	(83-P-79)

一〇八 御旗五旒		品質・形状を刺り入れる。	時 一代(江戸時代) 法 一量(扇)長(三四・九(扇)、形状 木製・漆塗	10六 扇	等 大、工工等大法 人 量工 人 任 三○・○ 摩二二 品質・形状 木製 銀泥 円盤形	一〇五 大小の字立物	時代 江戸時代 法 量 高 一三・四	定 章 製 入		時 代 江戸時代 品質・形状 布製	一〇三 鷹当
五旒	(83-P-122)	一点	(軍配団扇)長 五三・○ (83−p−269, 270)	二、金本、	1 • 1 (83 – P – 76)	個	(83—P—106)	— 杉	- C	(83— P —80, 273)	(83-P-276) 二 組
一一三 巴紋入唐草文螺鈿鞍	代 江戸時代 (居木) 二七・〇	去 人量 (前輪) 1 三)・七(後:品質・形状 木製製箔 一一二 無文勢	本製吊台付 、 江戸時代が	は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	江戸時代	ままり こら・こ ゆうそう 質・形状 木製 皮張	一 () 床	時 代 江戸時代品質・形状 布製	一〇九 旗	作 者 太左衛門	11:10・0 横
	(83-P-107)	(多論) 中三八・〇一 音	(83—P—121)		(83 → P	型 化 ·	一脚	(83—P — 228~259)	三一旒	(83-P-114~118)	

品質・形状 紙本墨書 札一一八 御守護	時 代 江戸時代 法 量 径 四五・〇 深さ 二品質・形状 鉄製 一一七 陣中鍋	13 4/3	時代,一代一江戸時代。 品質・形状 木製鉄 覆輪銀箔 漆塗品質・形状 木製鉄 覆輪銀箔 漆塗一一五 龍濤 文登	時代(江戸時代法 量(「「「「「「「「」」」」(「「」」)(「「」」)(「「」」)(「「」」)(「「」」)(「「」」(「」」(時代 江戸時代 (居木) 二六・八法 量 (前輪) 巾 三二・〇 品質・形状 木製 螺鈿
一 枚	□□□・五 (83—P—119)	四 点 (83—P—110~113)	一三·五 長 二八·八 (83-P-109, 271)	(後輪) 巾 三六・八 一 背	(後輪)巾 三七·○
作 者 福山長介時 代 万治二年(一六五九)	作者 薦野勝行 株 文政八年 (一八二五)	一二二 十文字鎌目録作 者 薦野勝昌 (一七九九) 十文字鎌目録	作 者 鷹取尚成時 代 宝暦元年(一七五二)二二〇 黒田一誠公新甲冑説	(古文書) (添状) (本本墨書	一一九年 睡晓 樣 御白髮 時代 工戶時代 基 一 紙 一 五 · 九 横二 · 八法
だけま 1 考 (83P-48, 49)	· (83-	巻子装 — 巻 巻子装 — 巻	継紙 一 通	横 七八・五 (83-P-64, 65)	髪二束 添状一通 (83-P-66)

作時	_	作時	_	作時	_	作時	_	作 時	_	作時	_
者代	<u>一</u> 九	者代	八	者代	亡七	者 代	긎	者 代	五五	者代	三四
黒田忠之	覚書 小切紙	大涼院 (長政夫人)	書簡 折紙	桑島戈太夫	仮鞭免状	不詳 (一八六三)	御打物折紙并拵目録	財立八平 (一八二四)	日置流弓之書秘記	元治元年 (一八六四)	新影流目録
	掛幅装		掛幅装		巻 子 装				卷 子 装		卷 子 装
(83—P—38)	一通	(83—P—37)	一通	(83—P—60)	一巻	(83 -P- 58, 59)	二通	(83—P—57)	一巻	(83—P—50~56)	七巻

塚本家資料

(寄贈者) (現住所) 細細

塚

岡における近代医学の動向を示-生き方を通じて近世の藩医から近代 得後、中洲で開業、その後、熊吉 に、八代道甫は、幕末期藩の意力 茶壺記」、黒田治之「楓図」、里 抱医師(外療)を代々勤め、外療 茶入を鑑賞した四代藩主綱政の っている。近代になると、八代第 (農芸化学科) 卒業後水産講習記 本資料は、藩主と塚本家との関 本資料のなかには、初代道庵母 塚本家は、初代道庵が寛文年間

		絵	画	\Box			
木朗子 塚本潔							
木・東京都世田谷区		初代塚	初代塚本道庵像				一幅
本 福岡市中央区	法品質	形	縦 五五· 和本着色	三掛幅	装 横	三天 - 三	
療のなかでは最高の三三〇石を賜わ間に召抱えられて以来、黒田藩の御	作時	者 代	賛・ 鉄相				(83—P—639)
所教授になっている。 道甫は軍医に、九代道遠は農科大学	<u> </u>	二代塚	一代塚本道庵像				- 幅
	品質・	形状	紙本着色	掛幅な	装		
黒田長成墨跡、益軒書翰などがある。「夕時雨記」、竹田定直「塚本氏碾	時 法	代 量	紅戸時代 五三・	t	横	ニボ・六	
してくれる好個の資料である。とく関係、医師塚本の活躍、ならびに福	作	者	賛 · 汲 古				(83—P—640)
「向による近代医学(長崎伝習)の習	Ξ	紫式陪図	図				一幅
近さり葬りの長巻)長冑と口られて本鎖台の軍医となっている。道甫の	品質・	形状	紙本木版着色		掛幅装		
貴重な資料といえよう。 近代の博多の優業の展開を知ること	法	量	縦 五八・○	0	横	三三、八	

文 書………………………………………………………………………… 跡..... 画……………………… 三〇件 総 討 四三四件 六〇件 一九件 二六九点 一七三点 六九五点 一五八点 三五点 六一点

品質・

四

君子并童子図

作時法

近代

形者 代 量 状

縦 一三四・五 絹本墨画淡彩

横

四五・〇

仮表装

 \mathcal{I}_{1}

山水図

ができ、近代医学史を知る上で貴重な資料といえよう。

作時法

者 代 量

原画・円山応挙 江戸時代

(83—P-279)

幅

(83 - P - 285)

幅

作者。 黑田治之時, 代 江戸時代 法 一量 縱 四二・五 一横 五八・七品質・形状 絹本墨画淡彩 掛幅装	九人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人	八 蕪図 日谷翁 日谷翁 日本選・形状 紙本墨画淡彩 メクリ	七 孤村横雪図作 者 三峰馬元欽 時 代 江戸時代 法 一一四・三 横 三七・八法 星 縦 一一四・三 横 三七・八品質・形状 絹本墨画 掛幅装	六 板橋新柳図作 者 浦上春琴作 代 江戸時代
(83—P—277)	(83—P-641) 幅	(83—P—297)	(83-P-289) 一 枚	(83—P—284) 一幅
時代、江戸時代法、一旦、一人、江戸時代、日本、日本、経一〇七・四、一人横三三二・二品質・形状、絹本墨・画、掛幅装、一四、一梅臘図	作者 不詳時 代不詳 一三竹図	作者 草場傾川 (8時代) 八江戸時代 (11年代) 一二・二 横三五・五(四品質・形状 芭蕉布に墨画 メクリーニ 竹図	作者,等揚時代,一十十五十二十十七十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	作者。西國方済時,代三江戸時代,一人一八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十二十二十二十二十二十二十二十二十二
幅	一幅 (83P-304)	三五・五(四枚のうち一枚) 四 枚	幅] 唱 (83-P-288)

一九 牡丹図		時 代 近代		品質・形状 紙本着色 メクリ	一八 梅に鶏図				法 量 縱 二九・〇 横 五一・〇	品質・形状 紙本着色 メクリ	一七 若松に小禽図			時 代 江戸時代	縦 三一・五	品質・形状 紙本墨画淡彩 扇面を掛幅装	一六 猿猴図		者	時 代 江戸時代	縦 三五・二	(山水図)	縦 二八・〇	紙本墨書 墨南	一五 書画貼交		作 者 呂紀
一枚	(83-P-291) 時代	法量			一枚	作者	(83-P-290) 時代	法量	D 品質·形状	· 一 · 南	一枚	作	(83-P-317) 時代	法量	品質・形状	—————————————————————————————————————		作者	(83-P-318) 時代	法量		_七·〇	<u>.</u>	作	一幅時代	法量	(83—P300) 品質·形状
	秀 近		紙本着色 メクリ	棠		秀漢	近代		紙本着色 メクリ	天			近代		紙本着色 メクリ	機に四十雀図			近代	縦 一二八・七 横 五一・○	紙本	4.	卯こ 養図	秀溪			紙本着色 メクリ
(63 F 250)	(82—B—206)			枚		(83—P—295)				— 枚		(83—P—294)				一 枚		(83—P—293)				- *	- 女	(83—P—292)			

				(83-P-301)		伝仇英	者	作	
(83— P —306)	黒田鯛政	者	作			近世	代	時	
	宝永三年(一七〇六)	代	時		横 二一・八	縦 二〇·五	量	法	
	縦 三三・七 横 四五・九	量	法			絹本着色 額装	形状	品質・形状	
	紙本墨書 掛幅装	形状	品質・	面		農労図		<u>-</u> 七	
幅	夕時雨記		Ξ						
				(83-P-316)		オギワラセイコ	者	作	
		/				近代	代	時代	
	外	\ E					量	法	
						紙本 メクリ	形状	品質・	
(83—P-534~536)	不詳 (83	者	作	老		ガネ格の図	,		
	近代	代	時	女		がた寄り図	ŧ.	-	
	○ 縦 三三·五 横 六八·○			(83—P—303)		一幅三面	考	備	
	四七・二 黄	į	ž			徴明 小仙 ほか	者	作	
	五〇・三、黄	量:	去			畤	代	時	
	青写真	形状	品質・		横 五四·五	E)縦 一九·四		ŧ	
三 枚	冷藏船有魚丸設計図		<u>=</u>		横 四三・五	_			
					横	縦	量	法	
(83—P—299)	不詳	者	作	Ш	地淡彩 紙本金地墨画	紙本墨画 紙本金地淡彩	形状	品質・形状	
	近代	代	時	ı]			
	縦 一五○・○ 横 五二・五	量	法	幅		扇面貼交		 I i.	
	紙本印刷 メクリ	形状	品質・形状	(83—P—302)		一幅三面	考	備	
— 枚	歴代天皇陵墓一覧図	二九 歴	<u>-</u>			徴明 ほか	者	作	
						江戸時代	代	時	
(83-P-529)	原画・和田英作	者:	作!		横;	縦			
	大正四年(一九一五)	代	時		横五			,	
	縦 五三・○ 横 七五・○	量	法		横 五二・九		量	法	
	紙本印刷 メクリ	形状	品質・		紙本金地墨画あるいは淡彩	紙本墨画 紙本金	形状	品質・形状	
一 枚	紫宸殿上御即位式図		<u>二</u> 八	幅		扇面貼交		二四	

法 量 縦 一〇二・〇 横 四五・五品質・形状 絹本墨書 メクリ	三六 黒田長成書「真・善・美」 一枚	者 黒田長成 (83-P-342)	代 近代	量 一縦 一三五·九 横 六四·五州北 新河 新河 1988 1975 1975 1988 1988 1975 1988 1988 1988 1988 1988 1988 1988 198	三五 黒田長成書 一 枚		者 黒田長成 (83-P-341)	近代	量 縦 一二五・○ 横 五四・○ 形状 絹本思書 メクリ	三四,黑田長成書 一一大人		者 竹田定直 (83-P-355)		縦 二三	品質·形状 紙本墨書 掛幅装	三二 書「塚本氏碾茶壺記」 一幅		考 茶入「夕時雨」について述べたもの (83-P-354)		時代 江戸時代	
四 書	作时者代			四〇書	作者	時代	法量	品質・形状	三九書	作者	時代	法量	品質・形状		三个	作者	時代	法量	品質·形状	三七書	
『「送 塚本君遊学于肥後序」	并士周学 安政元年(二八五四)*	· 〇 横	紙本墨書 メクリ	『贈序』	小林古鵿			紙本墨書 メクリ	『「黒田侯爵来遊観捕鯉之詩」	小林星洲	近代	縦 一三七・二 横 三二・一	紙本墨書 メクリ		"「黒田英科来遊観浦鯉之詩」	小林星洲	近代	縦 一三七·七 横 三一·七	本晟書 メクリ	『「黒田侯爵辱賜之詩」	
一 枚	(83—P—351)			一枚	(83—P—340)				一枚	(83—P—338)				- *	文	(83-P-339)				一 枚	

.

作者を登場を持つ、大田ので、形状の紙を選書を入り、大田ので、形状の紙を選書を入り、	四五書「塚本翁七十賀賦」作者、八田瞭代、明治時代、明治時代の一、大田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・	四四書「塚本翁七十賀賦」作者の一名をおり、一名をおり、一八五四)は、一名をおり、四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	四三 書「無序一章奉送塚本君成章遊于東肥」作 者 井土周字時 代 安政元年(一八五四)ヵ法	四二 書「送 成章塚本君遊肥后序」時 代 安政元年(一八五四)ヵ法 量 縦 二四・二 横 四九・一法 重 縦 二四・二 横四九・一品質・形状 紙本墨書 メクリ
(83—P—321)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(83-P-330) 一枚	一枚 ————————————————————————————————————	(83-P-352)
時 一代 江戸時代 法 一量 一縦 一二七·九 一横二七·四品質·形状 一紙本墨書。掛幅装五○ 即非墨跡	作者、清水勝従時、代、明治時代、五、横、一〇八・五、金、縦、二七・五、横、一〇八・五、岳質・形状、紙本墨書、メクリの九、書「送」	作 者 中島元裕 けんしょ 一人 明治時代 は 八〇・四法 量 縦 二九・二 横 八〇・四品質・形状 紙本墨書 メクリ 四八 書「送 塚本成章南遊序」	作 者 松井 時代 明治時代 日本 一番「奉送」塚本君道甫遊学于肥後序」 四七 書「奉送」塚本君道甫遊学于肥後序」	作 者 岡部靍 時 代 明治時代
幅	(83-P-329)	一枚(83—P-327)	(83-P-326)	一 枚 (83—P-322)

幅	五九 七言詩	九二九二	一三二・七 横二	江戸時代 二三	代	時
		元・三	横	(一) (社)	法量。	法
(83—P—333)			掛幅装	紙本墨書 掛	質・形状	品
	代 近代 [*]	対幅		亀井昭陽一行書	五四亀	
	質	(83 -P- 286)		四紙貼交	考	備
一幅	五八 七言詩		۸	頼襄 雲華上人	者	作
				江戸時代	代	時
(83— P —307)	高文学	三三、九七	横 横	四 縦 二・二		
	法 一量 一一一八、七 一横二二六、四品,質、形状 一級本基書 挂幅装	三一:〇	横 横	□ (□) (□)縦 (□)縦 (□)(□)(□) (□)(□) (□)<td>量</td><td>法</td>	量	法
- ф			慢		品質・形状	66
声面	在比 比雪寺	幅	^	五三 山陽雲華墨跡貼交	<u> </u>	
(83-P-310)	作者,息石之時代,江戸時代,江戸時代,江戸時代,江戸時代。	(83—P—319)	村	山岡鉄舟	作時名者代上	作時名
	紙本墨書 掛幅装	ц	- 黄 :::1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	従 紙 本	質・形状	去品
一幅	五六八鳥石之一行書	一幅		岡	五二山	
(83—P—287)	作 者 雲外独歩 代 江戸時代	(83— P —332)			者代	作時
	質・形 量 状	£	立・〇 横 四九・五掛幅装	縦 一二五紙本墨書	法品質・形状	法品
一幅	五五 雲外独歩墨跡	一幅		独立墨跡	五一独	
(83—P—308, 309)	作者。 亀井昭陽 (8	(83—P—305)		即非如一	者	作

作者 支那仲臻 時代 近代 近代 量 縦 一二七・二 横 二八・六品質・形状 紙本墨書 掛幅装	六三 五言絶句作 者 一堂素完用 代 近代 過 縱 一三五・七 横 四一・六	質・形状 絹本墨書 メクリ六二 七言詩	作 者 峰庵十湖時 代 明治三四年(一九〇一)法 量 縦 一三七・七 横三二・二品質・形状 紙本墨書 メクリ	六一 二宮聖人之詠作 者 小竹散人	山晚 景 之 詩 一〇九 然本墨書
(83—P—343)	(83-P-337) 幅	枚	(83—P—336)	一 枚 (83-P-335)	(83P-334) 一幅
時代,近代法、一人、一人、一人、一人、一人、一人、一人、一人、一人、一人、一人、一人、一人、	作者,小竹時,代近代時,一代近代,一日,一八十二十二十二十二十二八八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	六七	時代,不詳法、一人一人横四二、八法、一人量、一級一二五、八人一人横四二、八八名質、形状、紅本墨書、掛幅装六六、五言詩	作者。北湖一〇一·五人横、二六·九法,一量一一一〇一·五人横、二六·九品質·形状,紙本墨書。掛幅装六五、北湖一行書	者代量状 小石
幅	(83—P—349)	(83—P—348) 面	幅	(83—P—346)	幅 (83—P—345)

品質・形状 紙本墨書 メクリ	七三一書「小陶廬并序」	田喜作	法 量 縦 二九・一 横 一三〇・〇品質・形状 紙本印刷 メクリ	七二書「遊天保山記」		質 · · 形	七一小小子,一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个		法 量 縦 二九・六 横 六五・五品質・形状 紙本墨書 メクリ	七〇 半山書	į	法 量量、縦一〇八・二一横、二八・〇品質・形状、紙本墨書・掛幅装	六九 書「先人藥籠銘」	作 者 藤沢甫
	一 枚	(83—P—324)		一 枚	(83-P-323)		一 枚	(83—P—328)		一枚	(83P-344)			(83—P—347)
七八 和歌「寄梅祝」	作 者 木非垣中道直足	質·形状	七七 和歌「二國本5かいによめる」		質・形量 状	七六 和歌「寄松祝」		法 量 縦 二〇・五 横 一四・八品質・形状 紙本墨書 メクリ	七五 和歌「新曆」	杰 近	質· 形量状	七四(和歌「塚本刀自きミに参りするとて」	作 者 松□専 (二八九九)	
一枚	(83—P—370)		一枚	(83—P—369)		一枚	(83—P—367)		一枚	(83-P-368)		一枚	(83—P—325)	

- (83-P-312) 枚 枚 枚	横 横 五 五· 五 五	不詳世 三五・四 「針箱」 不詳世 三五・四 「お 題書 四冊	作時 作時 作時	P-373) 枚 枚 枚 か	形 形	質 八 質 八
(83-P-311)	横横横 二十·〇 ·三	・ 根本墨書 掛幅装・ 大・○・ 経 三六・○・ 経 三六・○・ 五・ ・ ○・ 五・ 五・ ・ ○・ 五・ ・ ○・ ・ ・ ○・ ・ ・ ○・ ・ ○<td>作 時 法品質、 形 者 代 量 状</td><td>一 枚 (83-P-372)</td><td>せ 近代</td><td>寺法品 作時沒 質 八 ・☆ ○</td>	作 時 法品質、 形 者 代 量 状	一 枚 (83-P-372)	せ 近代	寺法品 作時沒 質 八 ・☆ ○
_ 幅		歌貼交	八四和歌	- 1	紙本墨書 メクリ	品質·形状
無 (83—P—387)	傾 一六・〇	る 不詳 (仮題) 歌之写 (仮題) 歌之写 (仮題) 歌之写	作時 品質·形状 量 代 一	(83—P-371)	2 和歌「寄竹祝」者 木非垣中直足者 木非垣中直足 横 一四・六	作 時 法 品 七 九 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

品質・形状 陶製 肩衝茶入	九一 瀬戸茶入 銘「夕時雨」	〈工 芸 品〉	作 者 如意輪寺 時 代 明治二七年 (一八九四)	質·形状 量状	九〇 楠木正行公梓弓之歌	作 者 不詳	基 縦 一三	品質・形状 紙本墨拓 メクリバ九 楠公墓碑拓本	有「	•	品質·形状 一紙本墨書短冊 八八 和歌「堪忍」	- 1		等	質・形状 紙本愚書
	合		(83-P-350)		一	(83—P—298)		枚	(83—P—315)		枚	• ***	(83—P—314)		
	九六 短刀	備 考 刀身のみ時 代 江戸時代☆法 量 最大長 六九・○品質・形状 鍛鉄製	九五 刀	備 考 付 筆まき (一枚)時 代 江戸時代	法 量 長さ二五・五品質・形状 木製	九四 筆	•	備 考 茶入「夕時雨」の付属品時 代 江戸時代品質・形状 絹製	九三 仕覆	備考茶入「夕時雨」の付属品	質 · 形	九二 仕覆	1	ままず で 発 で 発 で 発 で 発 の で 発 の で 発 の で 発 の で の で	量
	— П	(83—P—805)		(83—P—804)		一本		(83—P—803)	一枚	(83—P—802)		一枚	(00-F-001)	/o> D 001)	

(83—P—968)	國 魚					
	江戸時代	時代	一面	自然石研出硯		
巾 五·八 厚 二·〇	長 八・五 中					
	蒔絵 内側梨地	品質・形状	(83—P—963)	付 水牛角のケース、二重袋		
	i i	. (代	時代	
一具	南天蒔絵印籠	_ 元	最小径 一・〇	長 三・七 最大径 二・一	法量	
				象牙製	品質・形状	
巾 五·四 厚 一·八	江戸時代 長 七・〇 エ	時法 59. 飛量	一顆	章	一〇〇 印章	
	基金 羽则业也		(83—P—962)	近代,		
	皂 甲文印稿		小径 一・三	長 七・七 大径 二・一本本等	法置	
(83—1 ² —966)	河戸時代 <i>"</i>			石道製	E	
横 一九・〇 高 三・五	縦ニー・〇	持法	一顆		九九 印章	
	蒔絵	品質·形状				
	j ;	- ((83—P—960, 961)	朝鮮の紙幣		
一合	蒔絵硯箱	101		近代	時代	
				紙本印刷	品質・形状	
	篇一枚)		二枚		九八 紙幣	
読 白居易詩(三枚一綴) 漢詩(一	付・文習研銘拙読					
横 一〇・二 厚 二・七	江戸時代*	時法代量	(83—P—807~959)		時(代)	
	石製	質・形		銀、銅製	品質・形状	
一面	〇二 文習硯	101	一五三 枚		九七 古銭	
			(83—P—806)	不詳		
ļ	不詳	時代		江戸時代,	時代	
横 七・四 厚 二・一	縦 一四・三	法 量 量		長 二七・一	法質・形状	

玄林宛	一一〇 雨森東五郎誠清書状 一《古文書》	時 代 不詳 a質·形状 自然石 一○九 研磨自然石 — 一○九 研磨自然石 — 一	備 考 付・ネジ蓋式円筒形木製ケース (83)時 代 近代 近代 温 高 一三・七 胴径 四・一 口径 に品質・形状 ガラス	薬	時 代 江戸時代 市 五·七 厚 三·二品質·形状 蒔絵 内側梨地 二一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	、 江戸時代 一長 八・○ 巾 一一・○ 厚 二 赤漆蒔絵	一〇六 萩に猪図蒔絵印籠 一
(83-P-356) せ	通	一個 一個	(83—P—971)	CI CITE	(83— P—970)	P —969)	具
作 者 國左 一一七 花園の記	作 者 大西兵吾より塚本道甫宛時 代 近代 一六 大西兵吾書簡	作 者 不詳 代 江戸時代。一一五 羈窮随筆	作 者 不詳 (一八三五) 中一四 人名録	作者不詳	1 一三 未定稿	一一二 謁于身延山久遠成懐作 者 峩眉陳人矩□ 代 文化九年(二八一二)	一一一 書礼式 (仮題)
一巻 (83-P-363)	一 通) 电 (83-P-361)	庫 (83—P-360)	(83—P—359)	(83—P—358) 1 通	(83-P-357) 一 通	一通

(83—P—386)	塚本道甫 (一八七三)	作時者代	(83-P-379)	塚本道甫。 明治時代,	者 代	作時
一 冊	地租上納帳		通	奉願口上覚の案文	<u></u>	
(83—P—385)	不詳 不詳 (一八八三)	作 時者代	(83—P—378)	塚本道甫より福岡県令岸良俊介宛 明治一五年 (一八八二)	者代	作時
一 冊	公用諸記	1110	三通	山林御下附願	<u>=</u>	_
(83—P—384)	不詳 明治時代 ¹	作時者代	(83—P—377)	『 沢木藤右衛門他五名より塚本道庵宛』 元文五年(一七四〇)	者代	作時
一冊	旅中万覚	二九	通	立証(野山拝領仕、竹木植立之依頼)	<u>=</u>	
八八三~一九〇六) (83-P-383)	不詳 (一八八三~一九〇六)	作時者代	(83—P—376)	『福岡大林区署調査係より塚本道甫宛』明治三五年(一九〇二)	者代	作時
一冊	貸付金証書記	二八	通	国有林実地調査	<u>-</u>	
(83—P—382)	沢木藤右衞門他五名 元文五年(一七四〇)	作時者代	(83—P—366)	不詳	者 代	作時
一通	立山証拠写	二七七	一	(仮題)「大和歌の起源について」	$\vec{\overline{o}}$	
(83—P381)	塚本道甫々明治時代々	作 時者代	(83— P —365)		者 代	作時
一通	山林御下附願の案文	— 三 天	通) 上衛門尉書状	九	
(83—P—380)	不詳 明治時代 ⁹	作時者代	(83—P—364)	□	者 代	作時
一枚	図面の案		通	(仮題)書礼式	八	

(83— P —400)	塚本侃斉他四名明治時代	者代	作時		明治三四年(一九〇一)	代	時	
[ノッ子寄書	一 通塚本侃斉・仝道甫・仝道遠・大西ノツ子寄書	四四	_	一冊	一(仮題)医籍薬剤師名簿編成のための通達	三八	_	
(83—P—399)	文部省 (一九三一)	者 代	作 時	(83—P—393)	不詳明治初期。	者代	作時	
免託状并痘苗分	和心事で大種痘医、	四三	_	(83-P-392) 一 通	福岡藩職当表	三七者		
9 (83—P—398)	塚本道甫より塚本フツ、塚本道遠宛明治三八年(一九〇五)	者 代	作時		明治時代節倹ノ原儀	代芸	時一	
(83-19-397)	譲与兼遺言状	四二	_	(83-P-391)	福岡市役所明治時代	者 代	作時	
区々長	福岡県令渡辺清より豊前国ヲ除ク各医々長明治九年(一八七六)	者 代	作時	通	図画(家屋平面)	五五		
— 冊	(仮題)医院出納計算表達	<u>//</u>	_	(83-P-390)	福岡市役所明治三七年(一九〇四)	者 代	作時	
(83—P—396)	不詳明治時代	者代	作時	通	(仮題)土地価格と面料	三四	_	
一枚	土官名簿様式			(83—P—389)	田島村借主与七より塚本道禎宛弘化三年(一八四六)	者代	作時	
(83—P—395)	不詳明治時代	者代	作時	通	永代売渡証拠之事	11 11 4	_	
<u>一</u>	病症等差定則	三九	→	(83— P —388)	不詳明治時代	者代	作時	
(83—P—394)	福岡市役所	者	作	<u>—</u> Ш	人情柳樽	==	<u>-</u>	

— 枚	硝酸燐酸溶化法	五八				近代,	代	時
				一通	病院組織図表	(仮題)病	五	
(83—P-413)	福岡市役所より塚本道甫宛	者	作					
	近代	代) 時	(83—P-406)		塚本道甫	者	作
一通	(仮題) 所得納者資格取締定	五七			明治二二年 (一八八九)		代	時
				一通	医業免状番号併住所宅地番号届	医業免状番	五 〇	
(83-P-412)	手賀進より塚本道甫宛		作					
	明治四〇年(一九〇七)	代	·) 時	(83-P-405)				
一通	記	五六		宛	東唐人町外九町戸長役場より塚本道甫宛明治一七年(一八八四)	東唐人町紀明治一七年	者 代	作時
(83—P—411)	不詳		作!	一冊	医術開業証引替	(仮題) 医	四九	
	明治時代	代				;		
一通	法明金百	一 五 五	`	(83—P — 404)		塚本道甫 明治時代	者代	作時
(83—P—410)	福岡県医学講習幹事広田明治一一年(一八七八)	者 代	作時	通		委 任 状	一 四 八	
一通	医学講習之義二付伺	五四		(83—P—403)	福岡税務官町村茂承明治三八年 (一九〇五)		者代	作時
(83—P—409)	塚本(一八七三)	者代	作時	通	知書	所得決定通知書	四七	
通		<u>표</u>		(83-P-402)	塚本道甫より戸長片山利平宛明治一六年(一八八三)		者 代	作時
(83-P-408)	塚本閑斎より副戸長竹内規三四宛明治六年(一八七三)	者 代	作時	一 通		退隠家督届	四六	
一 通	証券	<u>=</u>	<u> </u>	(83—P—401)	藤野良造、原三信より塚本道甫宛明治三九年(一九〇六)		者 代	作時
(83-P-407)	不詳	者	作	一通	之理由	先輩招魂祭之理由	一 四 五	

一六五 (仮題)	作者不詳 (明治)	一六四 元金代紀	作 者 小嶋屋利・明治時代	一六三 記(品版	作 者 不詳 明治時代	一六二 記 (経典	作 者 不詳	一六一 覚 (母の	作 者 氏松豆	一六〇 証 (長崎	作 者 十八銀行時 代 明治四一	一五九 銀行支払	作者不詳
熊本鎮台の組織図表	不詳 (一八九二)	元金代り整理公債請求書	小嶋屋利八明治時代	(品物代書上)	呼 代	(経費書上)	不詳 (一九○七)	(母の姓・墓碑銘)	氏松八郎より塚本道甫宛明治七年(一八七四)	(長崎にて買揚品代価)	十八銀行明治四一年(一九〇八)	銀行支払延滞書	
一 枚	(83—P—421)	一通	(83—P—420)	通	(83—P—419)	一通	(83—P—417, 418)	二通	(83- P -416)	一通	(83—P—415)	通	(83—P—414)
<u> </u>	作 時	一 七	作 時	 +	作時	<u></u>	作時	<u> </u>	作 時	_ <u>+</u>	作 時		竹
七二	者 代	_	者 代	七〇塚	者 代	六九 魠	者 代	六八記	者 代	六七 塚	者 代	六六	老
七二 塚本道遠戸籍騰本	塚本道甫明治四年(一八七一)	口上覚(医学弘隆の為の諸策)	不詳 時代	塚本道甫略歴	不詳詳	断簡	町役場より塚本道甫宛明治時代	БC	不詳明治時代	塚本道甫略歴	不詳明治時代	領収書	不許
	(83—P—433, 434)	_	(83—P—432)	一通	(83 - P-431)	一括	(83—P—430)	一通	(83-P-428, 429)	二通	(83—P – 423~427)	五通	(83—P—4ZZ)

作者。不詳時代、不詳時代、不詳一十八(仮題)「親族誕生日書上」 一通	作 者 塚本道甫より平山能忍宛 (83-P-440)時 代 明治一二年(一八七九) 一七七 辞表案文(福岡第五担治療) 一 冊	(83-P-439)作 者 塚本道甫より陸軍卿代理陵軍大輔津田出宛 時 代 明治七年(一八七四) 一七六 辞表案文(陵軍々医) 一 通	作 者 不詳 (83-P-438)時 代 昭和一八年(一九四三) 一 刑 一七五 塚本道遠除籍簿 一	作 者 塚本道甫* (83-P-437)時 代 不詳 一七四 奉申上口上覚 (洋医振興策についての建策)	不不詳詳	一七三 新大工町地積図	作 者 不詳 (83—P-435)
	作者。不詳時代時代,一八四十十上回履歴下書	作 者 不詳 一八三 陸軍出身前履歴	作 者 不詳時 代 明治時代 一八二 井上回略歴案文	者代井	作 者 井上回 一八〇 寒泉居士草稿	作 者 不詳	一七九 家系略記
(83—P-450)] 曲	一 世 (83—P—448)	(83-P-447)	(83-P-446)	十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(83—P—442~444)	三通

(83—P—466)	不詳	者 代	作時	(83—P—458)	者 塚本道甫より高宮藤六他二名宛代 明治三一年(一八九八)	作時
	(仮題) 大工・日傭方調	九 九	_	一通	一 金受取証	一 九 二
(83— P —465)	熊本鎮台病院会計局より塚本宛明治時代	者 代	作 時	(83—P—457)	者 不詳 (一九〇六)	作時
	写	九八		一通	一 末次政次郎所有地ニ係ル諸税調	一 九 一
(83—P—464)	塚本道甫明治三〇年(一八九七)	者 代	作時	(83—P—456)	者 不詳 不詳	作時
	明治三十年営業名及課税標準届	九七) キ(記)(小作関係)	一九〇
(83—P—463)	不詳明治時代	者 代	作時	(83— P —455)	者 不詳 (一八四六)	作時
	金禄公債証書番号控	九六		一通	九 覚 (米上納書上)	一八九
(83—P—463, 462)	明治四○年 (一九○七)	者 代	作時	(83—P—454)	者 不詳 (一八七八),	作時
	(仮題) 塚本所有土地書上一覧	九 五	_	— 冊	八写(小作関係)	一八八八
(83—P—460)	組頭文七・伊蔵より塚本宛弘化四年(一八四七)ヵ	者代	作時	(83-P-452, 453)	者 井上回	作時
	弘化四年分田島村御年貢収納通	九四	_	二通	七 俸給金受渡証	一八七
(83— P—4 59)	不詳明治時代	者 代	作時	(83—P—451)	者 安永省三より塚本道甫宛代 近代	作時
	地券(早良郡田島村)	九三		一通	ハ 安永省三書簡	一八六

(83-P-480)	塚本又喜明治二八年 (一八九五)	作時者代	(83 - P-473)	作 者 袋屋呉服店より塚本宛時 代 明治時代	/E ===
一通	改名願	1 = :	一通	二〇六 記(請求書)	
(83-P-479)	不詳 (一八八七)	作時者代	(83—P—472)	作者塚本時代の代の明治時代が	<i>**</i>
一通	記		一通	二〇五記	
(83—P—478)	塚本道遠	作時者代	(83- P -471)	作 者 有田宣之より塚本道甫宛時 代 明治時代) <u></u>
一 冊	隨読隨誌詩歌集		一通	二〇四 有田官之書簡	
(83—P—477)	塚本道甫 明治一〇年 (一八七七)	作時者代	(83—P—470)	作 者 駒井文皎より塚本道甫宛時 代 明治時代	26. ast
一 册	土地台帳	<u></u>	一通	二〇三 駒井文皎書簡	
(83-P-476)	塚本道甫 明治三九年 (一九〇六)	作時者代	(83-P-469)	作 者 北洋先生述 日本 一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	<i>(</i>
一 通	書簡(貸金について)	立	一冊	二〇二 書道講義録	
(83—P—475)	柴田順一より塚本宛明治時代	作時者代	(83—P—468)	作 者 児島善次郎より塚本宛時 代 明治四一年(一九〇八)	<i>*</i>
一通	35°	<u></u>	一通	二〇一 記(領収書)	
(83—P—474)	袋屋呉服店より塚本宛明治時代	作時者代	(83—P—467)	作 者 桶口日章堂より塚本苑時 代 明治三〇年(一八九七)。	<i>11</i> _ a.b.
一通	記(請求書)	三0七	通	二〇〇 記 (領収書)	

	明治三二年(一八九九)	時代	(83—P—487—489)	不詳 [- : : : : : : : : : : : : : : : : : :	者(作』
一通	塚本道甫書簡	三七		明治四一年(一九〇八)	犬	時
			三通	領収書	110	<u>-</u>
(83-P-495)	飯島栄太郎より塚本道遠宛	作者				
	明治四四年(一九一二)	時代	(83—P—486)	塚本又喜	者	作
	飯島栄太郎書簡	二二六		明治一八年(一八八五)	代	時
			一通	盗難御届	九	<u>_</u>
(83—P—494)	伊藤哲太郎より塚本道遠宛	作者				
	近代	時 代	(83—P—485)	不詳	者	作
通	伊藤哲太郎書簡	三 三 五		明治八年(一八七五)	代	時
			一通	履歴書草案	二八屋	<u>-</u>
(83-P-493)	大西百之より塚本道遠宛	作者				
	明治四二年(一九〇九)	時 代	(83—P—484)	財部乙吉より塚本道遠宛	者	作
通	大西百之書簡	三四四		明治四一年(一九〇八)	代	時
			一冊	受取証	二七四	Ξ.
(83—P—492)	徳田信矣より塚本道遠宛	作者				
	大正二年(一九一三)	時代	(83—P—483)	城要他二名より塚本道遠宛	者	作
通	徳田信矣書簡	1 1 1 1 1		明治四一年(一九〇八)	代	時
			一 冊	売渡証書	二六	二
(83—P—491)	久留米連隊区徴兵署より塚本直宛	作者				
	近代	時代	(83—P—482)	塚本又喜	者	作
一通	書簡(徴集猶予)	- - - -		近代	代	時
			—	改名届	五.	
(83-P-490)	大西百之より塚本道甫宛	作者				
	近代		(83—P—481)	塚本又喜	者	作
 枚				明治二八年(一八九五)	代	時
証書之件)	葉書(自筆証書・公正証書・秘密証書之件)		一通	家系之写	四四	<u></u>

一通	履歴書	四一	<u>_</u>	Į	前田仁三郎書僧(改良言画7名)		_
(83—P—509)	塚本又喜	者	作	<u> </u>	了! 13. ** 5. (艾是十回之中)		<u>.</u>
	明治八年(一八七五)	代	時	(83—P—502)		者	作
一通	入学願	四〇	<u></u>		近代	代	時
				冊	大正参年改良計画 秘 前田工場		<u>-</u>
(83—P—508)	山本房太郎より塚本理学士宛	者	作				
	明治三九年(一九〇六)	代	時	(83—P-501)		者	作
一通	山本房太郎書簡	三九	=		大正時代	代	時
				一通	佐々木保之書簡	 	<u>-</u> .
(83-P-507)	不詳	者	作				
	大正一二年(一九二三)	代	時	(83—P—500)		者	作
一通	卒業証書写	三八	<u>-</u>		明治四四年(一九一一)	代	時
				一通	岩崎光一郎書簡	= -	<u>-</u> .
(83-P-506)	塚本道甫	者	作				
	大正一二年(一九二三)	代	時	(83—P—499)		者	作
一通	履歴書	三七	=		近代	代	時
				一通	芳賀奈七郎書簡	$\frac{1}{2}$	<u>-</u>
(83—P—505)	慶応義塾より塚本道遠宛	者	作				
	大正一一年(一九二二)	代	時	(83—P—498)	早稲田中学校より塚本先生宛	者	作
一通	書簡	를 듯			大正一五年(一九二六)	代	時
				一通	書簡	三九	<u> </u>
(83-P-504)	大西百之より塚本道遠宛	者	作				
	明治四四年(一九一一)	代	時	(83-P-497)		者	作
一通	大西百之書簡	五五	<u>-</u>		明治四三年(一九一〇)	代	時
				通	塚本きく書簡	三八	<u>-</u> .
(83—P—503)	前田仁三郎より塚本道遠宛近代	者 代	作時	(83—P—496)	塚本道甫より塚本道遠宛	者	作

		: :			一通	簡 (封筒入)	八書簡	二四八	
(83—P—527)	(一八九一)	塚本又喜宛明治二四年(一八九一)	者 代	作時	(83— P —517~519)	山口より塚本道遠宛	者	作	
一通	卒業証 (写)	農科大学卒業で	五四	<u>-</u>		明治二九年(一八九六)	代	時	
					三通	書簡		二四七	
(83—P—526)		塚本又喜宛	者	作					
	(一八八三)	明治一六年(一八八三)	代	時	(83-P-516)	塚本又喜より福岡市長奥山享宛	者	作	
通	校卒業証(写)	福岡中学校卒業	五三	<u>-</u>		明治二八年(一八九五)	代	時	
					一通	塚本又喜書簡		二四六	
(83—P—524, 525)		塚本又喜宛	者	作					
	(一九一〇)	明治四三年(一九一〇)	代	時	(83-P-515)	小崎弘道より塚本道遠宛	者	作	
二通		職務詳細書	<u> </u>	<u>-</u>		明治二九年 (一八九六)	代	時	
					一通	同志社校長小崎弘道書簡		二 四 五	
(83—P—523)		塚本道遠	者	作					
	(一八九七)	明治三〇年 (一八九七)	代	時	(83—P—513, 514)	小崎広道より塚本道遠宛	者	作	
一通		履歴書	五	1		明治三〇年(一八九七)	代	時	
					一通	同志社学校長小崎広道書簡		二四四	
(83—P—522)		水産講習所	者	作					
		近代	代	時	(83-P-512)	有助友五郎より塚本道遠宛	者	作	
一通	(封筒入)	書簡	五〇	<u>-</u>		近代	代	時	
	ì i				一通	有助友五郎書簡	四三 有	二四	
(83—P—521)									
遠宛	農商務大臣官房秘書課長より塚本道遠宛	農商務大臣官	者	作	(83—P—511)	佐山倉太郎より塚本道遠宛	者	作	
		近代	代	時		近代	代	時	
一通	(封筒入)	書簡	二四九	<u>-</u>	通	佐山倉太郎書簡	四二佐	<u> </u>	
(83P-520)	森大蔵大臣秘書官より塚本道遠宛近代	森大蔵大臣秘	者 代	作時	(83—P—510)	塚本又喜明治二〇年 (一八八七) ヵ	者 代	作時	

通	「辞令」(審査第二部勤務任命)	二六八	(83—P—538)	塚本道遠宛 隆熙四年(一九一〇)	者 代	作時
(83—P—544)	内閣総理大臣松方正義より塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)	作時者代	通	「叙勲」		그
一 通	- 舒令」(日办産講習所教授兼办産調査所お館)	ニナ	(83—P—537)	塚本道遠宛大正五年(一九一六)	者代	作時
	į		一通	「叙勲」	天〇	<u>-</u>
(83—P—543)	農商務省より塚本道遠苑明治三○年(一八九七)	作時者代	(83— P —533)	塚本道遠宛	者:	作(
一通	「辞令」(十二級俸下賜)	二六六	通	明治二九年(一八九六)(教員免許状)	五九	
(83-P-542)	水産調査所より塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)	作時者代	(83—P—532)	塚本又喜宛	' 者	作 (
7 一 ((((((((((((((((((「辞令」(水産講習所化学及製造科授業任命)	二六五	通	明治二四年(一八九一)「卒業証」	五八八	_
(83—P—541)	水産調査所より塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)	作時者代	(83— P —531)	塚本又喜宛明治二七年(一八九四)	者 代	作時
通	「辞令」(製造部勤務任命)	二六四	通	「農科大学農芸化学科修了証」	五七	<u>-</u>
(83—P—540)	農商務省より塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)	作時者代	(83—P—530)	塚本道遠宛大正四年(一九一五)	者 代	作時
一通	「辞令」 (五級俸下賜)	二六三	通	「大礼記念章之証」	五六	<u>-</u>
(83—P—539)	塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)	作時者代	(83— P —528)	塚本又喜宛明治二七年 (一八九四)	者 代	作時
一通	「辞令」(任水産調査所技手)	三六二	通	写(農科大学農芸化学科修了)	五五五	

11-	. p.b.		V—rte		<i>!!</i>	4 11		tke nk		<i>l</i> π±			<i>µ</i> ↔
115	時	<u>-</u>	作時	- +	17=	時	七七	作時	_	作時	•	<u>-</u>	作 時
者	代	七三	者 代	七二	者	代	_	者代	1七〇	者代	•	六九	者 代
第二回水産博	明治三〇年(一八九七)	「辞令」(事な	宮内大臣土方久元より塚明治三〇年(一八九七)	「叙勲」 (叙)	第二回水産博	明治三〇年(一八九七)	「辞令」(審	内閣総理大臣松方正義上明治三〇年(一八九七)	「叙勲」(叙	内閣より塚本道遠宛明治三〇年(一八九八)	}	「辞令」 (第)	第二回水産博覧会事務局明治三〇年(一八九七)
第二回水産博覧会事務局より塚本道遠宛	一八九七)	「辞令」(事務格別勉励ニ付金八拾円賞与)	宮内大臣土方久元より塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)	(叙正八位)	第二回水産博覧会事務局より塚本道遠宛	一八九七)	「辞令」(審査第一部兼務任命)	内閣総理大臣松方正義より塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)	(叙高等官八等)	道遠宛		(第二回水産博覧会審査官被仰付	第二回水産博覧会事務局より塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)
遠宛 (83-P-550)	•	十 十 十 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(83—P—549)	·	遼宛 (83 P-548)	•	通	宛(83—P—547)	通	(83—P—546)	通	官被仰付)	遠宛 (83-P-545)
作時	_	作時			作時		_	作時	_	作時	_	作 時	
者代	二七九	者 代	七八		者 代		一七 七	者 代	七六	者代	五五五	者 代	七四
農商務省より明治三二年(「辞令」(八級	農商務省より塚本道遠郊明治三一年(一八九八)	「辞令」(事務		第二回水産博明治三一年(「辞令」 (事発	内閣総理大臣山縣有朋と明治三二年(一八九九)	「叙勲」(陞叙	農商務省より塚本道遠宛明治三一年(一八九八)	「辞令」(十一	農商務省より塚本道遠宛明治三〇年(一八九七)	「辞令」(事務
省より塚本道遠宛二年(一八九九)	(八級俸下賜)	省より塚本道遠宛一年(一八九八)	76格別勉励二付		第二回水産博覧会事務局より塚本道遠宛明治三一年(一八九八)		7格別勉励ニは	山縣有朋より塚一八九九)	(陞叙高等官七等)	塚本道遠宛 一八九八)	(十一級俸下賜)	塚本道遠宛 一八九七)	7格別勉励二位
(83-P-556)	一通	(83—P—555)	(事務格別勉励ニ付金参拾円賞与)	(83—P—554)	塚本道遠宛	一通	(事務格別勉励ニ付金五拾円賞与)	内閣総理大臣山縣有朋より塚本道遠宛 (83-P-553)明治三二年(一八九九)	一通	(83—P—552)	一通	(83—P—551)	(事務格別勉励ニ付金四拾円賞与)

二八六	作	時		<u>二</u> 八五	作明	八四	作時	<u>一</u> 八三	作時	<u>一</u> 八 二	作			二八一		時 二八○
六 「叙勲」(叙正七位)	者 農商務省より塚本道遠宛	代 明治三三年 (一九〇〇)		「辞令」	者 内閣総理大臣伊藤博文より塚本道遠宛代 明治三三年(一九〇〇)		者 内閣総理大臣伊藤博文より塚本道遠宛代 明治三三年(一九〇〇)	二 「辞令」(兼任水産講習所技師)	者 農商務省より塚本道遠宛代 明治三三年(一九〇〇)	一 「辞令」(七級俸下賜)		代 明治三二年 (一八九九)		「辞令」		代 明治三二年 (一八九九) 〇 「叙勲」(叙従七位)
一通	(83—P—562)		一通	(事務格別勉励ニ付金参拾円賞与)	り塚本道遠苑 (83-P561))	り塚本道遠宛 (83-P-560)	所技師) 一通	(83—P—559)	一通	(83—P—558)		一通	(事務格別勉励ニ付金参拾円賞与)	本道遠宛 (83—P—557)	一通
作』	時		二九一		作時	二九〇	作 時	二八九	作時	!	二八八	作	時		二八七	作時
者(代				者 代		者 代	九	者 代			者	代			者 代
農商務省より塚本道遠宛	明治三六年(一九〇三)		「辞令」(事務格別勉励ニ付金参拾円賞与)		第五回内国勧業博覧会事務局より塚本道遠宛明治三六年 (一九〇三)	円給与) (審査事務ニ鞅掌シタル庶ニ依リ金五拾	農商務省より塚本道遠宛明治三五年(一九〇二)	「辞令」(六級俸下賜)	農商務省より塚本道遠宛明治三五年(一九〇二)		「辞令」(事務格別勉励ニ付金参拾円賞与)	農商務省より塚本道遠宛	明治三四年(一九〇一)		「辞令」(事務格別勉励ニ付金五拾円賞与)	宮内大臣田中光顕より塚本道遠宛明治三三年(一九〇〇)
(83—P—568)		一通	参拾円賞与)	(83—P—567)	塚本道遠宛	ル庶ニ依リ金五拾	(83—P—566)	一通	(83— P →565)	一通	参拾円賞与)	(83—P—564)		一通	五拾円賞与)	(83—P—563)

	明治三九年(一九〇六)	時代	円賞与)	「辞令」(事務格別勉励ニ付金五拾円賞与)	二九八	
一通	「叙勲」(陞叙高等官四等)		(83—P—574)	農商務大臣松岡康毅より塚本道遠宛明治三九年(一九〇六)	者代	作時
(83—P—580)	内閣総理大臣桂太郎より塚本道遠宛明治三八年(一九〇五)	作時	一通	韓国政府応聘許可	二九七	
通	「叙勲」(陞叙高等官六等)	:1OH:	(83—P—573)	塚本道遠より農商務大臣松岡康毅宛明治三九年 (一九〇六)	者代	作時
(83—P—579)	農商務省より塚本道遠宛明治三八年(一九〇五)	作時	通	韓国政府応聘願	二九六	ı
通	「辞令」(五級俸下賜)	11011	(83—P—572)	内閣総理大臣桂太郎より塚本道遠宛明治三六年(一九〇三)	者代	作時
(83— P —578)	農商務省より塚本道遠宛明治三九年(一九〇六)	作時	通	「叙勲」(陞叙高等官五等)	二 九 五	
一通	「辞令」(四級俸下賜)	101	(83—P—571)	水産講習所より塚本道遠宛明治三五年(一九〇二)	者代	作時
(83—P—577)	大蔵省より大蔵技師塚本道遠宛明治三九年(一九〇六)	作時者代	内容物ノ化学	的変化研究ノ指導任命) 一 通 一 通	二 九 四	
通	「辞令」(主税局勤務任命書)	1100.	(83—P—570)	ก	老(作品
宛 (83P-576)	水産講習所長松原新之助より塚本道遠宛明治三七年(一九〇四)	作時者代	直 通通 通	明治三六年(1九〇三) 一 通「辞令」(第五回内国観業博覧会審査官被仰付)	二 九 三 代	1
一通	「辞令」(入学試業委員任命書)	二九九九	(83—P—569)			
(83—P—575)	農商務省より塚本道遠宛明治三八年(一九〇五)	作時者代	道遠宛	第五回内国勧業博覧会事務局より塚本道遠宛明治三六年(一九〇三)	者代	作時
通			一通	「辞令」(第三部勤務ヲ命ズ)	二九二	

	作	時	_	作	時	_	作	時	-		ń	巨時	_		作	時	→	作
0	者	代	三〇九	者	代	三八八	者	代	(Ē Ē	켵	千代	돌 오 쏬		者	代	三五五	者
						「 叙							Δ .					
で辞令」	国政府	7治四〇	「辞令」(税務部勤務)	内 大 臣	治三七	「叙勲」	商務省	治三王		「 -	[] 彩	7月18日九月三九	「叙勲」		閣総理	治三九	「叙勲」	閣総理
(冷蔵	財政顧	羊 (二)	税務部	田中光	年(一	(叙従六位)	より塚	年(二	į	事务	プ目	年(一	()) ())		大臣西	年(一	(兼 任·	大臣西
(冷蔵事業委員)	問目加	明治四〇年(一九〇七)	勤務)	顕より	明治三七年(一九〇四)	六位)	農商務省より塚本道遠宛	明治三七年(一九〇四)	7 5	答 列 边	國 李 公	列別窓里で三項関手で3月第二九年(一九〇六)	(陞叙高等官四等)		園寺公	明治三九年(一九〇六)	大蔵技	園寺公
員)	田 種 太)		宮内大臣田中光顕より塚本道遠宛	<u> </u>		宛	$\overline{}$	j.	動ニオ	4 31 €	程) : :	四等)		望より)	師叙高	望より!
	郎よりは			遠宛						金四人	戸限彩班プ目西陽寺を置して塚才近返家	える			内閣総理大臣西園寺公望より塚本道遠宛		(兼任大蔵技師叙高等官五等)	内閣総理大臣西園寺公望より塚本道遠宛
_	(83-P韓国政府財政顧問目加田種太郎より塚本道遠宛		_	(83-			(83-		_ 1	(事务各别边劢二寸金四合习货与)	(83-	Ē	_	(83-	爆宛		丑等) 一	選宛 (83-
通	(83-P-586)		通	(83—P—585)		通	(83—P—584)		通	ラ ン	(83—P—583)		通	(83—P—582)			通	(83—P—581)
	<u>s</u>			٣			-				3)			8				٦
作書	· 一	作	時	三	作	時	Ξ	作	⋷時	Ξ	作	時	Ξ.	作!	時	= -		作時
者(<u> </u>	者	代	三 五	者	f 代	四四	者	代	= = =	者	代	<u> </u>	者(労	<u> </u>		者 代
	「辞 会」	李	隆	辞令」	農	<u>隆</u>	「辞令」	趙	隆	「辞令」	朝	明	辞令」	朝!	明	「辞令」		
李完用より塚本道遠宛	Ē.	李完用より塚本道遠宛	隆熙二年(一九〇八)		133	隆熙二年(一九〇八)		重應 よい	隆熙二年(一九〇八)		総督官	沿四三是		野総督 2	沼匹三是			国政府 新
り塚本道	兼任按	塚本	<u></u> 九	兼任時	より 塚	九	(塩務課長)	塚本	九九	(給三級俸)	府より 7	平 (-	在官员	付より	手 -	勉励		観問目:
道遠宛 へ	二業試:	 遠宛	V)	時財	農商工部より塚本道遠宛		長)	追遠死		俸)	朝鮮総督府より塚本道遠宛	明治四三年(一九一〇)	年以	朝鮮総督府より塚本道遠宛	明治四三年(一九一〇)	一付特		韓国政府顧問目加田種も明治四〇年(一九〇七)
	・(一九つ八) (兼任塩業試験場技師)			源調査	3 1	<u>[</u>					遠宛		上三付	遠宛		別賞与		太郎より
	節)			(兼任臨時財源調査局技師)									(在官四年以上二付賞与下賜)一			(勉励ニ付特別賞与下賜)		(s:韓国政府顧問目加田種太郎より塚本道遠宛明治四〇年(一九〇七)
(83-	_	(83–		<u>†</u>)	(8 3	3	_	(83-	3	_	(83-		賜)	(83-			é	- [遠 遠 変 で
(83—P—593)	通	(83—P—592)		通	83— F — 391)	1 2	通	(83—F—390)	3	通	(83—P—589)		通	(83—P—588)		通	9	(g3 P -587)

三二三 「辞令」	作者 度支票	三二二一「辞令」	作者 度支援時代 隆熙	三二一 「辞令」	作者 任善者 任善	三二〇 「辞令」	作者 趋重	三一九 「辞令」	作者李完	三一八 「辞令」	作者 李完 件 代 隆熙	三一七 「辞令」
」(給斗額弐千四百円)	度支部より塚本道遠宛隆熙四年(一九一〇)	」 (命第一課勤務)	度支部より塚本道遠宛隆熙三年(一九〇九)	」(事務勉励為慰労金を給す) 一	任善準より塚本道遠宛隆熙三年(一九〇九)	」(命第二課勤務)	趙重應より塚本道遠宛隆熙二年(一九〇八)	」(命塩業試験場長)	李完用より塚本道遠宛隆熙三年(一九〇九)	1 通(任臨時財源調査局技師叙奏任官二等)	李完用より塚本道遠宛隆熙二年(一九〇八)	(任農商工部技師叙奏任官二等)
通	(83—P—599)	通	(83—P—598)	通	(83—P—597)	通	(83—P—596)	通	(83—P—595)	· 通 《任官二等)	(83—P—594)	_ 等 通
作用	時 三二九	作	時 三八	作	時三十	作	時三六	作(時 三 五	作時	三 匹	作時
者((者	1 \	者	10	者	10	者。	1 (者 代		者 代
鶴原定吉より塚本道遠宛	明治四〇年(一九〇七)「辞令」(審査を嘱託)	度支部より塚本道遠宛	隆熙元年(一九〇七)「辞令」(為慰労金参百円賞与)	度支部より塚本道遠宛	隆熙三年(一九〇九)「辞令」(給三級俸)	度支部より塚本道遠宛	隆熙三年(一九〇九)「辞令」(給上級手当)	宋乗畯より塚本道遠宛	隆熙二年(一九〇八)「辞令」(命水産局長事務代弁)	趙重應より塚本道遠宛隆熙二年(一九〇八)	「辞令」(命塩業試験場長事務臨時代理)	農商工部大臣より塚本道遠宛隆熙二年(一九〇八)
(83—P—606)	通	(83— P605)	通	(83—P—604)	通	(83—P—603)	通	(83— P —602)	通	(83—P—601)	代 一 通 通	(83—P—600)

書課長:	農商務大臣官房秘書課長片山義勝通達	三三三	Ξ.	- ;	明治四四年(一九一))	1.	時
5り塚本-(一九	三上参次より塚本道遠宛明治四三年 (一九一〇)	者代	作時	— 通	中原鉄蔵書簡		
簡	三四二 三上参次書簡	쁘	===	(83—P—612)	関泳綺より冢本道遠苑 光武一○年(一九○六)	者 代	作時
安部磯雄より塚本道遠宛近代	•	者 代	作 時	通	「辞令」(為職務勉励賞与)	-	三 <u>三</u> 五
雄書簡	安部磯雄	_	三四	(83— P—611)	関永埼より冢本直遠宛 光武一○年(一九○六)	者 代	作時
安部磯雄より塚本道遠宛近代	安部 避	者 代	作時	顧問附) 通	「辞令」(補嘱大韓帝国政府財政顧問附)		
雄書簡	安部磯舞	三四〇	=======================================	(83—P—610)	高永喜より塚本道遠宛光武一一年(一九〇七)	者 代	作時
平賀□実より塚本道遠宛近代	平賀(者 代	作時	通	「辞令」(給月俸弐百五拾円)	•	
]実書簡	平 賀 □	三五九	=	(83—P—609)	趙重應より塚本道遠宛 圏奥二年(一九〇八)	者代	作時
塚本きくより塚本道遠宛近代	塚 近本代	者 代	作時	通	時帰国許可証	` <u> </u>	
く書簡	塚本きく書簡	三八	<u> </u>	(83—P—608)	農商工部より塚本道遠宛	者(
小谷部全一郎より塚本道遠宛明治三八年(一九〇五)	小谷郎 明治	者 代	作時	通	隆熙二年(一九〇八)「辞令」(対事務特別勉励賞与)	. •	· 第三二 ·
北海道土人教育会虻田学園小谷部全一郎書簡	北海道	三七:	<u>=</u>	(83—P—607)	農商工部より塚本道遠宛隆熙二年(一九〇八)	者 代	作時
中原鉄蔵より塚本道遠宛	中原	者	作	通	「辞令」(対事務特別勉励賞与)		

- 学校授業嘱託)	- 辞令」(東京府立第二中学校授業嘱託	三五六	通	大韓国紀念證書	五〇	=
		i.	(83—P—626)	農商務省より塚本道遠宛	者	作
(83—P—632)	塚本道遠宛	作者		明治四三年(一九一〇)	代	時
	大正九年(一九二一)	時代	— 通	「辞令」(二級俸下賜)	三四九	=
一通						
-学校授業嘱託)	「辞令」(東京府立第二中学校授業嘱託)	五五五	(83—P—625)	農商務省より塚本道遠宛	者	作
	1			明治四二年(一九〇九)	代	時
(83-P-631)	塚本道速宛 大正一一年(一九二三)	作時者代	通	「辞令」(三級俸下賜)	三四八	_
一道 一道		<u> </u>	(83—P—624)	総理大臣桂太郎より塚本道遠宛明/暦14年、1月2日(1)	者(作品
一学交受装属毛)	「辛令」(東京等上等二十岁交受業属毛	<u> </u>		明治四三年(一九一〇)	ታ	诗
(83—P—630)	塚本道遠	作者	一 通	「叙勲」(位記「高等官三等」)	三四七	=
	大正九年 (一九二)	時代	(83—P—623)	総理大臣桂太郎より塚本道遠宛	者	作
一冊	履歴書控	五五三		明治四三年(一九一〇)	计代	時
(83—P—629)	正親町実正より塚本道遠宛	作者	一 通	「叙勲」(位記「高等官四等」)	三四六	=
	大正元年 (一九一二)	時代	(83—F—622)	総理大臣相太朗より塚本道遠気	耆	作
一通	韓国併合記念之証	五五二	(00)	明治四二年(一九〇九)	i 代	手時
(83—P—628)	宛		通	「叙勲」(位記「高等官五等」)	三四五	<u>_</u>
部水産講習所技師塚本道遠	表勲院総裁李載克より度支部水産講習所技師塚本道遠隆県プ年(一ナC七)	作明者代	(83-F-621)	宮内大臣氏中光剝より塚本道遠究	者	ń
-		-		明治四一年(一九〇八)	作代	手時
一通	大韓国紀念章澄書	<u>=</u>	通	「叙勲」(位記「正六位」)	四四	=
(83—P—627)						
本国人塚本道遠宛	表勲院総裁李載克より大日本国人塚本道遠宛隆熙元年(一九〇七)	作時者代	(83—P—620)	塚本道遠宛明治四○年(一九○七)	者 代	作時

小説字彙	三六七,	(83—P—639)	草圃左衛門	者(作目
荻生徂來 天明三年 (一七八三)版	作時者代	通	葉書		‡ ==
縦「二・五 横 一六・三版本 書冊	質 · · 形	(83—P—638)	不近代	者 代	作時
訓黙絶句解	三六六	— 冊	葵肥 橘香		=
本居宣長安永五年(一七七六)版 一七・七 横 一七・七	作時法員	(83-P-637)	本 詳 著 章	者代	作時
#1	£ H				. 1
有	耆	(83— P—636)	下羊 昭和三年(一九二八)	皆代	乍時
近代 超二四十三 横 二五十八	: 時 注 : 代 量	一通	地方饗餅資格御届様式	三五九	==
~ 書册	質・形	(83—P—635)	塚本道遠	者	作
皇朝史略(壱・弐)	三六四		大正一一年 (一九二三)	代	時
		一通	履歴書	三五八	프
重野安繹 久米邦武 星野恒					
明治二三年 (一八九〇)刊	時代	(83-P-634)	塚本道遠宛	者	作
縦 二三・七 横 一六・○	法量		大正九年(一九二二)	代	時
刊本 書册	品質・形状	通			
稿本国史眼	三六三一種		「辞令」(東京府立第二中学校授業嘱託)	三五七	<u>=</u>
籍〉	含書	(83—P—633)	塚本道遠宛 大正九年(一九二一)	者 代	作時

一 册	新百人一首	三八六	三		版本書冊	品質・形状	品質
(83—P—684~694)	不詳 (一七九九) 版	者代	作時	一冊	新古今和歌集	三八一	= 1
	変化・三(こうこ)を縦(三)・七 横(一六・三)版本 書冊	辞法 品質・形状	計法 品質	(83-P-674~678)	不詳 (二七九九)版	者 代	作時
一 一 冊	新続題林和歌集	三八五	Ξ		縦 二三・〇 横 一六・四版本 書冊	法の登・形状	法 品質
(83-P-682, 683)	徳川斉昭編 文久二年 (一八六二) 版	者 代	作時	五 冊	新続題林倭謌集	三八〇]-
	縦 二二・八 横 一五・八版本 書冊	法法法	法品質	(83-P-673)	細川幽斎述、烏丸光広記慶長三年(一五九八)成立	者代	作時
<u>-</u> 二 冊	明倫歌集 一二	三八四	Ξ		縦 二七・〇 横 一九・〇版本 書冊	法質・形状	法 品質
(83-P-681)	大江広海序 (一八二七)版	者代	作時	一冊	耳底記	三七九	Ξ
	縦(九・二)横(二・丘版本・書冊)	法 品質・形状	法品質	(83-P-672)	原喜左衛門和四年 (一八〇四)版	者代	作時
- ^ M)	和歌布留の山文	三八三	Ξ		縦 二七・〇 横 一九・〇版本 書冊	形量状	法 品質·形状
(83—P—680)		者(作用	一 册	百人一首抄	三七八 百	급
	亭和元年(一八〇一)字縦(一五·〇)(横)一一·五版本)書冊	寺法 品質・形状 量	寺法 品質	(83—P—671)	不詳 一样 二〇〇〇	者代量	作時沒
 冊	和歌麓の塵	三八二	三		· 111.0 黄	形量状	岳質·形状
(83-P-679)	不詳 (一七九九) 版	者 代	作時	— 冊	和歌物語	三七七 和	=======================================
	縦 二六・五 横 一八・〇	鼠	法	(83—P—670)	不詳	者	作

青洲編 高水三年 (一八五〇)	法 量 縦 一八・三 横 五・八品質・形状 版本 折本	掌	作者 青洲編時 代文政二年 (一八一九)版法 量級 一八・三 横五・八		三八九 掌中詩韻	作者 不詳 (一七七〇)版 法 量 縱 二二・八 横 一五・五	版本書冊	三八八 唐詩国字弁	作 者 沈徳潜、周準編時 代 乾隆三年 (一七三八) 序	() () () () () () () () () ()	三八七 明詩別裁集	作者 不詳時 代 不詳 量 縦 二五・五 横 二八・二	質、形状 版本 書冊
(83—P—705)		一 冊	(83-P-704)		— 冊	(83—P <i>—</i> 702, 703)		二 冊	(83—P—696∼701)		六册	(83—P—695)	
法 品質·形状	三九五	作者	時 法 品質·形状	三九四	作者	時法 品質・形状	三九三	作品	寺 法 - 品質・形状 - 量	三九二	作品者(侍 法 量 ・形状	三九一
縦 二四・三写本 書冊	楳花詩屋吟草	塚本氏。	明治三・八・一番紙の二四・六年本の書冊	竹窓吟草	塚本氏ヵ	明治六~九年 (一八七三~七九)写縦 二四・三 横 一五・八写本 書冊	竹窓吟稿	塚代 3	近代字 縦 二四・一	竹窓漫吟	津阪孝編	安政五年(一八五八)字縦 一七・四 横 一二・六写本 書冊	絶句類選要鈔
横一七・〇		五・七七・七八・	明治三・八・一〇・一一・三六・大正一二年縦、二四・六 横、一五・二写本、書冊			一八七三~七九) 宮横 一五・八			横 一五·八		: : J	五八)字 横 一二・六	
	一冊	(83-P-711~715)	大正一二年	五冊	(83—P—709, 710)	7	二冊	(83 -P- 707, 708)		二冊	(83-P-706)		一 册

作者 、関系 (83—P—716) 法 、量、縦、一四・八、横、一〇・六時、 代、明治一四年(一八八一)写 品質・形状、 刊本、書冊

法 量 縱 一九,〇 横 一二,八品質,形状 版本 書册	四〇九 詩韻含英 巻之一 二			者	天保二年 (一八三)	量	版本	四〇八 韻府一隅 一〇		者 田興甫 詳解	時 代 安永七年 (一七七八) 版	量	品質・形状 版本 書冊	四〇七 補註 蒙求国字解 六		者 古吳墨浪子編		量	品質・形状 版本 書冊	四〇六 西湖佳話		者不詳	時代近代 法量縦二四·四横一七·四	
	<u></u>		(83—P—744~753)							(83—P −738~743)				六册		(83—P—732—737)				六册		(83-P-731)		
四 一 四 四	作。者			品質・形状	=		作者	時代		質·形		<u> </u>	作者	時代	法量	品質・形状				時代	法量	質・形		
四書集註二二論語下	阿部櫟斎訓点	1	縦 一二・○ 横八・五	刊本 書冊	_	の禁髪と、一つのおもと	江上苓洲灌	近代写	縦 二五·五 横 一六·五	写本 書冊	事	白夷列云毒褎 (全)	青座分高胤 裳川岩溪晋 校閲	大正時代	縱 二三・五 横 一五・○	刊本 書冊	21131百家終令	大臣互互家色可	浅見正安編	明治一三年 (一八八〇) 刊	縱 一七·五 横 一! ·七	刊本 書冊	靖獻遺言	
一 册	(83P-764)				- 1	一 骬	(83-P-763)				- #	- 于	(83—P—759~762)				<u>D</u>		(83-P-756-758)				三冊	

	代 天保三年 (一八三二) 写量 縦 二六・九 横 二〇・一(・形状 写本 書冊	(83-19-769) 時品質・	作者 朱熹註 传 九・五 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 二・五 一 一 校 九・五
— 冊	四二三 退朝録	四	質・形状 一刊本 書冊
(83—P—773)	者の一条総子編	一冊作品	四一八四十書集註一孟子上
	· 形	(83-P-768) - 法	作者,朱熹註時,代明治時代,我一旦上縱一二一・五一横、九・五法。
一 冊	四二一 平安人物誌	<u>[74</u>	品質・形状 刊本 書冊
(83—P—772)		一 冊	四一七四書集註論語上
	代文化一四年 (一八一七)版量量 一縦一五・〇 横七・五(・形状 版本書)冊	質	作者 朱熹註時代 明治時代 显 縦 一二・五 横 九・五
一 冊	四二一飲膳摘要補遺	四	質・形状 刊本書刊
(83—P—771)	者 朱熹註 代 明治時代 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 五 一 横 九 - 五 一 量 一 二 - 五 一 横 九 - 五	一 冊 作	四一六四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
— M	四二〇 四書集註 孟子下	四	質・形状 一刊本書画
(83—P—770)	老 朱熹註代 明治時代	一冊作時	四一五四十二四十二四十二十二四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
	形量状	(83—P—765) 法質	作者。阿部櫟斎訓点時代,我一人一明治時代,我一人一一人一人一人情,八十五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
— 冊	1一九四書集註。孟子中	Z	品質・形状 刊本 書冊

品質・形状 版本 書册	四二八の梅こよ美		品質·形状 版本 專冊四二七 梅児学美	為永春水著 (一八三二)版	法、量量、一般、一八・〇一、黄、一一・八品質・形状、版本、書冊	四二六 梅曆発端 前・後編作 者 白井光太郎 円 代 明治二四年 (二八九二)刊	法 一量 一一一一八一一横一一五十四二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	日本博物学年表祥熊 (一八四三)	質· 形 量 状	四二四一蛾子一卷 生物 医多种 人名英格兰 电超频
	三 冊	(83—P—779)	二 冊	(83-P-777, 778)		(83 -P- 776) 1 唐		(83-P-775) 售		(83 - P-774) 唐
四三三・中庸考	作 者 朱熹註 附治時代	五五子		質 ・ 形 せ 量 状	四三一 春色梅美及婦称	作者,為永春水著、歌川国直间時,一代,天保九年(一八三八)版法,一量,縱,一八、〇一横,一、品質・形狀,版本,書冊	四三〇 春色英対暖語	作者,任訓亭主人著、柳烟亭国直画時,一代,天保四年(一八三三)序法。 量級 一八・〇 横二一・八品質・形状 版本書册	四二九春色辰己園	作者。 為永春水著、柳川重信風時代,天保四年(一八三三)版法。 量級一八十〇一樣,一
· 冊	(83—P—797, 798)	横	直著 (83— P — 792	横 一一・八	丘冊	歌川国直画 (83-P-787-791) 八三八)版 横 一 ・八	五冊	烟亭国直画 (83-P-783~786) 三1) 序	四冊	柳川重信画 (83-P-780~782)八三二)版 (83-P-780~782)

品質・ 作時法 作時法 四三四 形状 形状 屋 者 代 量 者 代 巻懐食鏡 縦 明治時代カ 香月牛山編 正徳六年(一七一六) 版本 書冊 亀井昭陽著 縦 二三・八 一六・七 横 横 版 九·六 一五・八

(83—P—800)

三 中江家資料

写本

書冊

(寄贈者) 中江恒生

(現住所) 東京都目黒区

(83-P-799)

冊

忠之から十七石四人扶持を給わり、藩主の「御付御納戸」に任ぜら豊前国中津(大分県)に渡り、この地で黒田孝高に抱えられ、二代 れた。以降中江家は代々この「御付御納戸」という近習役を勤めて 「中江家系図」によると、中江藤兵衛惟尚は近江国(滋賀県)から

(資料内訳)

ての記録であり、貴重な資料である。

扶となり黒田家の奥向に精通していた。この資料は藩主の近習とし

いる。幕末の正義氏は藩主長溥の御付御納戸を勤め、

明治期には家

書 一〇件 六件 件

品質・ 作時法 形状

竹図

総

插

七件

幅

二六点 三七点

班本墨画

一〇三・九

横

四 · 四

掛幅装

量

代

江戸時代末期

黒田長溥

黒田継高の和歌短冊一枚あり

御東行御供日記

小横帳

冊

(83—P—973)

者 代

作時

中江明治四年(一八七一)八月二三日より

(83—P—980)

— 5**4** —

点

時	九	作時	八	作時	七	作時	六	作時	Ŧi.	作時	乪	作時	Ξ
代	明治	者 代	備忘	者代	備忘	者代	勤用	者代	草万用録	者 代	山方	者 代	山方:
明治三十四年(一九〇一)	小 場 明治三十四年従四月至六月経費出納控	中江 中八九七) 八月明治三〇年 (一八九七) 八月	(黒田家々職ニ関スル事項)	中江正義明治五年 (一八七三) 六月	(黒田家々職ニ関スル分)	中江明治三年(一八七〇)	録	不詳 (一八六八)	用録	不詳 不詳	山方関係法令綴	宝暦年間 (一七五一~一七六四)	山方法令綴
	小横 模		小横帳		小 横 帳		小 横 帳		小 横 帳	一七九一	書綴	5	小 横 帳
	_	(83—1	_	(83—1	_	(83-1	_	(83 <u>– </u>	_) (83—	-	(83—)	_
	₩	(83—P—982)	M)	(83—P—981)	冊	(83 — P —979)	册	(83—P—978)	 	P-976)	冊	(83—P—975)	₩
	作時法者代量	品質・形状 一四 黒		時 法 品質・形状	Ξ	作 時者代	質 · 形	一二我	作時	_ _ 心	作時者代	0	作者
1	中江正義 (8) 元治二年 (一八六五) 二月写 (4) 縦 二七・〇 一横 一九・七	(不) 本 書冊 黒田家譜	不詳	明治時代 縦 二四・〇 横 一七・〇写本 書綴	75	高田和道。	縦 二四・一 横 一七・〇 写本 書綴	C. 11.	中江	得書	中江時代		中江
	七 (83-P-986~1000)	一 五 冊	(83—P—985)		一冊	(83—P—974)		<u>-</u>	(83—P—977)	小横帳 一 冊	(83—P—984)	小横帳 一 冊	(83—P—983)

六 冊

四

筑紫

豊

資料

福岡市南区 筑紫美智恵

作時法 品質 写本 書冊

(各) 縦

形 代 量 状 二七・〇

一九・七

中江正義 慶応二年 (一八六六) 六月下旬写

・形状 代量 写本 二二 : 六 書冊

品質

六

黒田家御追号集

作時法

明治三〇年(一八九七)九月写

横

五・三

中江

渕の玉藻 上 下

t

法 量 量

者

代 明治時代

作時法

黒田長知公御遺稿編纂会

(83-P-1008, 1009)

(各) 版本 縦 二七・〇 書冊

横 一八・五

冊

(83-P-1007)

芸資料として貴重である。

められている。大宰府天満宮所蔵の連歌資料とともに近世筑前の文

(寄贈者) (現住所)

(83-P-1001~1006)

冊

して、黒田藩主忠之、忠之に近侍した宰府一門の縁故者、聖福寺、 は名残折を欠損しており、綴紐も紛失している。本連歌には連衆と 大宰府天満宮所蔵の「寛永年間連歌集」「正保二年連歌集」にも納 筥崎宮、大宰府天満宮満盛院等の神官、僧侶の名前がみえており、 本資料は江戸時代初期の連歌懐紙五折からなる。五折のうち三折

跳.....

五件

五点 五点

綴

墨付四枚

(83-P-1010)

賦何船連歌

紙本墨書 八八二 懐紙 横 五四・二

品質・

形状

量

代 寛永一二年 (一六三五) 一〇月 連衆一三人

作時法

(83—P—1011)

総

計

五件

作時法

代 量

寛永一二年 (一六三五) 九月

連衆一三人

品質・

紙本墨書

懐紙

_ 八 :

横

五四・ニ

賦何木連歌

綴 墨付三枚

Ξ 賦唐何連歌

> 綴 墨付三枚

形状 紙本墨書 懐紙

品質・

量 _ 八 二

横

五三:二

代 寛永一二年 (一六三五) 一一月

作時法

連衆一三人

賦何木連歌

炟

形 量 状 代 連衆一四人 寛永一三年 (一六三六) 正月 縦 一八・二 紙本墨書

懐紙

横

五三・〇

作 時 法 品質

賦白何連歌

形 量 状 代 正保二年(一六四五)七月 縦 一八・二 横

作 時 法 品質

連衆一六人

五

紙本墨書 懐紙

綴

墨付四枚

(83-P-1013)

墨付三枚

近世・近代の人形師関係の資料である。

綴

(83-P-1012)

五

白水家資料

(寄贈者) 白水あき子

水八郎氏の家に代々伝えられた資料及び氏が生前に収集したもので、 本資料は、福岡県の無形文化財保持者であった博多人形師、 (現住所 福岡市南区

思われる山笠下絵もあり、 焼き人形などが含まれている。また、近代の山笠製作に使われたと を知ることができる。 末期から明治時代にかけての陶製の面型、操り人形の頭・腕部や素 資料の中には、福岡県の有形民俗文化財に指定された、江戸時代 当時の博多人形師の広範な活動のようす

(83-P-1014)

画..... 総 討

(資料内訳)

一四件 二二件

一四点

二七件 三四点 二〇点

絵 画

山笠図 紙本墨画 (「万行寺前町」の銘文あり) メクリ

枚

形**者代量**状 不詳 明治四一年 (一九〇八) 六月

縦 九七・〇

四七・〇

作時法

(83 - P - 1033)

山笠図「天神・竜・武者」

幅

作者 不詳	法 量 縦 八九・五 横 二七・七品質・形状 総本墨画 メクリ	山笠図「俊刈萱道	作が、おいて、おいでは、おいて、おいでは、おいて、おいでは、これでは、これでは、おいでは、おいでは、これでは、おいでは、これでは、おいでは、おいでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	五 山笠図「源頼政鵺退治」	作者 不詳時 代 近代	質・形状 紙本墨画 メクリ	_	質 · 形	<u>=</u>	時代。近代 法、量量、縦、一四○·○ 横、三九·一 品質·形状、紙本墨画、掛幅装
(83-P-1038) 品質・	_	一枚 作時	E C A A A A A A	一 枚 作!	(83—P—1036) 法 品質	九	一 枚 作 作 作 作 作 作 作 作 作 作	ł A	一 枚 作	
量 縦 一 形状 紙本墨	一 山笠図「前ノ図」	者 白水 (見送り図) 縦 一六六・〇 歴	法 量 (前ノ図 縦 一六一・〇 横品質・形状 紙本墨画 掛幅装 一〇 山笠図	者不詳(代 近代 量 縦 一四八・〇 横 五五・〇・形状 紙本墨画 メクリ	山笠図「義経図」	者 不詳 代 近代 横 二四・二 様 二四・二	鲎	不近常代	量 縦 三八・〇 横 二七・四・形状 紙本着色 メクリ 山笠図「牛若丸図」
	一 枚	(83-P-1028, 1029)	横 四五· 対 幅	(83—P—1032)		一 枚	(83—P—1040)	一 枚	(83—P—1039)	一 枚

白水武平 (83-P-1016) 時 代 江安政六年 (一八五九)	受到的 情色 型 一 一 面 一 一 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(83-P-1015) 作 者	(・) () () () () () () () () ()	一面 一九 女面	作者	芸品》 特代证法量 继	(83—P—1041) 品質・形状	近代 一 一 一 八 武悪面型	横 七二・四	シリ 作 者	三 謙信 信玄図 一枚 時代 安 と と と と と と と と と と と と と と と と と と	(83—P-1031) 品質・形状	近代 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	縦 一四四・○ 横 五五・一	晢	ſ	重プ	一枚は 量品質・形状	一枚法量	一枚 持 【	一枚 法 量	一 枚 き 式 (83—P-1030) 品質・形状 フラブ	通
江戸時代。 中一三・〇 厚 七・三陶製	人形 一 体		1':"・1 高	-		横二三二高					高	陶製	_			多政プ句(一子五九)	高			5月(15年)	高	5月(1、1517)三九・二 横 二六・丘 高	高 高 (83- 約 <u>- (83 83-</u> - 183

作 時 法 品質·形状	<u>二</u> 四	作時	法 品質·形状	1	作時	÷ ;	法質・飛材		作	時	法品質・	-	作
形 者代 量 状		者代	形量状	二 操	者代	: :	乗 量 オ	一块块	者	代	形量状	操り	者
不詳 江戸時代末~明治時代長 二一・九 桐材 彩色	操り人形右腕部	不詳 (工戸時代末~明治時代)	***	二三 操り人形かしら部	白水武平(一八七六)		頭長 一三十二 一面幅 九十二 村村 彩色	47,	白水武平	明治一三年(一八八〇)面奥 一〇・三	107	り人形かしら部	白水丹,
(83—P—1025)	本	(83—P—1024)		土組	(83—P—1023)			組	(83-P-1022)			丑	(83—P—1021)
				作	時 品 質	<u>=</u>	f	乍時 法	品質・	<u>-</u>	作時	法品質・	<u>-</u>
				者	時 品質・形状	1七 版木	켵	皆代 륉	· 形状	一六 操的	者 代	· 形量 状	五操
				不詳	近代製	小	才 計	下羊江戸時代末~明治時代長 二一・五	材	操り人形左腕部	不詳 (一八六二)	長 一九・六桐材 彩色	操り人形左腕部
				$(81-P-1042\sim1048)$		七枚		(83—P—1027)		一 本	(83 P-1026)		一 本

《寄託資料》

三友家資料

(寄託者) 三友啓子

(現住所) 福岡市中央区

風、小具足が完備している。特に旗、旗差、提灯、草鞋、矢立が鎧兜と各々対を成している。いづれも柊の家紋が配され、作風は桃山威二枚胴具足は三十二間筋兜と、同じく紺糸威胴丸具足は置手拭形 風、小具足が完備している。特に旗、旗差、提灯、草鞋、 の実孫にあたっている。三友家資料の中核は二領の甲冑である。紺糸 三友家資料と称している。健也氏未亡人の啓子氏は旧筑前藩士団尚静 三友家は旧熊本藩士で、故三友健也氏に伝世した武具・甲冑類を

櫃に納められており、組物となっているのは珍らしい。

(資料内訳) 工 跡..... 総総 計 一三件 四件 件 二四点 三三点 点

如水茶道掟書 紙本墨書 掛幅装 写し 幅

品質・

形状

量 江戸時代 原本は慶長四年 (一五九九) 縦 四〇・四 横 五四・一

作時法

者 代 原本・黒田如水

(83-D-19)

品質・

形状

時 法

面

鏡

Ξ 矢立

法品質 形量状 全長 一九・一 木、銅製

代 江戸時代

(83-D-7)

張

四 携帯用提灯

品質・ 形量 状 竹、 紙、銅製

直径 ニニ・〇

法

江戸時代

小田原提灯様式 全長 二〇・〇

(83-D-8)

紺糸威二枚胴具足 小具足付 三十二間筋兜 領 (兜一頭)

五

品質・ 作時法 形状 量 兜高 一七・五 二枚胴形式

胴高

四 . ()

(83-D-1, 2)

不詳 江戸時代が

紺糸威胴丸具足 小具足付 置手拭形柊脇立兜付

六

領 (兜一頭

兜高 一九・〇 江戸時代 五枚胴形式 胴高 三八・五

法 品質・形状

鼠 鏡箱付

(鏡) 直径

(鏡箱) 長 四二 一七・七

作 時

者 代

江戸時代

松村因幡守重選

(83-D-17, 18)

本

時代,江戸時代法、一量上、長八一・八品質・形状、木製、漆塗	一一 指揮棒	時代 江戸時代法 量長 九八・三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	一〇 指揮棒	時 代 江戸時代 居質・形状 皮、木綿製	九 馬具の皮紐類	時 一代 江戸時代 (財子媒)長法 一量 (弓媒)長、三七・四 (押手媒)長、品質・形状 鹿皮製	J#K	備 考 火事装束用 卡 代 江戸時代	質・形量状	三十四	作 者 不詳
(83— D— 16)	一本	(83-D-15)	一本	(83—D—24)	一括	(83-D-20~23) 時 代 江戸時代) 長 三六・三 法 量 全長 二六・七米) 長 三六・三 品質・形状 木、象牙、銅製	二 組 一四 扛秤	(83-D-5) 時 代 江戸時代 法 量 長 二五·〇 品質·形状 藁、布製	一二草鞋	一 頭 時 一 代 江戸時代 品質・形状 布製	(83-D-3, 4)
						(83-D-6)	一組	(83—D—9, 10)	一足	(83−D−11~14)	二掛

《購入資料》

Ι 家別資料

明石家資料

望東尼から明石行敏に宛てた書状、明石行敏・いさ夫妻が詠んだ和 られたものであり、藩主から宛られた知行目録、知行宛行状、野村 用・武器類の惣支配を務めている。本資料はこうした明石家に伝え り三千五百石を拝領しており、中老として政務を司る一方、御側御 慶長の役後黒田氏に仕えた。寛永八年(一六三一)には黒田氏よ 明石家当主の肖像画等からなっている。

明石氏は播磨国守護赤松氏の婚族で、明石城主であったが、文禄

資料内訳〉

地図・絵図------牲...... 跡..... 総 計 四六件 五三件 二件 二二六点 一四八点 六三点 三点

幅

品質・ 法

明石行豊像

絵

画

形量 状

縦 四四・五絹本墨画淡彩

掛幅装

四四・五

横 二二・七

作時

者 代

不詳 江戸時代

明石行充像

幅

(83-B-779)

代 江戸時代

作時法

縦 四五・三

量

品質·

絹本着色

掛幅装

不詳

(83—B—780)

幅

横 二二・〇

明石行充像

法 品質·形状 絹本着色

縦 七三・一

不詳

代

作 時

二を後世写したもの 掛幅装 横

三六・六

(83—B—854)

書

四 黒田長礼書

幅

形状 量 紙本墨書 掛幅装

四. 横

五 〇 · 〇

黒田長礼 大正九年 (一九二〇)

作時法

(83-B-781)

帖

(短冊一四七枚)

品質・形状 五 和歌短冊帖 短冊を折本にはさむ

江戸時代

和歌「散る花は……」

作者 枚

二七 五五 $\bar{\bar{o}}$ 二四 Ξ 九八七六五 一〇九八七六五四三二 和和歌 和歌 和歌 和 歌 和歌 和歌 和 和 和 歌 歌 和歌 和歌 和歌 和 歌 和 歌 和歌 和歌 和歌 和歌 和歌 和 「しつかにも……」 「いつかたに……」 「わか水の……」 「秋のかせ……」 「かけたのむ……」 「ことの葉の……」 「きみかよも……」 「わかれゆく……」 「あつまちの……」 「ならひ行……」 「舟人の……」 「はるきても・・・・」 「のる人の……」 「もえいつる……」 「ならひ行……」 「いくたひか……」 「もろともに……」 「むかしへも……」 「いろつきし……」 「いとなしと……」 「人こゝろ……」 「いへにあらハ……」 「軒はより……」 「一とせに……」 「夏引の……」 「庭の面に……」 「むかしをハ……」 「花に馴れ……」 「あたに散る……」 「軒端より……」 行敏 行敏 行敏 行 行 行 敏 敏 行敏 行敏 行敏 行敏 行 行 敏 行敏 行敏 行敏 行敏 行敏 行敏 和歌 和歌 和歌 和歌 和歌 和歌 和歌 和 和 和 和 「しみつきし……」 「もろともに・・・・」 「ささやかなる……」 「みな人の……」 「わすれくさ……」 「とさしつる……」 「うえおきし・・・・・」 「ミな人の……」 「友ゐせし……」 「めてぬれハ……」 「たなはたの……」 「ものもとに……」 「いく人か……」 「のこりぬる……」 「日のかけに……」 「只一つ……」 「ふたつ三つ……」 「夏くさの……」 「てりつつく……」 「さかりとて……」 「呼子より……」 「ふなちゆく・・・・・」 「とほさけし……」 「ほと、ほき・・・・・」 「けさ見れハ……」 「うすの音 「もろ人の……」 「あさのまの……」 「咲いてん……」 「さきいつる……」

行 行 行 行 行 行 行 行 敏 敏 敏 敏 敏 敏 敏 行敏

ð

Ļλ

ż

い行い行いさ敏を

行敏

à

行行

行 行 行 敏 敏

九三 和歌「もろ人の」	九二 和歌『夏月』	和歌	九〇 和歌「そのもとハ」	八九 和歌『暮春』	八八 和歌『冬こもり』		待			八三 和歌『三月尽の夜に』	和歌「お	八一 和歌『棚』	八〇 和歌「むかしへを」	和歌し		七七 和歌「かせをたに」	るを』	七六 和歌『熊谷氏か金山のいさほにてあ	七五 和歌「散しきて」	七四 和歌「かりそめの」	一七三 和歌「うちよする」	七二 和歌「ほと、きす」	七一 和歌「はつこゑハ」	和歌「春かせ	六九 和歌「月かけの」	六八 和歌「いとまなき」	六七 和歌「秋かせに」	六六 和歌「夏引の」	六五 和歌「こそまてハ」	六四 和歌「けふもまた」
<u>\$</u>	者 行敏 一	替 いち 一	者 いさ	作者 行敏 一 枚	作者 行敏 一 枚	作者 行敏 一 枚		作者 行敏 一 枚	行敏	-	作者 いさ 一 枚	作者 行敏 一 枚	い さ 一	作者 行敏 一	行敏 一	行敏 一	_	らたなる家をおこし	者行敏一	作者 行敏 一 枚	者行敏一	者 行敏 一	者 いさ 一	者 行敏 一	者 行敏 一	作者 いさ 一 枚	者 行敏 一	者 行敏 一	作者 いさ 一 枚	者行敏一
一二〇 和歌『春旅』	一一九 和歌『芥』		一一八 和歌『玉のうらの御守にたひたち給	一一七 和歌「夕月の」	一一六 和歌『社頭月』	一一五 和歌『海鳥』	一一四 和歌「七十の」	一一三 和歌『若水をむすふとて』	一一二 和歌『橘』	一一一 和歌『三夜へたつる恋』	一一〇 和歌『畑』	一〇九 和歌『蝶』	一〇八 和歌『山かつら』	一〇七 和歌『畑』	一〇六 和歌「はつ花の」	一〇五 和歌『春海』	一〇四 和歌「よのちりに」		一〇三 和歌『国のうちの御守にたひたち給をよめ		一〇二 和歌『四月十日妙雲君の御霊に	一〇)和歌『夏花』		一〇〇 和歌『守貞か妻のなきからを野	九九 和歌『糸桜』	九八 和歌「わけのほり」	九七 和歌『半日庵の記をよミて』	九六 和歌「ふゆのうちも」	九五 和歌『老人』	九四和歌『歳暮雪』
作者	作者	作者	ዹ		作者 行	作者	作者	作者 行	作者	作者 行	作者	作者 行	作者	作者	作者	作者	作者 行	作者い	にち給をよめる』	作者 行	に手向奉るとて』	作者 行敏	作者 行敏	なきからを野辺に送るを』	作者 行敏	作者	者	作者 行	作者	作者

			者 行躺	一元二)・印形一朝なく場を・・・・・
維組	維半物之 隽	ታ ታ	ř Ž	į
ŧ	即则为之意	L	者行敏	一三九和歌『螢』
	B	f	者 行敏 一	一三八 和歌「暮ぬれハ」
<u> </u>	子 <u>女</u>	乍日	者 行敏 一	一三七 和歌「人しらす」
u 	大 安文四手(一人丘比)人可四日	寺	者 行敏 一	一三六 和歌『水くさ』
切紙	御判物箱入組覚	八	者 行敏 一	一三五 和歌『渡舟』
			者 行敏 一	一三四 和歌『深山嵐』
	考 「明石系譜」の写し	備	者 行敏 一	一三二 和歌「おひかへて」
	者 明石東次郎	作	者 行敏 一	一三二 和歌『かつら』
月写	代 大正一五年(一九二六)九月写	時	者 行敏 一	一三一 和歌『浮木』
	A 目 人物 克雷克		者 いさ 一	和歌
野竅 イラナ	大名丁明 写家系普	ե	者 行敏 一	一二九 和歌「夏くれは」
	Д 1 7	fi	者 行敏 一	一二八 和歌『栽柳』
		莆(者 行敏 一	一二七 和歌『あけかたのそら』
ì	<u>ē</u> 1	乍田	者 行敏 一	一二六 和歌『つま木』
争	た 「好些元年(一代六))四月争撃	寺	者 行敏 一	一二五 和歌『夜鶴』
書冊 (写本)	明石系譜書冊	六	作者 行敏 一 枚	一二四 和歌『深山嵐』
			者 行敏 一	一二三 和歌『佛御前』
			作者 行敏 一枚	一二二 和歌『心』
	行を動		者 行敏 一	一二一 和歌『御移従をいハいて』

四

和歌

『余春翁の御霊に野草を、りて奉るとてよめる』

(包紙のみ)

作者

野村守貞

作時

代

安政四年 (一八五七) 八月四日

明石行直

(83-B-643)

行敏

作者 作者

行敏 行敏

枚枚枚枚枚枚枚

0

黒田忠之知行宛行状

折紙

通

四四六五

「たなはたの……」

和歌 和歌 和歌 和歌

四七

「国ゆきの……」 「春の花……」

行敏

行敏 行敏

備作時

者 代

明石権平宛

元和九年 (一六: 三二) 八月二五日

包紙あり

(83 - B - 644)

四四四四四四二

和歌「ミいくさの……」 『海時雨』 「山水に……」

(83—B—704~853) 辟 代 黒田忠之知行目録 元和九年 (一六二三) 八月二五日

紙

通

	三七)四月一一日	寛永一四年 (一六三七) 四月一一日	代	時)一二月一七日	寛永五年(一六二八)一二月一七日	代	時	n f
通	折紙	黒田忠之知行宛行状	三里	<u>-</u>	通	折紙	黒田忠之知行宛行状	黒	一 七	
(83—B—656)	一)正月二日	明石四郎兵衛宛	者 代	作時	(83—B—650)	三月三日	明石四郎兵衛宛明石四郎兵衛宛	者 代	作時	/b at
通	一紙	黒田忠之知行目録	三	<u>=</u>	通	折紙	黒田忠之知行宛行状	黒田	一六	
(83—B—655)	一)正月二日	包紙あり 明石四郎兵衛宛 正月二日	考者代	備作時	(83—B—649))一月一四日	包紙あり 明石九郎次郎宛 寛永三年(一六二六)一一月一四日	考者代	備作時	/## //- a+
通	折紙	黒田忠之知行宛行状			通	一紙	黒田忠之知行目録	黒	五五	
(83—B—654)	九)一二月二六日	明石四郎兵衛宛寛永六年(一六二九)一二月二六日	者代	作時	(83—B—648)		包紙あり明石九郎次郎宛	考 者	備作	(1)
通	一紙	黒田忠之知行目録)一一月一四日	寛永三年(一六二六)一一月一四日	代	呼	m+-
(83—B—653)		包紙あり	考	備	一通	折紙	黒田忠之知行宛行状	黒田	四四	
	九)一二月二六日		者代	作時	(83—B—647)	郎次郎宛	包紙あり黒田忠之より明石九	考者	備作	/## //-
通	折紙	黒田忠之知行宛行状	九里	_)九月一七日	寬永元年(一六二四)九月一七日	代	時	n.t
(83—B—652)			考	備	通	一紙	黒田忠之加増目録		<u>–</u> <u>=</u>	
	九)八月二三日		者代	作時	(83—B—646)		包紙あり明石九郎次郎宛	考者	備作	<i>(4</i> , <i>1</i>)
一通	折紙	黒田忠之知行宛行状	八里	_)九月一七日	寛永元年(一六二四)	代	時	
(83—B—651)		包紙あり	考	備	— 通	折紙	黒田忠之知行宛行状	黒	<u>-</u>	
			者	作	(83—B—645)		明石権平宛	者	作	

	備	作	時	二八	備	作	時	二七	備	作	時	긒	備	作	時	- - -	<u></u> E.	備	作	時	二四	備	背作
	考	者	代	黒田田	考	者	代	黒田	考	者	代	黒	考	者	代	ļ.	具	考	者	代	黒田	≢.	; 者
	包紙あり	明石四郎兵衛宛	慶安二年(一六四九)一〇月二五日	黒田忠之知行宛行状	包紙あり	明石四郎兵衛宛	正保二年(一六四五)六月一四日	黒田忠之知行宛行状	包紙あり	明石四郎兵衛宛	寛永二〇年(一六四三)八月二三日	黒田忠之替地本地目録	包紙あり	明石四郎兵衛宛	寛永一七年(一六四〇)七月八日	1.5.1.2.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	黒田忠之替也目録	包紙あり	明石四郎兵衛宛	寛永一四年(一六三七)四月一一日	黒田忠之知行目録	行利を	明石四郎兵衛宛
			五日	折紙			П	折紙			= 0	紙			Θ	#	— 纸			日	紙		
	(83—B—662)			通	(83—B—661)			一通	(83—B—660)			通	(83—B—659)			ì	通	(83—B—658)			通	(83—B—637)	
蓋	備	作	時	三四	作	:時	= = =	1	作時	ţ		作	時	<u>=</u>		備	作	時	===		備作	手時	二九
黒田	考	者	代	黒田	者	代	, F	<u>Ŗ</u>	者代	Ì	黒田	者	代	黒田		考	者	代	黒田		考者	* 代	黒田
黒田光之加増目録	包細あり	明石匹郎兵衛宛	寛文一三年(一六七三)九月二六日	黒田光之知行宛行状	明石匹郎兵律宛	慶安三年(一六五〇)九月二八日	157~矢个上金	黒日もと山丁目录	明石四郎兵衛宛 (一六五〇) 九月二八日	80 P. C. T. L.	黒田忠之知行宛行状	明石四郎兵衛宛	慶安三年(一六五〇)二月一八日	黒田忠之加増目録		包紙あり	明石四郎兵衛宛	慶安三年(一六五〇)二月一八日	黒田忠之知行宛行状		包紙あり明石四自手得対	身子 慶安二年(一六四九)一	黒田忠之新知目録
一紙			九月二六日	折紙		月二八日	· —	— К	月 二 八 日		折紙		月一八日	一紙				月一八日	折紙			一〇月二五日	一紙
一通	(83—B—668)			通	(83—B—667)		- ji	Đ	(83—B—666)		通	(83— B— 665)		一通		(83—B—664)			一通		(83—B—663)		一通

<i>#</i>	L	//.	L	<i>H</i> = .0	L	<i>16.</i>		/4m /La			/+n //	- 24
作Ⅱ		作品	· 三九	作出	三八	作時	三七	備作	旷	Ξ	備作	時
者(替か	者(^ナ 貴	者(明石	者 代	平均	考者	代	貴	考者	代
左衛門宛 北村九太夫 尾上新兵衛 松台	を では でき かん はい はい かん はい	石丸郎左衛門宛 大野惣兵衛 - 白石権右衛門 - 京村 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	て、一元禄六年(二六九三)、三年二五日貴殿知行代地先知共高目録 継紙	数角右衛門 「宮内十郎右衛門より明石九郎左衛門宛	て、一定素に手(こうし)(引し、明石四郎兵衛拝領高月録	宮内十郎右衛門「村山角左衛門よ真亭三年(「六八八)七月二一日	平均替新高目録	包紙あり (83-包紙あり) (83-管野太兵衛・尾崎三大夫より明石四郎兵衛宛		貴殿知行分平均新高目録	包紙あり 黒田光之の印あり明石匹郎兵律究	寛文一三年(一六七三)九月二六日
— 川 ₋ 利 内 左 衛	y 継 報	当 内 十 郎	五 継 日 紙	より 明 石	· 継 紙	m ー より 明	· 継 紙	妈 石 四 郎	H	継紙		云日
松山利左衛門より明石九 10円	通	宮内干郎右衛門より明 (83-B-673)	通	(83-B-672)	通	村山角左衛門より明石四郎兵衛宛八)七月二一日	通	(83—B—670)		通	(83—B—669)	
作時	四六	備作時	四 五	作 時 匹 匹	備	作時	四三	作時	四二	備	作時	四 一
者代	光知	考者代	黒田	者代 <u>無</u>	考	者代	知 行	者代	明石	考	者 代	某
山田東作《生田書左工門》大岡倉人安政四年(一八五七)二月一九日	知拝領役高證拠	包紙あり 黒田斉溥印あり明石権右衛門宛 (一八五七) 二月一九日安政四年 (一八五七) 二月一九日	黒田斉溥加増目録	者 明石権右衛門宛代 安政四年(一八五七)二月一九日民 安政四年(一八五七)二月一九日黒田斉溥知行第行状色郷	<i>b</i> 1	天野弥三郎より明石権右衛門宛木村仁左衛門 山田藤作 大岡倉人安政三年(一八五六)六月	知行御足大豆村割證拠	水野平兵衛 木村産右衛門享保三年(一七一八)二月九日	明石九左衛門山證拠写	前欠	不詳	某拝領高目録
人	— 紙	H	紙	П		倉人	切紙		継紙			継紙
天野弥三郎よ	一通	(83-B-679)	通	(83-B-678)	(83—B—677)	生田岩左衛門	通	(83−B−676)	一通	(83-B-675)		通

(83—B—685)	作者藤原行武	<u> </u>	ゆ i き !		☆ 9	
		_ _	りにしの卸たち宛	もとより	五四	
	通 品質・形状 紙本着色 メクリ		り ゆきとしうし宛	一 もとより	<u>=</u>	
4	<u> </u>	_		もと	=	
一	通 14:1 日1日即首会図	_	り 映紅大人宛	向陵より	_	
	(地区) 兼区/		代	' 江戸時代	代	時
	(也図・会図)			巻子装	質	形
		一八通	消息 一 一 巻	野村望東尼消息	五一	_
	時代 文政六年(一八二三)	(83—B—684)	ŋ	包紙あり	考	備
	法量。从一个人	-	小川主計より明石権右衛門宛		者	作
	品質・形犬 写本 基礎		七月二四日 (江戸時代)		æ	榯
一綴	五二 陸宣公奏議俗解序	一通	切紙	申達	五〇	-
	-683) (書) (著)	(83—B—683)			者	作
			寅十二月(江戸時代)		A+	時
(83-B-686~703)		一通	継紙	触達	四九	
一通	一八 もと消息断簡					
一通	一七 もと消息	(83-B-682)	永田伊左衛門より明石久左衛門宛		者	作
一通	一六 もと		明和三年(一七六六)六月一二日		代	時
一通	_	— 通	予書 お お お お お お お お お お か お か お か か か か か	对日何左衛門書お	D J	
一通	_	- <u>1</u>		化日件 云钉		- 1
一通	一三 もとより・	(03-B-001)	村才街里多	月石		
一通	_	/93-R-691	9月17年17時月起9月2日 7月27		ā	ſ
一通	口」 もとより あかしのみたち宛	モチャニド	(一方五十) 二月		替子	乍田
一通			FC VSES CHOKE		l'	寺
一通	地 九 もとより いさこの君宛	一通	目録 一紙	光知拝領高目録	四七	
一通	八 もとより 御かたがた宛					
一通		(83—B—680)	り明石権右衛門宛	り明石袋		

藤井家資料

絵

画

た甚太郎は、修猷館から五高を経て東京帝大(国史専攻科)に学び、 郡小野村谷山に帰農している。一寛の長男として明治一六年に生れ 五○○石を賜わっている。維新後、藤井一寛は福岡荒戸町から粕屋 藤井家は、慶長年間(初代九左衛門)以来黒田藩の馬廻方を勤め 作 時 品質 形 代 状 日ノ出図 江戸時代末~近代が 秀嶺章雅 紙本墨画淡彩 メクリ

館の所蔵になっている。 長藤井甚太郎の活躍を示してくれる貴重な資料である。 家との関係、馬廻方藤井氏の活躍、ならびに元日本歴史地理学会会 なお、藤井家資料の一部 (二四二点、近世が中心) は、松崎文書 本資料は、近世初期から明治にかけてのものであり、藩主と藤井

作時

者 代

品質·形状

紙本墨画

墨書 メクリ

江戸時代末~近代。

如曽逸人

書

悔堂漫土

(83 - B - 1485)

菖蒲図及び悔堂漫土書

(83-B-1484)

枚

枚

政大学教授を歴任している。

同大学院で「徳川季世史」を研究、のち実践女子専門学校教授、法

	四	作	時	品質・	=
	鷺 図	者	代	形状	瓜に茄子図
i		不詳	江戸時代~近代。	紙本墨画 メクリ	子図
	一枚	(83-B-1486)			一枚

作 時 品質·形状 紙本墨画 メクリ

古文書………………………………………四

一三件

四三件

一八六点 二三点

一五件 一四件

一六点

五二六点

計

五三五件

八〇七点

五

扇面草花図

不詳

(83—B—J487)

江戸時代末~近代が

二三件

一七件

二点 三五点

作時 者 代 賛 可逸山人 (画もか) **江戸時代末~近代** 紙本墨画 メクリ

枚

(83-B-1488)

— 71 **—**

枚

時 代 江戸時代末ヵ 品質・形状 紙本墨画淡彩 メクリ	一一琴棋書画図	者	時 代 江戸時代末~近代ヶ品質・形状 紙本墨画 メクリ	一〇 布袋図	作 者 不詳 時 代 江戸時代末~近代 品質・形状 紙本墨画 メクリ	九 牡丹図	作 者 不詳 時 代 江戸時代末~近代 品質・形状 紙本墨画 メクリ	八雨中山水図作業の一名の一名の一名である。	江戸時代銀砂子料紙	竹図者	時 代 江戸時代末~近代品質・形状 紙本墨画淡彩 メクリ	六 慈母図
	一枚作時	(83-B-1493) 四音音		一枚作時	(83—B—1492) 대답합		(83— B—1491) 一	一 枚 作		一枚 作		一枚作
一七 茶沸図	者 和歌 十運経(画もか)代 江戸時代末~近代。	品質・形状 紙本墨画 メクリ	一六 和歌及山宮図	者 林氷(水ヶ)代 江戸時代末~近代ヶ	弁	者 不詳	• 501	作者では一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	図 :	作者不詳時、代江戸時代末~近代の品質・形状、紙本墨画メクリ	一二 月に竹図	者留士風
一枚	(83—B —1499)		一枚	(83—B—1498)	— 枚	(83—B—1497)	一 枚	(83—B—1496)	一枚	(83—B—1495)	一枚	(83—B—1494)

	一二一 くわの図 帯薬	· 天紙 和 大和		時 代 江戸時代		時 代 江戸時代末~近代ヶ品質・形状 紙本墨画 メクリー九 仙人図	作れるおおは、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番で	一八 鴛鴦図 一八 鴛鴦図 一八 鴛鴦図 不詳 一代 江戸時代末~近代が	質・形状
(83-B-1531) 作 省 不詳 時 代 近代 時 代 近代	和歌(二	一日 作 者 久良子 等久子等時 代 明治時代 - 一幅 - 品質・形状 紙本墨書 長綴ー - 幅	(83-B-1525) 二六 (仮題)「和歌綴」	作 者 不詳 時 代 江戸時代	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	者を藤井の代明治三	二四 (仮題)「藤井学兄への寄書」(83-B-1501) - 【書 - 跡)	一枚作 者 芝蘭 斎 賛 湛元(83-B-1500) 時 代 江戸時代 品質・形状 紙本墨画 掛幅装	二三 木すきの図
(83—B—1503)	一枚	(83—B—1483)	六枚一綴	(83—B—1482)	土組	(83—B—1481)		(83—B—1532)	

一組	杉 負仇什陸	小笠原家流折形		三九		巻子装(巻軸無)	紅戸時代	時 品質・形状	時 品 質	
(83-B-1519)		不分詳了	者有	作品	一巻		手習い手本		11 11	
	メクリ	紙本墨書	寺 代品質・形状	寺 品質	(83—B−1509~1511)		吟松 増然	者	作	
一枚	花活一	「高取焼ー	八書	三八		(一八八六)四月	明治一九年 懐紙	時 品質・形状	時 品質	
(83—B—1518)		不近洋代	者 代	作時	短冊二枚 懐紙一枚		和歌并和歌懐紙(三首)		<u> </u>	
	メクリ	紙本墨書	品質・形状	品質	(83-B-1508)		不设詳代	作品者代	作目	
一枚		扒	七和歌	三七		メクリ	墨書	形状	中品質	
(83-B-1517)		不詳に一時代	者代	作 時	一枚		「高徳」	書	13.	
一巻	巻 子 装	紙本墨書	TP2	品質・記二六	(83—B—1507)	小期 カッソクリ	不詳では、本場書のメク	作 時 代 代	作時品質	
(83— B —1516)		不詳時代	者代	作時	一枚	漢詩(断簡)	和歌三首漢語	和	Ole	
	巻 子 装	紙本墨書	品質・形状	品質	(83 -B -1506)		不沒詳別	者(作日	
一参		扒	五 和歌	五五		メクリ	エラ 寺弋 紙本墨書	時品質・形状	寺 品 質	
(83—B—1513—1515)		不近洋代	者代	作時	一枚		歌	一九 連歌	Ţ.	
	メクリ		品質・形状	品質	(83—B—1504, 1505)		不不詳計	作時者代	作時	
三枚		₽/J	三四十書跡	<u> </u>			だ短	· 形状	养品 質	
(83— B —1512)		不詳	者	作	二枚		歌(二首)	八和歌	<u>-</u>	

関氷山(藤明和八年(品質・形伏(紙本思書)巻子接	四四 (仮題)「画系承伝」	作 者 竹田定直 代 元禄三年(一六九〇)五月	質・形状	四三 星野実宣新製堪輿旁通儀図説	作 者 東都府南□風坊蔵版	質・形状	四二 狩氏画工道統譜 本朝画家雑系	作 者 右恍蓋録	品質・形状 紙本愚書 メクリ	四一 書跡 (鸒照禅師の語録)	作 者 藤井。 時 代 江戸時代	質・形状	四〇茶事	作者 多久次六 医 化二氢异吗代	質・形状
(83— B— 1526)		一巻	(83-B-1524)		一巻	(83—B—1523)		一枚	(83—B−1522)		一 枚	(83-B-1521)		一 枚	(83—B—1520)	
代 江戸時 水本	五〇 (反題)「況詞」		時 代 江戸時代品質・形状 紙本墨書 メクリ	四九 点茶室中坐□規約		時 代 江戸時代 品質・形状 紙本墨書 メクリ	四八 冷泉家奉る韻	者	時代 一、江戸時代 品質・形状 紙本墨書子掛幅装	四七 中山互童子向無俊書跡		時 一一代 江戸時代 品質・形状 紙本墨書 掛幅装	四六 (仮題)「空海大師御詠韻」		時 一代、江戸時代 品質・形状 紙本墨書、掛幅装	四五(仮題)「智愚書写」
- f	— 冊	(83 -B -1534)		一枚	(83—B—1533)		一 枚	(83—B—1530)		一幅	(83— B —1528)		一幅	(83—B—1527)		一幅

(83—B—1549)	不近代	作時者代	一枚	五六字谷命子書
	紙本墨書 巻子装	質・形	(83—B—1543)	
一	歌(日演上人について)	六一 和歌		時 一代 江戸時代品質・形状 紙本墨書 巻子装
(83—B—1548)	大二川有鷹	作日	一卷	五五 和歌
	江戸時代 紙本暴書 メクリ	時には、一時では、一時では、一時では、一時では、一時では、一時では、一時では、一時で	(83—B—1542)	
一枚	有磨書	六〇 有		時 代 江戸時代末品質・形状 紙本墨書 メクリ
(83—B—1547)	不江戸時代	作時者代	一枚	五四 銕舟書
	紙本墨書 メクリ	質・形	(83—B—1541)	華江龍
一枚	(仮題) 「和歌」	五九(年		質・形状
(83—B—1546)	不詳	作品者们	一枚	五三 華吐龍書
	紅木墨書 卷子装	質 · 形	(83−B−1537~1540)	作者不詳
一巻	(仮題)「手習い手本」	五八(元		質 · 形
(83—B—1545)	不设件	作出者代	四枚	五二 和歌の手本
	紙本墨書 巻子装	質 · 形	(83—B—1536)	
一参	扒	五七 和歌		時 代 明治時代 品質・形状 紙本墨書 メクリ
(83—B—1544)	宇谷命子	作時者代	一枚	五一 「君が代」の歌
	紙本墨書 メクリ	品質、形状	(83—B—1535)	作 者 不詳

六七 煙管	〈工 芸 品〉	不詳	時 代 江戸~明治時代	品質・形状 紙本墨書 短冊	六六 和歌短冊 一	作 者 不詳 (83-E	質・形状	六五 和歌短冊	貞林院	時 代 江戸時代	品質·形状 紙本墨書 短冊	六四 貞林院様自筆短冊	17 Extrapa	不詳	時 一一代 江戸時代品質・形状 紙本墨書 短冊	六三 和歌短冊	不詳 江戸時代末	品質・形状 (紙本墨書)メクリー 六二 (仮題) 「書の手本」
一 本 七四	時 品質·形状	(83-B-1574~1689) + ¹ 111		時 代	一六枚 强烈	(83-B-1559~1573)	質 · 形	一五 枚 七一	(83-B-1555~1558) 時 代	品質・形状	七〇			(83-B-1551-1554) - 品質・形状	六九	四枚 時代品質・形状	(83-B-1549) 六八	一 枚 代
「傘庶寶」印章	江戸~近代。 牛角材。	「仙壽」印章(裏面「仙」)		江戸末~近代	壽	2. 万月 · 近代		「仙昌」印章(裏面「峯」)		ツゲ材 ク	「勝浦村長花田孫作印」印章			い、ヒスイ石	「吊寧」印章(裏「藤井之印」)	八 江戸末~近代 ヒスイ石ヵ	「槇」印章	近代、吹口はべっ甲
— 顆	(83—B—1696)	顆		(83—B—1695)	期	(63—B—1094)	(00 5 1004)	—	(83 -B- 1693)		— 顆		(83—B—1692)		一 顆	(83—B—1691)	一	83—B—1690

八一 朱肉台 (蓋付)	時 代 江戸末~近代品質・形状 皮及び牛角	八〇 印章入	・	時 代 江戸末ヵ 品質・形状 桧材ヵ	七八相文印代,近代,	辞 さ 正さ 品質・形状 ヒスイ石	七七 「藤井高仙」印章	寺 ガー エゴ まっただ 品質・形状 ヒスイ石	七六 宗鈍士印 (飽速菴)	時 代 江戸末~近代。品質・形状 ヒスイ石	速	時 代 江戸~近代品質・形状 ツゲ材々
一 合	(83 − B−1703∼1704)	(83——1702)	· 枚	(83—B—1701)	(83—15—1700)	(c) D (700)	· 類	(63 – B – 1600)	一顆	(83~ B -1698)	— 顆	(83—B—1697)
八六 御法会 三個條廣義	作 者 不詳時代	八五 (仮題)「石川某の覚書」(作 者 不詳時代 代 江戸時代	仙寿一代之記 仙島幻年ヨリ之記 仙皇公年ヨリ之記	作者一一次の一個人の一個人の一個人の一個人の一個人の一個人の一個人の一個人の一個人の一個人	八三(仮題)「藤井勘兵衛略歴」	作 者 藤井九左衛門時 代 江戸時代	八二(仮題)「藤井家畧譜」	(1) 家譜・系図	一家	〈古文書〉	時 代 江戸末~近代 品質・形状 桐材* 合子 朱漆(蓋裏・底は黒漆)
書冊一冊	(83-B-861)	書冊 一 冊(石川家の系譜)	('83—B—860)	書冊一冊	(83−B−859)	一紙 一 通	(83—B—858)	掛幅装 一 通				·底は黒漆)

時	九二		作	辟	九一		作	時	九〇		作	時	八九				作	時	八八八		作	時	八七	作	時
代			者	代	推		者	代	(F		者	代			(2)		者	代	御		者	代			代
江戸時代	服忌令撰註分解(一・二・三)		伊藤甚右衛門辛氏	天明四年 (一七八二)	推陳記		不詳	江戸時代	(仮題) 「仏事集要」		不詳	天保六年(一八三五)七月	年中衣服之略記		冠婚葬祭		不詳	安政二年 (一八五五)	御法号(源姓黒田氏系譜)		藤井	江戸時代	私行記(藤井家略譜)	花房正恒	江戸時代
	学 三 三	,			們 子				書 綴				折 本						_						
	写 本)				冊子(写本)				(写本)			校正八月	(版本)						書冊				書冊		
	冊子(写本) 全三冊揃一・三)		(83—B—867)		冊		(83—B—866)		紐綴		(83— B —865)		冊				(83—B—864)		— 冊		(83—B—863)			(83— B— 862)	
	作時	九八		作	脖	九七		作	時	九六		作	嵵	九五		作	時	九四				作	時	九三	作
	者 代	覚		者	代	覚		者	代	舶来		者	代	覚		者	代	· 何	:	(3)		者	代	規 定	者
	松屋甚六 (阿波伊:(江戸時代)亥十月	(金銭書上)		松屋甚六 (藤井宛	(江戸時代)子三百	(金銭書上)		天野遠省	天保一〇年(一八三九)	舶来書目并直段附		松屋甚六	江戸時代	(代銀書上)		不詳	江戸時代	(仮題)「商品代銀書上」		家計		不詳	江戸時代	~(婚礼・仏事等の規定書)	加藤次章
:	(阿波伊三郎宛) 亥十月			<u>/"</u>	11				九	長帳								Ŀ						規定書)	
		継紙				継紙				(写本)				継紙				折紙						書冊	(83-
	(83—B—876)	通		(83—B—875)		_· 通		(83-B-874)		 册		(83—B—873)		一通		(83—B—872)		通	ļ			(83—B—871)		一 冊	(83—B—868—870)

	作者 不詳時代	一〇四 家内用心喩草	作者 不詳時代 八戸時代	一〇三 端作之事 袖珍本	作 者 藤井 時 代 明治時代	一〇二 藤井家文書 (約二〇〇枚)4 その他		一〇一 (仮題)「金銭出納帳」 袖珍本	作 者 不詳 (一八七八)	一〇〇 (仮題)「金銭出納帳」 袖珍本	作者 不詳時代 明治時代	九九(仮題)「商品代銀書上」 長
	(83—B—882)	書冊 一 冊	(83— B— 881)	本 一 冊	(83—B—880)	枚) 一括	(83—B—879)	本 一 冊	(83—B—878)	本 一 冊	(83—B—877)	長帳 一 冊
作 者 不詳 (一六八一) 一二月一五日時 代 天和元年(一六八一) 一二月一五日	一一〇 軍馬専要鞭	作者 不詳 (一六八一) 二二月一五日時 代 天和元年(一六八一) 二二月一五日	一〇九 軍馬専要手	作 者 不詳 (一六八一)] 二月] 五日時 代 天和元年 (一六八一)] 二月] 五日	軍馬専要乗	不詳不詳	- 〇 七 〔	年 者 不详 一	一〇六 (仮題)「萬諸取渡之次第」 書册(1) 無剱力	4	作者 藤井 (一八五〇) 二月	一〇五 集用記 袖珍本
(83—B—888)	— M	(83—B—887)	— 冊	(83—B—886)	— 冊	(83-B-885)	通 第	(83— FL—884)	一 册		(83—B—883)	— 冊

作者 藤井 が時 代 江戸時代	一一七 馬出 和漢軍林ノ傳		時代 江戸時代	一一六 和漢軍林陳取之図			時 代 江戸時代	一一五 覚(旗)		作 者 不詳	時 代 江戸時代	一一四 良馬図		作 者 不詳	時 代 天和元年(一六八一)	一一三 (仮題)「軍馬専要」			時 代 天和元年(一六八一)一二月一五日	一一二 馬性知夏		時 代 天和元年(一六八一)一二	一一一 軍馬専要鞭之巻 序
(83— B —895)	一紙 一 連	(83— B —894)		一舗		(83—B −893)		一紙 一 通		(83—B—892)		一舗		(83—B—891)		書冊 一冊		(83—B—890)	月一五日	書冊 一冊	(83—B—889)	二月一五日	書冊 一 冊
一二四 軍馬専要(巻之一~十) 書冊	作者 不詳時代		一二三 御簱本大近習頭一組之記抜書		不詳	代	一二一 三十五ヶ条記聞草稿 書冊		者	代 明治一	一二一 手綱目録 - 書冊		作 者 不詳		一二〇 馬之聞書			時 代 弘化二年(一八四五)	一一九 永代定 書冊 (写本)		作者、林斎宮(八五九)一一月八日(包紙共)時代、安政六年(一八五九)一一月八日(包紙共)	(藤井作十郎宛)	一一八 (仮題)「二天流兵法免状」 一紙
一 珊	(83—B—901)	_ 一 케			(83—B—900)		— 册		(83—B—899)		— П		(83—B—898)		<u></u>		(83—B—897)) —		包紙共) (83-B-896)		一通

	時 代 江戸時代			江戸時代	代	時
八舗	一三六 金神その他一括	一冊	書冊	小非常御越座御手当	<u>=</u>	_
(83—B—920)	作 者 不詳 化 江戸時代	(83— B —907)	五月	不詳 (一八四五) 五月	者代	作時
一舖	一三五 井田之法図	一 冊	書冊	御出勢之御次第写	九	_
(83-B-912-919)	作 者 不詳	(83—B—906)		不近詳代	者代	作時
(着色)八 舗	一三四 御台場守衛図	紐綴	- 横濱新聞制札之写」	(仮題) - 横濱新聞部	<u>-</u>	_
	(3) 軍備図	(83— B—905)			- 者	•
(83-B-911)	作 者 不詳			江戸時代	代	:時
	代	冊	袖珍本	御武器荒増書上	七七	_
中船組御当番年長崎表非常之節急速被差越候御人数洋御当番年長崎表非常之節急速被差越候御人数洋	中船組 三三 御当番年長崎表非			異国船来航関係	(2)	
(83—B—910)	作 者 不詳 代 江戸時代	(83—B—904)		藤井氏	者 代	作時
如子人教心得事。 一天 一世 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一三二 御当番年海陸急速御人救心得	一 冊	書冊	(仮題) 「馬方覚」	六	_
(83—B—909)	作者 不詳時代	(83— B −903)		不詳 行 代	者 代	作時
御当番年長崎江自然非常之異船渡来之節定	一三一 御当番年長崎江自	— 冊	書冊	武具馬具名所	五五	
(83—B—908)	作者不詳	(83—B—902)		不 詳 代	者代	作時

作時	·	作時		作時	_	作時	<u>t.</u>		作時	_	作時	_	作
者代	四二	者 代	<u>四</u> 一	者 代		者代	<u>.</u>	三九	者代	三八	者代	三七	者
不詳 (一六〇〇) 九月	色	不詳に大木	党之節之図	藤井* 江戸時代	諸軍行軍烈之図	藤井。行		道具之覚并御備之次第大阪御陣之時長政公従江戸忠之公へ被仰遺御陣	不詳明治時代。	諏訪社大宮司宅御本陣惣図	不詳 一六九六)一〇月一五日	「八陳傳也 井田之法図三枚」包紙(三〇 三一表紙)	不詳
(83— B —934)	(写本) 一 舗	(83−B ⁻ 933)	(着色) 一 舗	(83—B—932)	補	(83 -8 -931)	(写本) 一 舗	公へ被仰遺御陣	(83—B—930)	一	日 (83-B-929)	一	(83—B—921~928)
一四九 頼母方ゟ之懸合 (書簡)	作 者 大目付時 代 江戸時代	一四八 (仮題)「大砲製造一件」	作者 不詳時代 江戸時代	一四七 為御知之覚	作 者 不詳	一四六 目録	(4) その他	作者 藤井 時代 江戸時代	一四五(仮題)「陣図」	備 考 その他下紙四枚あり作 者 藤井	一四四 八陣之	作 者 藤井仙昌その他	一四三 奉献城池塁壁図
継紙 一 通	(83—B—960)	継紙 一 通	(83—B—959)	継紙一通	(83—B—958)	継紙 一 通		(83—B—957)	一舗	(83−B−950∼956)	三舗	(83-B-935~949)	(養色) 一五 舗

作時者代	一五五 古流	作時者代	一五四(后	作用者们	五五三	者		一五二 ()()		代	一五一	作時者代	一五〇 (元	
無為菴より蝶臁舎花友雅仙宛嘉永四年(一八五一)三月	流 三才流□□□ 巻子	不詳不詳	(仮題) 「待戦之定書」 継紙	不詳	(仮題) 「軍記」 折本	不詳	江戸時代	(仮題)「非常時執行之件」 継紙	大目付宛	江戸時代末	(仮題) 「公武和合攘夷之件」	大目付宛江戸時代末	(仮題) 「海防一件」 継紙	
(83—B—967)	一巻	(83—B—966)	通	(83—B—965)	一 冊	(83—B—964)	,	一通	(83—B—963)		一通	(83—B—962)	通	
一 六 二	作者	時 一六一 代	作者	7	-	時代	一五九	作者		一五八	作時者代	一五七	作者	
(仮題) 「黒田家軍備人数一覧」	藤井	江戸時代 (仮題)「軍備之図」	藤井ヵ	江戸時代 (何題) 「日傭(五)20一輩)	岩	寛永一四年 (一六三七)	(仮題) 「釼術口伝状」 巻子		明治初年	(仮題) 「朝廷兵制改革」 長帳	宝蔵院より藤井勘右衛門宛宝暦四年(一七五四)	十字鎌鎗目録		
一通	(83— B— 973)	一舗	(83—B—972)	- 相	(83-B—971)		一巻	(83—B—970)	-	— 冊	(83—B—969)	 巻	作十郎宛 (83—B—968)	

	作 時		作 時		作時		作時		作 時	-	作時		作時
一六九	者代	六八	者 代	一六七	者代	一六六	者 代	六五	者 代	六四	者代	一六三	者 代
尊慮密傳	関又右衛門江戸時代	古冠(弓方日置流)	蟠龍子長秀著江戸時代	武士訓	木下義 俊編 紅戸時代	武用辨畧卷第八	不詳 (一八四八~一八五四)	(仮題) 「覚」	藤井 * 代	的矢刺事モ有口傳	不詳 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	九張弓	不詳代
書冊						書冊	- 八五	袖珍本					
(写 本)		書冊		書册		(版本)	<u>u</u>	袖珍本(写本)		継紙		巻 子	
— 冊	(83—B—980)	一 冊	(83—B—979)	一 冊	(83—B—978)	一	(83-B-977)	一册	(83-B-976)	通	(83—B—975)	一巻	(83-B-974)
	作 時		作時		作時		作時		作時		作時		作 時
一七六	者代	七五五	者代	七四	者代	七三	者 代	七二	者 代	七二	者 代	七〇	者 代
新陰流釼術口伝頭附覚	江戸時代	末書	東海沈朝希	城守彙編水火摘要目録 書冊(写本)	不詳	(仮題) 合戦記	不詳 代	教員話品	不詳 寛政年間	万党	不詳 (一六八九) 三月	新陰流加奈目禄 全	不詳 江戸時代
<i>7</i> 0													
		書冊 (定		書冊(定		*		: #+		小 ##	肩	*	
書冊		書册 (写本)		書冊 (写本)		書綴		書冊		小横帳	戸	書冊	

冊	東海道筋 袖珍本	武州江戸日本橋ヨリ東海道筋	一 八 八	(83~ B —993)		不:詳	者:	作!
(83—B—999)		藤井 * 江戸時代	作時者代	綴	書綴(写本)	近代(仮題)「覚」	一 八 代	時
通	継紙	祝言行烈	一八七			対本藩	(2)	
(83—B—998)		不詳時代	作時者代	(83—B—992)		不詳時代	者代	作時
一冊	付 小横帳	友□様御婚礼御行烈付	一八六	→	書冊	壁書		È
		行 列	(3)	(83—B—991)		不 詳	者。	作(
(83—B—997)		不詳に行	作時	通	寛永一二年(一六三五)六月二一日家諸法度 継紙(写)	寛永一二年 (一武家諸法度	七九代	時
一 冊	小横帳	(仮題) 「記」	一 八 五	(83—B—990)		不詳	者	作
(83—B—996))八月一八日	永谷杣治	作時者代	紐綴	-	江戸時代 新古損毛之節御定法	一七八	時
— 冊	袖珍本(写本)	福岡分限帳	一八三			法令	(1)	
(83—B—995)		不詳テ	作品者(政	四行政	
<u>—</u> Ш	書冊 (写本)	正言诗代 (無味) (無味)	了 一	(83—B—989)		江眼杏區	者 代	作時
(83- B -994)		不:詳,	作。	一 枚	折紙	当流□伝統系	七七七	
超	書綴	江戸時代(仮題)「覚」	八	(83—B—988)		藤井仙昌	者 代	作時

卅 一	書冊	東照神君御書写(写)	東照神	<u></u>	<u>-</u>				江戸時代	1 4	時
		不詳		者 代	作時	(83—B1005) 一 通	継紙(写)	204	御官位之事	九 四 者	
帳	長帳	録 写出勝之助 国田勝之助	所務目録	00	<u>-</u>	通	— 紙	「黒田二十四騎」	時()	九 元 三	· 時 一
	/1	藤井九左衛門、鳥居左膳 天保五年(一八三四)一〇月		者 代	作時				そ の 他	(4)	
紙		事	証拠之事	九 九	_	(83—B—1004)			不詳 八戸時代	者代	作時
		藤井 江戸時代		者代	作時	通	継紙	御行列 付	当時御装束御行列付		·
紕	継紙	丑秋御所務目録	丑秋御	九八	_	(83—B—1003)			不詳に一次	者 代	作時
		不詳		者代	作時	通	継紙	御 行 列 附	御登城之節御行列附	九一	
本	袖 珍 本	「全国領主略記」	(仮題)	九 七	_	(83— B —1002)			不詳 時代	者 代	作時
		藤井一寛文久慶応年間	藤文井久	者代	作時	一 冊 一冊	袖珍本	「御駕籠御式台江御横付御蒲図之儀伺」	(仮題) 写	九〇	
紙	継紙	限帳	附属分限帳	九六	_	(83—B—1001)			不詳	者	作
		平)睦奥守初期	松(平)時江戸初期	者代	作時		報 珍 本	立返行列陈	江戸時代	八 代 九	時 _
紙	—·)「加禄之件」	$\overline{}$	九 五	-	(83—B—1000)		Н	大城屋良助	· 者	作!
			不 詳	者	作			安政五年 (一八五八)	安政五年	代	時

		明治時代	時代	(83- B -1019)	作 者 第八大区七小区扱所より藤井一寛宛時 代 明治一一年(一八七八)三月	
一 枚	罫紙	記(税金上納)	<u>-</u> <u>-</u>	通	二〇七(仮題)「証」 一紙	
(83—B—1025)		板附村扱所より藤井一寛宛明治八年(一八七五)	作時者代	(83-B-1018)	作 者 川野屋商店より藤井宛時 代 明治時代	
通	折紙	畑増并二民費切増林薮税	<u>-</u> =	通	二〇六記(領収書) 一紙	
(83-B-1024)	り 藤 井 九	(83-B-福岡県第九大区七小区扱所より藤井九左衛門宛明治一〇年(一八七七)	作 時者 代	(83—B—1017)	作 者 第八大区七小区扱所より藤井一寛宛時 代 明治一一年(一八七八)七月一五日	
通	折紙	貢租民費取立目録	<u>_</u>	通	二〇五 証(地券証印税) 一紙	
(83—B—1023)		廢井明治時代	作時者代	(83— B —1016)	省 第八大区十五小区扱所より藤井一代 明治九年(一八七六)	
一通	折紙	(仮題) 「林地租上納」	11 1	通	二〇四一大小区村費学校費収入間通一紙	
(83—B—1022)	井一寛宛	第八大区十五小区扱所より藤井一寛宛(83-B-1022)明治九年(一八七六)一〇月二〇日	作時者代	(8 8	五 貢 ¹	
通	一紙	地券税上納通	<u></u> 0	(83— R− 1015)	年 一十十二年 一十二年 一十二年 一十二年 一十二年 十二年 十二年 十二年 十二年 十二年 十二年 十二年 十二年 十二年	
(83—B—1021)	日	藤井藤十二年(一八七八)八月七日	作時者代	一 册	二〇三 諫	
通	一紙	. •	$\bar{\bar{c}}$	(83-B-1014)	作者 不詳時 代 江戸時代	
(83—B—1020)			作者	一 冊	二〇二 古今聞書 書冊	
通	無	明治一一年(一八七八)地租金上納通	時二〇八	(83-B-1013)	作者 不詳時 代 江戸時代	

=======================================	作時		ド時	作 二 二	時	<u></u>	作	時	<u>-</u>	作	時	<u></u>	作	時	<u>-</u>		作
	者 代	$\frac{=}{0}$	a 17	九 者	代	八	者	代	七	者	代	六	者	代	五		者
雑誌御回	藤井 明治時代	(仮 題)	藤 明治時代	雑誌廻達記	明治時代	記(商品	藤井一	明治六	奉願口上覚	藤井一	明治六	奉願口上覚	藤井一	明治七	地券拝受奉願候事		秋根定
神誌御回送致心条四尾ゟ御返戻可被下候	代	「商品代銀書上」	代	計	代	(商品代銀書上)	藤井一寛より福岡県庁宛	明治六年(一八七三	覚 (山林一件)	藤井一寛より福岡県庁宛	明治六年 (一八七三) 三月	覚 (山林一件)	藤井一寛より福岡県権参事宛	明治七年(一八七四)九月	奉願候事		秋根定吉より藤井一寛宛
戻 紙 被		折 紙		折 紙		折紙	(83—		罫紙	(83-		罫紙			罫紙		
_ _ 候	(83—	_ (8)	603				- B 10		三枚一綴	-B —10		三枚一	(83-		_		(83—
通	B-1036)	一通	B (1095)	(83 - B-1034) 通		通	B -1031~1033)		綴	(83−B−1028~1030)		綴	(83—B—1027)		枚		(83—B—1026)
作時	<u>-</u>	作的	_	作 時	_	作	時	<u>-</u>	作	時	=	1	作時	<u>-</u>		作	時
者 代	三七	者代		者 代	五五	者	代	三四	者	代	=======================================	÷	者 代	=======================================		者	代
第九大区三小区扱所より藤井一寛宛明治一〇年(一八七七)	明治十年分地券税収納間通	県令渡辺清代理福岡県少明治ニー名(一ブイブ)	明治 (地券証交換上納入費)	箕田斗太郎より藤井一寛宛明治一一年(一八七八)ヵ	記(地券証交換上納入費)	福岡県より藤井一寛	明治一〇年(一八七七)一一月一日	地券 (写)	原村	<u>二</u> 八	収納金通帳	11. 人	当番藻井也二名明治時代	(仮題) 「人名書上」		藤井一寛	明治年間
扱所より藤井八七七)	祝収納間通	清代理福岡県少磐記官森醇より藤井一寛宛年(- ブイブ)	- いいのでは () という () と	藤井一寛宛 八七八) ヵ	上納入費)	寛	八七七)一一		藤井一寛宛	七六)				番上ご			
寛宛	折紙	官森醇上	一 紙		折紙		月日	野紙			小横帳			折紙			
(83—I	_	(83-E	三枚一通	(83—F	<u>.</u>	(83-1		_	(83-1		_	<u>.</u>	(83— I	_		(83—I	
(83—B—1043)	通	(83-B-1042)	通	(83—B—1041)	通	(83—B—1040)		枚	(83—B—1039)		冊	,	(83—B—1038)	通		(83—B−1037)	

二三四(仮題)「柏原山林正租上納書」一紙	藤井一寛	時代明治時代野紙		二三 年金貸渡□記 折紙	作 と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	二三一 (仮題)「山林民費金上納」 折紙(83-B:	作 者 第八大区七小区扱所より藤井一寛宛時 代 明治一〇年(一八七七)一〇月一〇日	二三〇 明治十年地券税并十一年概算民費上納之通	作者 藤井一寛 (8時代明治一〇年(一八七七)分	二二九 民費金収納間通 一紙	藤井一寛。	诗 、 、 明治一〇年(一八七七)一一月七日二二八 (記(山林税民費上納) 一紙
一通時	(83—B—1049)	一枚	(83— B −1048)	通作時	(83— B—1047)	紙 一 通作		二 通 作	(83—B—1045)	二枚一通 作	(83—B—1044)	一通作時
代	1回〇	者代	二三九(土地		= 1	者代	三三七	者代	三六	者代	五五	者代
江戸時代	立山証文	藤并作十郎宛明治時代	求書)」「立山	不詳 時代	(仮題) 「記」	不詳 時代	記(山番給米)	不詳 (一八七五) 二月二八日	記(山見廻給)	柏原村総代徳永伊作より藤井宛明治時代	受取	藤井一寛より第十四大区九小区宛明治時代
	一紙		行松苗木五		継紙		継紙	二 八 日	_ 紙	井 宛	罫紙 (切紙)	小区宛
	八枚一通	(83—B—1055)	打紙 一 通(草場小岩松苗木五千本代銀請	(83—B—1054)	一通	(83B-1053)	通	(83—B—1052)	通	(83-B-1051)	一 枚	(83—B—1050)

	作!	_	作時		作時	<u>-</u>	作品		<u>-</u>	作時	<u>-</u>		作日		<u>-</u>	作
二四七	者(四六代	者 代	<u>一</u> 五	者代	四四四	者代		四三	者代	四二		者(ተ	园	者
金山証拠之事(席田郡金隈村抱)		江戸時代口上之覚(早良郡柏原村抱山林)一紙	不詳	立山証拠之事	藤井 が延享弐年(一七四四)正月七日	草場村抱陣尾	国嶋作左衛門より藤井甚左衛門宛派戸町子		包紙 (証拠入)	藤井源右衛門江戸時代	包紙(立山証文)				包紙 (山証文)	藤井源右衛門
継犯紙		<u>^</u>		継紙		紙	宛									
一通	(83—B—1062)	紙 一 通	(83-B-1061)	一通	(83 - B-1060)	一通	(83—B—1059)		一 枚	(83—B—1058)	— 枚		(83—B—1057)		— 枚	(83—B—1056)
	3		_		٠		_)			_)
作時		作時		作時		作	時		作	峙		作	時		作	≥時
	<u> </u>		<u>fi</u>		H			<u>H</u>			_ 			二四八		
者 代	二覚	者代		者代		吾	代		者	1.4		者	代		君	f 代
進栄隊壱番隊明治時代	(観光隊を進栄隊に改称)	松平大膳大夫宛江戸時代	(仮題)「外国船焼撃一件」	不詳時代	游擊銑土之隊長被		江戸時代	演説之覚	乗物師平吉より伊佐甚平宛	江戸時代		藤井一寛より魚屋甚兵衛宛	明治四年(一八七一)	永代売渡証文之事	高瀬団之丞他二名より藤井源右律門気(83—B—1063)	寛延三年(一七五〇)五月
	継紙		写 本)		継紙一			継紙		斜着	<u>ሄ</u> ጟ			継紙	[律]]]]]]] <u>.</u>
(83—B—1069)	通	(83—B—1068)	通	(83—B—1067)	件」 一 通	(83—B—1066)		一通	(83—B—1065)	į	<u>-</u>	(83—B—1064)		一通	((83—B—1063)	

二六〇 (仮題)「公武和合之件」 継紙	作 者 藤井九左衛門 (8)時 代 江戸時代	二五九 (仮題)「藤井組内支配筋之件」	作者不詳 (8)時代 江戸時代	三五八	作者不詳 (8)時代 江戸時代	二五七(仮題)「足軽頭大倉村出張之件」	不詳不詳	二五六 (仮題)「宗旨改之件」 継紙作 者者 不詳 (8	時代、江戸時代二十五五年(仮題)「一揆鎮圧之件」、継紙	作者,不詳(8時代)(一個分別的代表的一個人一個的時代(1992年)(後期2月)(1992年)(2012年)(2012年)(2012年)(2012年)(2012年)(2012年)(2012年)(2012年)
一通二二	(83-B-1075)	_	(83-B-1074) 時	一 通	(83-B-1073) 作	一 通	(83-8-1072) 作時	(83-B-1071) 1 4	通作時	(83-B-1070) 1 -
二六六 (包紙)	者不詳代江戸時代	一六五 御年貢上納不足仕二付借用証拠之事者 不詳	代明治時代	六四 (仮題)「国中上下一致之道之件」	者 不詳 代 江戸時代		者 長州出張所より秋吉久左衛門その他一人宛代 江戸時代	六二 薩肥両藩『長人ゟ書翰往復之写	者 不詳	一六一 茂記江之返書 大目付宛
一 枚	書綴 三枚一綴	証拠之事 (83-B-1080)	組織	-	(83—B—1079)	継紙 一 通	_その他一人宛 _83-B-1078)	継紙 一 通	(83—B—1077)	継紙 一 通

作 者 粟生弘より母里太兵衛宛 (83-B-1088)時 代 近代 継紙 一 通	二七二 書簡(浦上氏借財覚之帳簿入用ノ件)	作 者 粟生弘より母里太兵衛宛 (83-B-1087)	近代		作 者 母里太兵衛より栗生弘宛 (83-B-1086)時 代 近代	二七〇 書簡(訴訟一件) 継紙 一	作 者 粟生弘より母里太兵衛、藤井一寛宛 (83-B-1085)時 代 近代	継紙	藤井一寛。	7、明治111年(1八八〇)二月二十八八一金貸附帳 一大大八一金貸附帳	作 者 崎村廟書 崎村又次朗より津上徳太郎安	明治一七年	二六七 地所永代売渡証綴 罫紙 四枚一綴	作 者 不詳 (83-8-	
— ₁₀₈₈)	作			通 作 時	—1086)	通作		通	-1084) 時	冊	1083) 作時			(83-B-1082) 時	
二七九		代	二七八	者代	二七七		中 二七六			二七五	者代	二七四	15	代	
図面書上ケ申候事 一綴(綴紙一枚(罫紙四枚)志摩郡草場村抱東陳尾五千坪藤井甚太郎拝領山	栗生弘より母里太兵衛宛	近代	(封筒)	栗生弘より母里太兵衛宛近代	書簡(浦上ゟ濱男≒貸附建山一件)	栗生弘力	近代(取立代銀書上) 継紙	おより母里太兵衛宛		書簡(浦上家台濱男ュ貸附之件)	栗生弘より母里太兵衛宛近代	書簡(田地売渡建山一件) 継紙	不詳	近代	
野紙四枚)	(83—B—1094)		一枚	(83—B—1093)	一通	(83— B —1092)	通	(83—B—1091)	- ì	一 <u>甬</u>	(83—B—1090)	一通	(83—B—1089)		

作時		作	時 <u>-</u>	作 時 -	<u>-</u>	作時	<u>-</u>	作時		作時	<u></u>	作時
者代	五	者	一 八 八 代	11 11	八三	者代	八二	者 代	八	者代	八〇	者代
藤井一寛明治五年 (一八七二)	拝領山図面書上ケ申候事 継紙 一 通早良郡柏原村抱白坂山千五百坪祖先藤井甚太郎	役場より藤井一寛宛	明治時代記(山林 知書上)	草場村より藤井宛明治時代	地引入費	早良郡福岡士族藤井明治時代	(仮題) 「大縄田反別書上」	藤井一寛明治六年 (一八七三) 六月	絵図面書上ケ申候事・・・一紙・・一・通志摩郡草場村抱東陣尾五千坪藤井甚五郎拝領山	藤井一寛より県庁宛明治六年 (一八七三) 五月五日	記(立山一件)	藤井一寛明治六年(一八七三)六月
(8)	継紙	(8	护紐		紙	(8:	紙	(8:	一紙 器 五 3	(8:	書綴	(83—В-
(83—B—1102)	一基太郎	(83—B—1101)	— 通	(83—B—1100)	通	(83—B—1099)	通	(83—B—1098)	一 拜 通 山	(83— B —1097)	綴	(83−B−1095~1096)
作 時	_		作時	-	作時	-	作時	_	作時	-	作	
	二 九 一	七飯		二九〇		二八九		二 八 八		二八七		<u> </u>
作 者 福岡始審裁判所 代 明治一五年(一八八二)一月	二九一 判決書	七訴訟	作者 不詳 円治時代	(仮 題)	作 者 藤井一寛 時代 明治四年(一八七一)六月	二八九、永代売渡証拠之事	作者 藤井一寛 時代 明治六年 (一八七三) 三月	門拝領山席田郡金	作 者 藤井一寛 円 八七三)三月	拝領山図 席田郡金	作 者 藤井甚太郎内 古守与助	
者代			者代		者代	永代売渡	者代		者 代		者	二八六 証

時	_	作時二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	作時二	作品		作時	<u>-</u>	作時	<u>-</u>	作時	<u> </u>
代		一 九 七 者代	九六 者代	者(五五	者 代	九四	者 代	九三	者 代	끄
江戸時代	願書	三浦懐遠より藤井一寛宛明治一二年(一八七九)五月二日確証 罫	宮内保より藤井一寛宛明治一五年(一八八二)委任状	三浦懐遠より藤井一寛宛	(月台・1月~1月11日) 確証 野	奉平舎より宮内保、藤井一寛宛明治一一年(一八七八)二月二四日	預り証	(83-E梅崎重吉、小川善吉より宮内保、藤井一寛宛明治九年(一八七六)六月三〇日	金借用証文	福岡好審裁判所明治一五年 (一八八二) 一一日	一九二 記(野紙領収書)
	罫紙	_ 日 罫 紙	野 紙	Ē	野紙	四日	継紙	床、 藤 井	野紙	一 月 四 日	一 紙
	枚	(83-B-1119)	一枚 一枚	(83-B-1116)	二枚一級	(83—B−1115)	一通	(83-B-1110)	五枚一綴	(83-B-1109)	通
時	=	作時三	作時	Ξ	作時	Ξ	作時	三 三	乍時	<u>-</u>	作
代		者代	者 代	101	者代		者 代		替代	二九九九	者
明治一五・六年(一八八二・一八八三)	請取証(木版)	(83-1年十一寛より福岡始審裁判所長判事進十六宛明治一六年(一八八三)二月(仮題) 「上申書」 野紙 一	(83-B-11原告藤井一寛より福岡始審裁判所長判事進十六宛明治一六年(一八八三)三月二九日	上申書 罫紙	福岡始審裁判所より藤井一寛宛明治一〇年(一八七七)六月八日	「民事訴訟:付出頭」	三浦懐遠より宮内保、藤井 寛宛明治一三年 (一八八〇) 五月二九日		恵島竣一より豪牛一寛宛明治一五年(一八八二)九月一三日	約定証 罫紙	/83-8-藤井一寛より福岡始審裁判所長判事中嶋信近宛
· · ·	四通	一 十六宛 大宛 (83-B-1126)	(83—B—1125)	一 枚	(83—B—1124)	一 枚	(83—B—1123)	一 乾	(83—R—1191)	二枚一綴	/99— B [1190] 嶋信近宛

	明治時代	時代	(83—B—1133)	藤井より三浦宛明治時代	藤井より明治時代	者代	作時
一通	電報	三七	通	継紙			
(83-B-1143)	-	作者	1(書簡)」	「梅崎市助へ貸金滞之事件	(仮題)	Ξ Ο	=
-	明治一三年(一八八〇)七月六日(一	代 代	(83—B—1132)		不詳	者:	作!
通	電報	三 六		代	明治時代	代	時
(83—B—1139)	ミウラよりヒカシリョウサク宛明治時代	作 時者代	— 通	「梅崎重吉一件(書簡)」	(仮 題)	三〇九	=
四通一綴	電報	三 五	(83—B−1131, 1140~1142)		藤井一寛明治時代	者 代	作時
(83—B—1137)	三浦より藤井宛明治一三年(一八八〇)	作時者代	四通	[届] 一紙	「参庁御届」	Ξ O N	=
一通	電報	三四四	(83—B—1130)	山下春吉より藤井一寛宛明治時代	山下春吉	者 代	作時
(83—B—1136)	三浦懐遠より母里、藤井宛明治時代	作時者代	通		話		: =
一通	(仮題)「訴訟一件」 一紙	111111111111111111111111111111111111111	(83—B—1129)	泰平舎より宮内保、藤井一寛宛明治九年(一八七六)二月二四日	泰平舎よ!	者 代	作時
(83—B—1135)	藤井 明治十三年(一八八〇)七月二二日	作時者代	通	一紙	預 り 証		-
通	記(諸雑費書上) 一紙	H H	(83-B-1128)	(83-)言、同市助より宮内保、藤井一寛宛	梅津重吉、	者	作
(83-B-1134)				(一八七六) 二月	明治九	代	時
	三浦懐遠より母里太兵衛、藤井一寛宛明治時代	作時者代	一通	一紙	預り証	Ξ Ā	
一通	(仮題)「訴訟一件」 一紙	=11	(83−B−1127, 1112~1114)	•	藤井一寛宛	者	作

作 者 不詳 (一八七六)	三三金	八金融	作 者 藤井一寛宛 時 代 明治時代	三二一 包紙	作 者 東より左兵衛宛時 代 明治時代	三二一 書簡	作 者 三浦より藤井一寛宛時 代 明治時代	1311〇 電報	作 者 三浦より東良作宛時 代 明治時代	三一九 電報	作 者 三浦より藤井一寛宛時 代 明治時代	三八電	作 者 三浦より藤井一寛宛
(83—B—1150)	袖珍本 一 冊		(83—B—1149)	一枚	(83— B—1148)	継紙 一 通	(83—B—1147)	一通	(83—B—1146, 1117, 1122)	三通	(83—B—1145)	一通	(83—B—1144)
三三〇 書簡(滞在の礼状)	作 者 長崎次助より藤井甚太郎宛時 代 明治四四年(一九一一)六月	三二九 書簡(試験ノ成績ノ件)	作 者 羽吹生より藤井甚太郎宛時 代 明治時代	三二八書簡(全員入用ノ件)	作者。 石原堅磐 時代 明治時代	三二七 書簡(神籠石歌)	作 者 藤井生より喜田貞吉宛	三二六 書簡(謹奉賀新年)	作 者 東京市日本橋宝町壱丁目 七時 代 近代	三二五 (包紙)告條(海苔)	九書簡	作 者 野崎半兵衛 円八六四)三月	三二四 借状
継紙 一 通	月 (83-B-1222)	継紙 一 通	(83—B—1221)	継紙 一 通	(83-B-1220)	罫紙 一 枚	(83—B—1219)	継紙 一 通	山本徳治郎(83-B-1218)	(印刷) 一枚		(83—B—1151)	書綴 三枚一綴

(83—B—1235)		岩田秀十郎より藤井甚太郎宛	者	作			明治時代	代	時
		明治時代	代	時	通	継紙	書簡(藤井来遊之件)	三三六 .	<u>=</u>
— 通	継紙	書簡(謹賀新年之あいさつ)	三二	三三					
					(83-B-1228)		力丸岩吉より藤井宛	者	作
(83-B-1234)		不詳	者	作			明治時代	代	時
		明治時代	代	時	通	組紐			
一通	継紙	書簡(私信)	_	三四		/渡ノ登記ノ件	書簡(仁部桂三郎へ売渡ノ登記ノ件)	蓋蓋)
(83-B-1233)		嶋田増平より藤井宛	者	作	(83—B—1227)	并甚太郎宛	長田寺住職甘廣より藤井甚太郎宛	者	作
		明治時代	代	時			明治時代	代	時
学/円円 通	継紙和	書館(学材の授業・参考書購入・研学ノ件)		三 区 C	一通	(言 撰定)	書館(墓所希望之区域:撑定)	四四	<u> </u>
50 · · · ·	· F	(さな)でき、		<u>.</u>		Y			
(83—B—1232)		元次より甚太郎宛	者	作	(83—B—1226)				
		明治時代	代	時		70	玄堂生より藤井先生宛	者	作
通	継紙	書簡(稲苅取リノ件)	三三九	11111			明治時代	代	時
					通	(受) 継紙	書翰 (「県史日暦」借受)	. [11[11]11	1:11
(83—B—1231)		柴田鶴雄より藤井甚太郎宛明光明代	者代	作時	(83—B—1223)	· 为 朝 菊	邻崛层为朗より放弃甚为朗匆	ŧ	ſĭ
:	j		Ċ	‡	(00 m 100E)	() 三月一九日	議券長で3ミ) 集上長で3豆 明治四一年(一九〇八)三月一九日	十代	手時
一 通) 継 紙	書簡(重義勉学ノ為上京ノ件)		三三八	通	· · 継 · 紙	書翰(卒業式ノ件)		: ====================================
(83—B—1230)		久世庸夫より安河内麻吉宛	者	作	(83—B—1224)	郎宛	篠崎良造より藤井甚太郎宛	者	作
		明治四四年(一九一一)一月	代	時) 10月	明治四四年(一九一二)一〇月	代	時
通	継件)	書簡(「太宰管内志」出版ノ件)		=======================================	通	継紙	書簡(近況報告)	11111	<u>=</u>
(83 B-1229)		高野金三より服力害太郎家	_	f 1	(83—B—1223)	第一 カ月	赤澤健より藤井甚太郎宛明光四四年(一九一一)六月	者代	作明
/00 - D 1990\		后不在三37)秦杆事尺序记	ž	Ę		5		ť	ŧ

P永代ニ売渡シ証文之事	私抱之山甫ヶ穴浦と申名永代ニ売渡シ証文之事	五五五	通	継紙	書簡(親と同居ノ問題)	三四九	=
- 吉村幸より藤井宛	(83-1) 糟屋郡教員養成所宰究舎 吉村幸より藤井宛、明治時代	作時者代	(83—в-	<i>t</i>	哉より藤井宛明治時代		作時
継紙 一 通	書	五五	通	継紙	書簡(餐家に送金ノ件)		£
〈郎宛 (83—B—1264)	赤沢銀太郎より藤井甚太郎宛に明治時代	作 時者代	~ 縦	(83-	売介より甚太郎宛明治時代 (大利めくり)/件/	者代	作 時 _
継紙 一通 選出峰木銀四郎ニ面会之	件) 継紙 一通書簡(匈校生解良幸吉、弁護士峰木銀四郎ニ面会之書	五五三	−B−1241-	月 『	等所 (CI) (アラス) 一月 (一九〇八) 一一月 (一九〇八) 一一月	DK IV	作時
筆細 五 枚	竜太より犬峰宛と明治時代	作時者代	二一枚通	罫 継 紙 紙	書簡(送金延引之件)	三四六	-
i.	書簡(「社会主義を論ず」について)	五五二	(83—B — 1239, 1240)	(83	一寛より甚太郎宛	者(作品
(83—B—1258)	1 龍太より犬峰学兄宛1 明治時代	作時	罫紙一枚	継紙一枚	台寺サ	•	寺
継紙 一 通にれか、同科生徒は何人	か等の質問)	蓋	(83—B—1238)	ノ買揚一件)	家濱町屋敷		一作「
(83—B—1257)	- 亮介より甚太郎宛 明治時代	作時	一 枚	Ĺ	明治時代書「約束は守らねばならん」	代四代	時 二
か)継紙 一 通	書簡(神楽岡からのたより)	三五〇	(83—B—1236, 1237)	(83	元次より甚太郎宛	者(作日
(83-B-1256)	小田龍太より藤井賢兄宛と明治時代	作時者代	二枚	野紙	明台寺弋書簡(甚太郎妻縁之件)		

作 者 哉より藤井宛 (83B-1280) 三六七 書時 代 明治時代	書	作 者 不詳 (1九〇五)二月一一日 (83-B-1279) 三六六 書時 代 明治三八年(一九〇五)二月一一日	継紙 一通 作 者三五九書簡(修猷館生の粕屋郡人の送別会ノ件) 時代	作 者 元次より藤井甚太郎宛 (83-B-1275~1278) 三六五 書時 代 明治時代	野紙 四枚 作 者三五八書翰(日露戦役軍人紀念碑建設ノ件) 時 代	作 者 龍太より藤井宛 (83-B-1271~1274) 二六四 書時 代 明治時代	野紙 一枚 作 者三五七 書簡(熊本引払い荷物処置ノ件) 枚 時 代三六三三	不詳 (83-B-1267~1270) 作 者 、近代	三五六書簡(薩摩めぐり) 一紙 四通 三六二書	作 者 山主楢崎七左衛門より藤井一寛宛 (83-B-1266) 作 者時 代 明治八年(一八七五)一二月 時 代
書簡(竜太病気ニ付休学ノ件)	小田清より藤井甚太郎宛近代	書簡(ゲーテ、スペンサーについて)	萬太郎より甚太郎宛 (83-明治後代	野紙 二書簡(萬太郎の論文の「史学雑誌」寄稿)	けんより藤井宛 (83-近代	書簡(私信) 一紙	藤井甚太郎宛明治時代 書簡(書面之回覧について) 一紙		書簡(竜太借金返済ノ件) 継紙	亮介より甚太郎宛明治時代
	(83—B—1289)		(83—B—1287~1288)	寄稿) 大	(83—B—1284~1286)	三通	一 通(83-B-1283)	(83— B-	一通	(83—B—1281)

通

(83-B-1303)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	作時者代	į.	明治四四年(一九一一)一月一八日作	代	時
通	書簡(私信) 継紙	三七九	宣資料借用ノ	井) 「紙」「二」種) 「紙」「二」種) 「無」「一、「二」種) 書簡(中嶋筑水夫より福岡県史日暦資料借用ノ	三七三	Ξ
(83—B—130Z)	(篠崎)しづゑよりおじ(甚太郎)宛(83-B-1302)近代	作時者代	(83—B—1295)	不詳 (一九一一) 〇月八日	者 代	作時
通	書簡(私信) 総紙	三七八	一 枚	(封筒)	三七二	三
(83—B—1301)	篠崎静枝、勲よりおじ(甚太郎)宛近代	作時者代	(83—B—1294)	小田清より饶介、甚太郎宛明治時代	者代	作 時
通	書簡(私信) 一紙	三七七	一 通	書簡(修猷館の行事、授業について)	= +	<u> </u>
(83—B—1300)	御用御海苔調達所 山本徳治郎近代	作時者代	(83—B—1293)	介より甚太郎宛		作
一 枚	(包紙) 告條 (海苔) (印刷)	三七六	_	明治時代	代	時
(83-B-1299)	篠崎良造より藤井甚太郎宛明治四四年(一九一一)	作時者代	₩	継紙書簡(卒業後の職業、徴兵検査ノ件	三七〇	<u>=</u>
ノ 一 件) 通	書簡(本校の記念式及大運動会開催ノ件)	五五	(83—B—1292)	ちかより甚太郎宛明治時代	者代	作時
(83—B—1298)	中川泉三より藤井甚太郎宛	者	通	書簡(私信) 継紙	三六九	Ξ
	明治時代	時代	(83-8-1291)	売介より甚太郎宛明治時代	者代	作時
通	継紙書簡(「歴史地理」ニ写真転載ノ件)	三七四	通	書簡(旅行費送附ノ件) 継紙		=
(83-B-1296・1297)	宛 (83-B-1296・1297)宛 自爵有馬家修史資料蒐集員黒岩萬次郎より藤井甚太郎	作者	(83—B—1290)	平野法潤より藤井甚太郎宛明治三八年(一九〇五)九月一八日	者 代	作時

時	=	作時	=	作時	三	時三	作	時	<u>=</u>	作時	三八	作時	=
代	三八六	者代		者 代	三 八 四 者	代		代	三八二	者代	<u></u>	者 代	三八〇
明治時代	書簡(金員送附について)	元次より藤井甚太郎宛明治時代	書簡 (私信)	管たまより藤井甚太郎宛明治四四年(一九一一)八月	書簡(私信)管たまより甚太郎宛	明治時代書簡(新年のあいさつ)	ちかより基太郎宛	明治時代	書簡(甚太郎の結婚について)	ちかより甚太郎宛明治時代	書簡(私信)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	書簡(母病気全快之件)
	罫紙		罫 紙		野 紙	野紙	:	継紙	Ŭ		継紙		継紙
	枚	(83— B —1309)	一 枚	(83— B −1308)	一枚 (83B-1307)	枚	(83—B−1306)	通		(83-B-1305)	通	(83—B—1304)	通
三九三	作時	三九二	作	三九	作時	三九〇	作時	三八九	作時	三八八	作時	三八七	作
	者 代		有	代	者 代		者 代		者 代		者代		者
書簡(私信)	太兵衛より甚太郎宛明治時代	書簡(「徳川慶喜公伝記」編纂ノ件)	不詳	明治時代メモ(命の母の効用)	姉よりこいしき御許さま宛明治時代	書簡(私信)	ちかより甚太郎宛明治時代	書簡(母病気ノ件)	ちかより藤井甚太郎宛明治時代	書簡(共進会開会ノ件)	亮介より甚太郎宛明治時代	書簡(兵営生活の一面)	元次より甚太郎宛
継紙		継紙紙紙		— 紙		継紙		— 紙		継紙		継紙	
一通	(83—B—1316)		(83—B—1315)	通	(83—B—1314)	通	(83—B—1313)	通	(83—B—1312)	一通	(83—В—1311)	通	(83—B—1310)

作	時	투	作	時	투	作	時	=	作用	序	Ξ,	作	時	三	作	時	푸	作	時
者	代	三九九	者	代	元九八	者	代	三九七	者(ť	三九六	者	代	三九五	者	代	三九四	者	代
(篠崎しづゑより甚太郎宛)	00	書簡 (私信)	(篠崎)しづゑよりおじ(甚太郎)宛(83-B-1322)	00	書簡(私信)	元次より甚太郎様宛	明治時代	書簡(私信)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛	明台寺弋	書簡(従弟篠崎辰三郎大学入学ノ件)	元次より甚太郎宛	明治時代	書簡(結婚費用ノ件)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛	明治時代	書簡(妻帯ノ件)	ちかより甚太郎宛	
		継紙	節の		継紙			継紙		組制	※学ノ件			継 紙			継紙		
(83—B—1323)		通	₹ (83—B—1322)		一通	(83—B—1321)		通	(83—B—1320)	i	•	(83—B—1319)		一通	(83—B—1318)		通	(83—B—1317)	,
時代	四〇六	作者	時代	四〇五	作者	時代	四〇四		作時	四〇三	作者		四〇11		時代	四〇一	作者	時代	E 00
1. 明治時代	書簡(送金の件) 継紙		明治時代	書簡(金送附ノ件) 継紙		2 明治時代	書簡(金送附ノ件) 継紙		ヨーニ日市軍隊歓迎事務所篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛に 明治時代	書簡(金送附ノ件) 一紙	音 篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛		書簡(送金ノ件) 継紙		1 明治時代	書簡(金郵送ノ件) 継紙			書簡(学費送附ノ件) 継紙
	一通	(83—B—1329)		一通	(83-B-1328)		一通	(83—B—1327)	り藤井甚太郎宛	通	(83— B —1326)		通	(83—B—1325)		一通	(83—B—1324)		一通

作者 藤沢 田舎	四一二書簡	作者篠崎代明治	四一一書簡	作者篠崎代明治		作者篠崎代明治	四〇九 書簡	作者篠崎代明治	四〇八書簡	作者篠崎代明治	四〇七書簡	作者篠崎
藤沢元次より藤井甚太郎宛明治時代	件	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	、山林経営ノ件)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	デ件)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	デ 件)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	(送金、山林経営ノ件)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	(金送附ノ件)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛
	継紙		継紙		継紙		継紙		継紙		紙	
(83 →B− 1366)	通	(83—B—1335)	通	(83—B—1334)	通	(83—B—1333)	通	(83-B-1332)	通	(83—B—1331)	通	(83—B—1330)
四一	作時	四一	作時	四一	作時	四一	作時	四一	作時	四一	作時	四一
九	者代	八	者代	七	者代	六	者代	五	者 代	四	者代	Ξ
書簡(私信)	藤井一寛明治時代	転籍 二付地券御書換願	龍太より藤井宛明治時代	書簡(梁川文集「病間録」について)	篠崎辰次郎より藤井宛明治時代	書簡(送金ノ件)	堀田璋左右より藤井甚太郎宛明治時代	書簡(藤井の紹介による知人の入会ノ件)	小田五一郎より藤井甚太郎宛明治時代	書簡(奨学金ノ件)	ちかより甚太郎宛明治時代	書簡(卒業式ノ件)
一 紙		野紙	ř	迷れて		継紙		継紙会		継紙		継紙
通	(83—B—1372)	一 枚	(83—B—1371)		(83 —B— 1370)	一通	(83—B—1369)	ノ 一 件) 通	(83— B —1368)	通	(83-B-1367)	一通

作時	四	作時	四二	作 時	四四	作 時	四四	作時	Ė	<u>~</u>	作時	四四	作時
者 代	四五	者 代	四	者 代		者 代	四三	者代			者代	四三〇	者 代
篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	書簡(送金ノ件)	正人より甚太郎宛明治時代	書簡(徴兵検査不合格大学退学ノ件)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	光、保証人一件)	筑水漁史より藤井、大峯宛明治時代	書簡(私信)	駒雄より藤井宛明治時代		書簡(福岡市大学のボートレー	一寛より甚太郎宛明治時代	書簡(私信)	母より甚太郎宛明治時代
	継紙		継紙に		継紙	(83–	— 紙		継紙	ースノ		紙	
(83—B—1384)	一通	(83-B-1383)) 一 通	(83-B-1382)	通	(83—B −1376~1381)	六枚一通	(83—B—1375)	通	件)	(83— B —1374)	通	(83—B—1373)
作時	: [四	作時	四	作時	匹	作時	四	作時	四	作時	四	作	時四
者 代	四三二	者 代	四三	者 代	四三〇	者 代	四二九	者 代	四二八	者 代	四二七	者	四六代
龍太より藤井宛明治時代	書簡(私信)	法潤より藤井甚太郎宛明治三八年(「九〇五)一二	書簡(送金ノ件)	不詳 明治時代	書簡(日記形式)	龍太母より藤井甚太郎宛明治時代	書簡(借金ノ件)	龍太母より藤井甚太郎宛明治時代	書簡(借金返済ノ件)	一寛より甚太郎宛明治時代	書簡(夏休暇ノ件)	藤井	明治時代(仮題)「売却粗品書上」
	罫	二月二八日	罫紙		一紙		— 紙		— 紙		継紙		折紙
(83−B−1391~1393)	罫紙	日											

(83-B-1407)		一角(一井〇三)三月		者代	作员	通	継紙	書簡(私信)	四三九	四
		明台三字 (一九〇三) 三月間 (封筒)	書	四五	/u	(83—B—1399)		野上一郎、健より祐邨宛明治時代	者代	作時
(田 (83—B-1405, 1406)	一六日	赤澤健より藤井甚太郎宛 (83明治四二年(一九〇九)一月一六日		者 代	作時	通	継件)	書簡(日宗生命保険会社解雇	四三八	四
=	— 紙	信)	書簡 (私信)	四	四四四	(83—B—1398)		龍太より甚太郎宛	者(作!
(83—B—1404)		元宛	弟より兄宛 明治時代	者 代	作時	通	継紙	明治時代書簡(私信)	四三七	時四
_	継紙	信)	書簡 (私信)	四三	四四四	(83—B—1397)		弟より兄宛	者	作
(83—B—1403)		り甚太郎宛	庄邦より	者代	作時	通	継紙	明治時代書簡(卒業後ノ件)	四三六代	時四四
五、一五、一	継紙	ヲ抵当に借金ノ件) 継紙 一 通簡(小生の財産ハ不動産時価三千五、六百円	位ヲ抵当	<u>元</u> 二	四四	(83— B— 1396)		龍太母より藤井甚太郎宛明治時代	者 代	作時
(83—B—1402)		77	不詳治時代	者代	作時	通	継紙	書簡(私信)	四三五	四
_	— 紙	· 信)	書		: 四 四	(83—B—1395)		藤田明より藤井甚太郎宛明治時代	者 代	作時
(83—B—1401)		1	不詳明治時代	者 代	作 時	通	継件無紙	書簡(歴史地理研究会変形ノ件)	四三四	四
_	— 紙	(志願兵ノ件)	書簡 (志)	Ö	四四四	(83— B —1394)		龍太より藤井宛	者。	作
(83 −B −1400)		篠崎辰次郎より甚太郎宛ヵ明治時代		者 代	作時	枚	野紙	明治時代 書簡 (私信)	四三三代	時四

時	四五二			時代	<u>四</u> 五 一		作者	時代	四五〇			時代	四四九			時代		四四八		作時者代	四四七	作時者代	四四六
明治時代	書簡(日本中学について)		筑水より藤井犬峯宛	明治時代	書簡(私信)		不詳	明治三八年(一九〇五)	書簡(封筒)		姉より弟(甚太郎)宛	明治時代	書簡 (私信)		比良松篠崎ちかより藤井甚太郎宛	明治時代		書簡(豊前ノ中学校退校ノ件		篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	書簡(金送附ノ件)	篠崎辰次郎より藤井甚太郎宛明治時代	書簡(金送附)
	便箋		(83—		便箋								継紙		郎宛		継紙				継紙		_ 紙
	九枚一通		$(83-B-1413\sim1420)$		八枚一通		(83—B—1412)		一枚		(83—B—1411)		通		(83-B-1410)		通			(83—B—1409)	一通	(83—B—1408)	通
四五九		作	時	四五八		作	時	四五七		作	時	四五六		作	時	四五五五		作	時	四五四	作時	四五三	作
		者	代	八		者	代			者	代			者	代			者	代		者 代		者
筑前守様 (包紙表紙) 甲斐守様 右衛門佐様		長政公より黒田美作、栗山大膳苑 (83-	宝曆一三年(一七六三)二月宮	(仮題)「長政公御書判」		さくより武右衛門宛	近代	書簡(私信)		榎本筑後守より仙台公宛	江戸時代	書簡(茶事一件)		野隼人より藤井九左衛門宛	江戸時代	書簡(私信)		不詳	江戸時代	書簡(日光宮修復之件)	筑水より藤井大峯宛明治時代	書簡(『神代史』について)	不詳
門佐様		宛	之(書	一 紙				継紙				継紙				継紙				継紙	(83	— 紙	(83–
枚		(83-B-1439)	翰写)	一通		(83— B —1438)		通		(83—B—1437)		通		(83-B-1436)		通		(83-B-1435)		通	(83—B—1430~1434)	五枚一通	(83— B —1421~1429)

_																					
作時	四六五	作	時	四六四		作	時	四六		作	時	四六二		作	時	四六一	作	時	四六〇	作	時
者 代		者	代			者	代	四六三		者	代			者	代		者	代		者	代
藤井甚太郎 江戸時代	書簡(香物庄左衛門幼年:付流儀尋之件)	不詳	江戸時代	書簡 (御供之節御茶箱持之一件)		坂昌成より藤井源右衛門宛	明治時代	書簡(私信)		光之より藤井玄三老宛	江戸時代	書簡		筑前守より藤井玄三老宛	江戸時代	書簡	黒田甲斐守より藤井玄三老宛	江戸時代	書簡(祝儀一件)	御書	江戸時代
	継紙紙			継紙(二件)				継紙				折紙				折紙	宛		折紙		
(83—B—1446)	之 一 通 通	(83— B —1445)		通		(83-B-1444)		通		(83 - B - 1443)		通		(83—B—1442)		通	(83— B —1441)		一通	(83—B—1440)	
四 七 一				作時者代	四七〇		作者	時代	四六九		作者	時代	四六八		<u>_</u>	作	時代	四六七	作者	時代	四六六
(仮題)「家相」	「勝噫々如律令」 「龍噫々如律令」 寅年等書上	<u>-</u>	附	4 王鎮堂代 明治時代	覚(家相之件)		有 不詳	1、明治時代	孔明虎之卷日取礼亨		有不詳	1、 明治時代	唐一行禅師旅行吉凶之叓		雑		1、 (明治時代)利休忌之後一日	(仮題) 書簡(茶会一件)	不詳	代 明治時代	書簡(拝復)
長緩	斜				継紙								長綴				<u>二</u> 日	件) 継紙			継紙
三枚一綴:	(83—B-1467~1465)	<u>i</u>	一枚		一通		(83-B-1460)		一通		(83-B-1459)		二枚一綴			(83—B—1448)		一通	(83—B—1447)		一通

通	一紙	流行□緣;		四八四	匹	_	折紙	_	(仮題)「易経」	四七八	四	
(83-B-1478)		不詳時代		者 代	作時	(83-B-1472)			不詳 明治時代	者代	作時	
一綴	「案詞帳」書級	(仮題) 「案	_	四八三	[7G]	通	— 紙		北辰星祭法	四七七	四	
(83—B—1477)		不 詳 時代		者 代	作時	(83— B —1471)		八九八)	藤井 (一八九八)	者代	作時	
一 冊	「易経」 小横帳	(仮題) 「易	_	四八二	四	二枚一綴	長綴	銀書上)	「覚」(商品代銀書上)	四七六	四	
(83-B-1476)		不詳 時代		者 代	作時	(83— B —1470)		八九八)五月	藤井明治三一年(一八九八)五月	者代	作時	
通	「再拝一柄入用之分」	(仮題) 「再	<u> </u>	四八一	· 四	(83-B-1469) 一 通	折紙		製糸記(繭)	四七五 者	作四	
(83— B —1475)		不 不 詳 詳		者 代	作時	· 一 枚	野紙	書上)	明治時代 明治時代		時四	
一 枚	京都将軍家譜」織田信長譜	包紙表書「豊京織鎌		四 八 〇	pu _j	(83—B-1468)	野 紙	八 九 八)	藤井 (一八九八)	四七三者代	作時四	
(83∸B−1474)		不近詳代		者代	作時	(83— B —1467)			藤 明治時代	者 代	作時	
一綴	帳書綴	(仮題)メモ帳		四七九	Ш	三枚一綴	長綴		約米人名	四七二	四	
(83-B-1473)		不詳 江戸時代		者 代	作時	(83—B—1466)			不詳 明治時代	者 代	作時	

(83-B-1158) (83-B-1159) (83-B-1160) (83-B-1161) (83-B-1162)	書 書 メ メ メ 継 ク ク	作 者 不詳 (中) 一 ((83-B-1480) メクリ (83-B-1152) メクリ (83-B-1153) メクリ - 枚 (83-B-1153) (83-B-1154) ヤ 枚 枚	四八六 包紙(「為村卿御詠韻之写」四八六 包紙(「為村卿御詠韻之写」四八十 為村卿御筆跡之写四八九 冷泉為村卿御詠韻写四八九 (仮題)「御詠」 本版四九〇 旦暮(詠韻) 「御詠」 本版 日暮(詠韻) 「御詠」 本版 日暮(詠韻) 「御詠山 本版 日暮(詠韻) 「御詠山 本版 日暮(詠韻) 「御詠韻」 本版 日暮(詠韻) 「御詠韻」	作時,作時,作時,作時,作時,作時
一枚	メ ク リ	四九二(仮題)「巻物書上」作者(参札館)	(83-B-1479)	四八五断簡四八五断簡	作
(09_ n _1157)			(00 1 170)		手時

(83—B—1188)		不詳時代	作時者代	一 册	書冊 (全三冊)		黒田記(下のみ)	五〇四	∓ ;
世 一 冊	書冊	天満宮故実	<u> </u>	(83—B—1169)			不近洋代	者 代	作時
(83—B—1187)		筑前直方林守篇編輯江戸時代	作時者代	一 冊	書冊	本	(仮題)「謡本」	五 〇 三	#
平) — 册	書冊 (写本)	画筌抜書	五〇九	(83—B—1168)		西川元章撰安永六年(一七七七)九月	西川元章撰安永六年(一	者 代	作時
(83—B—1186)		藤井ヶ代	作時者代	— 册	(写本)	書冊	上池秘録	五 〇 二	#
*) — —	書冊 (写本)	(仮題) 和歌集	五 〇 1	(83—B—1167)		八五三)	木村成富著	者代	作時
(83—B—1185)		藤井 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	作時者代	冊	(版本)	書冊	珍銭奇品図録	五 〇 一	Ŧ
4) 一 冊	書冊 (写本)	(仮題) 和歌集	五〇七	(83—B—1166)		一八二七)	英屋文蔵 (一八二七)	者代	作時
(83−B−1183~1184)	(8	不詳時代	作時者代	一 冊	(版本)	小横帳	銭図	五〇〇	Ŧ
本) 二 冊	(全二冊) 書冊(写本) 二二二二二四四五二二二四四五二二四四五二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	_	五 C 大	(83—8—1165)		(一八三七) 六月改	藤井仙成 天保八年(一	者 代	作時
(00-11/17_0110Z)) 	-	長帳		鍔目録	四九九	D7C3
29 — B — 1171 ~ .1189)	6	江戸時代	作時 皆代	(83-B-1164)			藤井戸田	者(作日
世) 一二 冊	書冊(全一五冊)一二四欠	古事條目 一、二、四欠	五 〇 五	— 冊	書冊		江戸 時代 大小拵之覚	四九八代	诗 [71]
(83—B—1170)		員原 江戸時代	作時者代	(83—B—1163)			不詳 江戸時代	者代	作 時

一舗	(仮題) 「屋敷平面図」	五四	(83—B—1195)		者	作
(83—B—1201)	不詳	作者		江戸時代	代	· 時
	江戸時代		書冊(写本) 一 冊	南方奥茶続録	五七	五
一舗	(仮題) 「屋敷平面図」	五三	(83—B—1194)	不詳	者	作
(83—B—1200)	不詳	作者	四月	万治三年(一六六〇)四月	代	時
	江戸時代	時代	書冊(写本) 一 冊	名物記	六	五一
一舗	(仮題) 「屋敷平面図」	五 三	(83—B—1193)	藤井仙昌述	者	作
(83—B—1199)	福島が江戸時代	作時者代	書冊(写本) 一 冊	江戸時代 本朝賞鑑□録口伝書	二 代 五	五
一舗	家相図	<u>ਜ</u>	(83—B—1192)	不詳 (ww.)	者	作
(83—B—1198)	福嶋元馨	作者		江戸時代	代	時
()	天保九年 (一八三八)	時代	書冊(写本) 一 冊	壺中炉談	四	Ŧī.
一	施縄於地図(藤井家ヵ)	<u>H</u> O	(83—B—1191)	不詳	者	作
(83—B—1197)	福島子馨	作者		江戸時代	代	時
	文政六年 (一八二三) 卯月	時代	書冊(写本) 一 冊	蓮美庵伸書	五 三	五
一舗	施縄於地図(藤井家ヵ)	五九	(83-B-1190)		者	作
		1		江戸時代	代	時
	他図・会図)	<u></u>	書冊 一 冊	喜多流謡秘伝書	<u>ਜ</u> <u>-</u>	五
(83— B —1196)	貝原篤信述	作者	(83—B—1189)		者	作
	貞享元年(一六八四)八月日			江戸時代	代	時
書冊 一冊	家訓	五八	書冊 一冊	筑前之仁風	<u> </u>	五

五三一早良郡図	作 者 不詳 時 代 幕末	五三〇 那珂席田全図	作 者 不詳 時代 代 明治時代	五二九 鞍手郡図	作 者 不詳 時代 代 明治時代	五二八 御笠郡図	作 者 不詳	五二七(仮題)「福岡城古図」	作者 藤井 が	五二六(仮題)「釜図」 巻子装	作者 不詳時代 八江戸時代	五二五 (仮題)「黒田氏江戸□□」	作 者 不詳
舗	(83— B —1208)	一舗	(83—B—1207)	一舗	(83—B—1206)	一舗	(83— B —1205)	一舗	(83—B—1204)	一巻	(83—B—1203)	一舗	(83— B— 1202)
					作 者 藤井一寛 円 代 明治時代	五三五(仮題)「宅地図」	作 者 不詳	五三四。嘉麻穂波図	作 者 不詳 時代	五三三 怡土郡公領図	作 者 松隈彦五郎 (一七三〇) 三月	五三一 筑前之図	作者の不詳時代の出時代
					(83 −B− 1213∼1217)	五舗	(83—B—1212)	一	(83—B—1211)	一舗	(83—B—1210)	一舗	(83—B—1209)

などがあり、御抱大工・原田氏の活躍を窺うことができる資料が多 全書」、「諸職人運上銀定書」、 所の大工棟梁)を代々勤め、五人扶持を賜わっている。 等、藩関係の屋敷図面(正面図、 敷図」「博多蔵元図」 三 本資料のなかには、 原田家は、文政五年 (一八二二)以来、秋月藩の御抱大工(御作事 原田 (北原)家資料 「筑前名島城図」「江戸屋敷図面」「長崎屋 「下秋月勘定所・郡役所之図」「御殿御差図 平面図、 「方営縄引諸控帳」 側面図)、 「諸職人御法 「棟上祝詞 作時 作時 四 Ξ 北原系譜 (仮題) 代 者 代 者 代 北原家 原田家 江戸時代 江戸時代 北原惣四郎 万延元年 (一八六〇) 三月 「原田家譜

作時

地図・絵図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 籍..... 八五件 一〇件 八五点 八一点 一〇点

作時

者 代

原田宗種 明治時代 拞

夜須郡野鳥村庄屋家系図帳

書冊

冊

(83—B—1708)

継紙

通

(83-B-1707)

七六件 一七六点

総

計

書冊 冊

系図系譜下地帳

(1)

家譜・系図

家

舌

文

書〉

作時

者 代

北原 江戸時代

Ł

(仮題)

「大福帳」

長綴

綴

(83-B-1710)

六

(仮題)「諸色書上」

長綴

綴

(2)

家計

(83-B-1705)

作時

者 代

北原惣四郎宗次 万延元年 (一八六〇)

系図系譜

書冊

冊

作 時

者

原田

(83-B-1711)

代

江戸時代

作時 金銀大福帳

長帳

册

省 代 原田家計主人明治二六年(一八九三)一月以降

(83—B—1712)

(83 - B - 1706)

綴

長綴

(83-B-1709)

	二八 卸初弋東陽院様卸遠忌卸鎧初卸規式之次第写	作者 不詳時 代 文化八年 (一八一一) 二月	二七 御普請場所帳 長帳	作者原田	代 明治二一年 (一八八八) 以降	二六、諸雑用帳	作者 原田 時代 寛延二年 (一七四九) 一二月八日	二五 覚帳 袖珍本	作 者 不詳	二四(仮題)「覚」 小横綴	作 者 北原甚三郎宗一時 代 天保五年(一八三四)	二三 北原甚三郎宗一覚書 小横帳	作 者 北原惣平治	二二一 定目帳 長帳	作 者 北原惣四郎
一	乙次第写	(83—B—1731)	一冊	(83—B—1730)	,	— 册	(83—B—1729)	₩	(83—B—1728)	 綴	(83—B—1727)		(83—B—1726)	— 冊	(83—B—1725)
時	三四	作時		=======================================	作	時	1111	作時	Ξ	作時	= =	作時	二九		乍時
代明治七年(一八七四)	月照信女凶事一切覚帳	者 北原惣平次		長元公御代御船材木取立:付諸事扣	北原惣四	代 慶応三年(一八六七)四月	御法号安静院様大殿様御凶事:は	者 北原惣平次 代 文久二年 (二八六二) 改	- 原物平治覚書	者 御作事所 (一八六三) 匹月	2営縄張諸控帳	者 御作事所代 慶応元年(一八六五)四月	7.池之原御将場繰練御次第書并7	有一位化工厂	皆 即定事近代 文久四年(一八六四)
	長帳 一冊	(83—B—1737)	小横帳 一 冊		(83—B—1736)		楼大殿様御凶事:付御葬式御拵物元帳	(83—B—1735)	書册 一 冊	(83—B—1734)	長帳 二冊合本	(83—B—1733)	書冊 二冊合本		(82— B — 1722)

作時		作時		三九	年時	三八		時	三七		時	Ξ		時	蓋	
者代	源 長	者 代	•	南 御	替代	安す	者	代	萍 荘	者	代	諸事	者	代	地 方	
北原 万延元年(一八六〇)申七月ゟ酉年迄	小横帳源長義公様御入部御普請大工仕事□帳 (臺灣)	北原惣四郎宗次北原惣四郎宗次		南御殿御普請御棟上御酒披露諸雑用控帳	原日惣下欠 明治三年(一八七〇)九月ゟー一月一九日迄	安すへ縁に付諸品仕調物帳 小	原田惣平二	明治三年(一八七〇)七月	萍荘信士凶事一切覚帳	北原萍壮	慶応四年(一八六八)	諸事承リ候儀手扣記録	北原惣平次	天保三年 (一八三二)	地方之儀に付諸事承り候儀手控記録	
0 酉年5	小横帳(事)(■帳)	日	· 横帳	雑用控	月	小横帳			長 帳			長 帳			長録 帳	
(83—B—1744)	一	(83B-1743)	一冊	帳	(83-B-1749) 一九日迄	一册	(83—B—1741)	,	— 册	(83—B—I740)		一冊	(83—B—1739)		一 冊	
作 時	四七	作時	四六	作時	四 五	作	時	四四四	作	時	四三	作	時	四二	作 時	
者 代	<u>+</u>	者 代	長崎	者代	長崎	者	代	長崎	者	代	長崎	者	代	萬	者 代	
北原宗四郎	十二月初八日御棟上之御次第 継紙	北原惣平次安政三年(一八五六)五月二日	長崎御屋敷御普請三付罷越諸事扣	北原惣平次 安政三年(一八五六)五月二六日	長崎諸用手扣	北原惣平次	嘉永七年(一八五四) 一月	長崎二而諸品直段問合覚	原田	嘉永七年(一八五四)	田町(里喰)	北原惣平次	嘉永元年(一八四八) 一二月	萬手扣帳 小横帳	北原惣平次安政四年(一八五七)正月吉	
(83-	杌	(83-	小横	(83-	小横	(83	Ì	小横	(83-		小横	(83-		啦	(83-	
(83—B—1751)	通	(83—B—1750)	小横帳合本	(83—B—1749)	小横帳合本	(83—B—1748)		小横帳合本	(83—B—1747)		小横帳合本	(83—B—1746)		冊	(83—B—1745)	

ā	作	用証券 野紙 一枚五三 委任状(野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)	作 者 牧正詮時 代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券 野紙 一枚五二 委任状(野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)	者 原田伝次郎他十名代 明治時代 明治時代	三二 一 三 三 土地	作者 梶原平景一時 代 嘉永五年 (一八五二) 歳暮	五〇(仮題)「祝詞」	作 者 北原惣四郎	四九御棟・	作者。北原惣四郎時代、安政六年(一八五九)一二月八日時、代、安政六年(一八五九)一二月八日四八、棟上祝詞。
7: 1	(83— B —1842)	紙 一枚一綴一段の方ノ件)・借	(83—B—1841)	紙 一枚一綴一袋の方ノ件)・借	(83— B -	(罪氏) 一 册	(83—B—1754)	折本 一 册	八日 (83—B—1753)	継紙一通	八日 (83-B-1752) 継紙 一 通
時	五 九	作品	转 五 八	作 時 ·	五七	作時	五六	作時	五五五	作!	時 五 四
代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券 野紙 三枚一綴 委任状(野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)・借	者 飯田増次 (83-B-1847)者 飯田増次 (83-B-1847)	用委証任	者 不詳 (一九〇四)二月 (83-1	用委証	者 倉地徳右衛門 (83-B-1845)代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券 罫紙 三枚一綴委任状(野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)・借	者 森政次郎 (83-B-1844)代 明治三七年 (一九〇四) 二月	用委託	江上守	代 明治三七年(一九〇四)二月 用証券 野紙 一枚一綴 委任状(野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)・借

4.	作時	4-	作 時		作時		作時	<u></u>	作時	_	作
六五		六四		六三		六二		六二		Ϋ́O	
委 任	者代	用 委 証 券 状	者 代	用 委 証 任 券 状	者代	用 委 証 任 券 状	者代	用 委 証 任 券 状	者代	用 委 証 任 券 状	者
祆	三角源蔵	証任券 (北明原治		永明 野治		大明 場治		谷口シメ 明治三七		高山直吉
野鳥	源蔵三七年	野鳥	北原辰次郎明治三七年	野鳥	永野幸太郎明治三七年	野鳥	大場松太郎明治三七年	野鳥	シメニモ	野鳥	直吉
丘 山 林		山 林	一 九	山林		山林	<u></u>	丘 山 林		丘 山 林	
処分	三角源蔵明治三七年 (一九〇四) 二月	処分	北原辰次郎明治三七年(一九〇四) 二月	処分	永野幸太郎(一九〇四)二月	処分	(一九〇四) 二月	処分	谷口シメ明治三七年(一九〇四)二月	処分	
配 当全	一月	野紙野金	戸月	野紙	一月	野紙	二月	野紙	一月	野紙	
受取		粃 労 取		(野鳥区山林処分配当金受取方		粃 ভ 取		(野鳥区山林処分配当金受取方		紙	
委任状(野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)	(88	野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)	(8)		(83	野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)	<u>8</u>	,	<u>@</u>	野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)	(83
	(83—B—1853)		(83— B —1852)		(83—B—1851)	<u> </u>	(83—B—1850)		(83—B—1849)	_	(83—B—1848)
· 借	1853)	綴 · 借	1852)	綴借	1851)	綴·借	1850)	綴 借	1849)	綴·借	1848)
作時	t	作時	六	作時	六	作時	六	作 時	六	作 時	
	も〇		六九		六八		六七		六六		
者 代		者 代		者代		者 代		者 代		者 代	題
者 代	用 委 証 状	者 代	用証券(者代	用 委 証 任 券 状	者 代	用委任状(者 代	用 委 証 伏	者 代	用証券
者 代	用 委 証 状	者 代	用証券(者代	用 委 証 任 券 状	者 代	用委任状(者 代	用 委 証 伏	者 代	用証券
者 代	用 委 証 状	者 代	用証券(者代	用 委 証 任 券 状	者 代	用委任状(者 代	用 委 証 伏	者 代	用証券
者 代	用 委 証 状	者 代	用証券(者代	用 委 証 任 券 状	者 代	用委任状(者 代	用 委 証 伏	者 代	用証券
者 代	用 委 証 状	者 代	用証券(者代	用 委 証 任 券 状	者 代	用委任状(者 代	用 委 証 伏	者 代	
者 代	用 委 証 状	者 代	用証券(者代	用 委 証 任 券 状	者 代	用委任状(者 代	用 委 証 伏	者 代	用証券
者 内田幾太郎 代 明治三七年(一九〇四)二月	用 委 証 状	者 木下信太郎 代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券野島区山林処分配当金受取方,委任状(野鳥区山林処分配当金受取方,	者 山崎弁太 (一九〇四) 二月	用 委 証 任 券 状	者 多田貞次郎代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券 野紙区山林処分配当金受取方:	者 林田七吉代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券 野鼠区山林処分配当金受取方:	者 岸田民之助代 明治三七年(一九〇四)二月	罫紙
者 代		者 代	用証券	者代	用証券 委任状(野鳥区山林処分配:	者 代	用証券。 委任状(野鳥区山林処分配)	者 代	用証券	者 代	

七六	[75]		⋷時		七五	作	時		七四	作	時	七三		作	時		七二		作	時		七一
、 夜須郡野鳥村百性中現役高名寄帳		_	い ・ 明治三七年(一九〇四)二月	F 証券	委任状(野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)	者 松木長吉 (83-B-1863)	代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券 罫紙 三枚一綴	委任状(野鳥区山林処分配当金受取方:	者 佐藤音五郎 (83-B-1862)	代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券 野紙 三枚一綴一 委任状(野鳥区山林処分配当金受取方ノ件)・借		者 松尾与四郎 (83-B-1861)	代 明治三七年(一九〇四)二月	用証券 野紙 三枚一綴	委任状 (野鳥区山林処分配当金受取方)		者 木田長次郎 (83-B-1860)	代 明治三七年 (一九〇四) 二月	用証券 罫紙 三枚一綴	(野鳥区山林処分配当金受取方,
作	時	八一	作	時	八〇	作		時	七九	五		作時	七八		作	時		七七		作	時	
	代 宝曆二年 (一七五二) 一一月	白山宮御祭帳	者原田	代 明治二二年 (一八八九) 二月中旬	白山宮御祭雑費約帳書冊(罫紙)	者原田		代 宝暦二年(一七五二)一一月ゟ明治三三年(一八八	白山宮御祭典式・曹冊(罫紙)	社寺		者 北原惣平次代 明和八年 (一七七一) 二月改	役判控帳 小横帳		者 北原	代 文政六年 (一八二三)	長帳	配地方御年貢米御取立徳割帳面前覚		者 野鳥村組頭幸平、同村闖次太市		書冊
(83—B—1870)		一 冊	(83—B—1869)		冊	(83—B—1868)		二年(一八八	一 冊			(83— B —1867)	— 册		(83— B —1866)		一冊			(83—B—1865)		<u>一</u> 冊

油 舗		仮	九 四	一冊	書冊 (罫紙)	楠房太郎記	八八八
(83—B—1756)		者 不詳 (一八三〇) 三月	作時	(83—B—1876)		者 原田惣平次代 江戸時代	作時
一舗		御殿御差図	九三	- -	書冊	月	八七
(83—B—1755)		者 北原宗平次代 天保六年(一八三五)九月	作時	(83—B—1875)		者 北原宗睦	作睛
一舗		池之原地面并曲営外側之図	九二		書冊 (写本)	事	· 八 六
		絵図・地図	八	(83—B—1874)			作
(83—B—1880)		者 原田氏 (一八八〇) 二月	作時	— П	書冊 (写本)	代 江戸時代 宅地全書 全	時 八 五
一 冊	書册	古泉年数	九一	(83—B—1873)		者(写)北原宗睦	作
		雑	七			代 明治時代	辟
(83—B—1879)		老师任種美女		一 册	書冊 (写本)	文久正義見聞書 二全安政	八四
(i)		代明治時代	三時	(83—B—1872)		者(写)北原宗睦	作
—	書 綴	楠房太郎伝	九〇			代 明治時代	時
				— 冊	書冊 (写本)	花洛為実事集書 三全	八三
(83 —B −1878)		者の原田種美々代の明治時代	作時	(83—B—1871)		者原田	作
冊	書册	房	: 八 九			代 江戸時代	:時
				— 冊	書册(写本)	原田記	八二
(83-B-1877)		者 原田種美	作				
		代 明治時代	時			書籍	六

			一舗	一〇一 (仮題)「屋敷図」
(83-B-1770)	者 不詳	作		
	代 天保五年 (一八三四) 改	時	(83—B—1763)	
舗	て 古心寺差図	_ C Ł		時 代 安政六年(一八五九)六月改
Ì			一舗	一〇〇 江戸御屋敷御殿并御構図面
(83—B—1769)	者 北原惣平次	作		
	代 天保六年(一八三五)九月改	時	(83—B—1762)	
舗	ハー中牟田御茶屋御差図	- 오		時 代 明治五年(一八七二)六月改
· Ì			部	九九 元会所後福岡県出張所之図面
(83—B—1768)	者 不詳	作		
	代 天保一二年 (一八四一) 八月九日		(83—B—1761)	作 者 原田惣平次
舗	黒	_ - - - -		時 代 明治五年 (一八七二) 六月
			舗	九八 黒崎御屋敷之図面
(83—B—1767)	者 不詳	作		
	代 天保一〇年 (一八三九)	時	(83—B—1760)	作 者 原田惣平次
一舗	四下秋月村御勘定所、御郡役所之図			時 代 明治五年 (一八七二) 六月
Ì			一舗	九七 (仮題)「元長蔵後倉廩局図」
(83-B-1766)	北原惣平	作		
	代 慶応二年 (一八六六) 四月改		(83—B—1759)	
舗	上秋月村大	1011		時 代 江戸時代
Ì			一舗	九六 博多御蔵元図面
(83—B—1765)	者 不詳			
	代 文久三年 (一八六三) 三月二三日	時	(83-B-1758)	作 者 不詳
部				時代 嘉永二年 (一八四九) 四月
	一 (仮題)「長元公御隠宅南御殿ト御改図」	1011	一舗	九五 大坂御屋敷御普請図面
(83-B-1764)	者不詳	作	(83— B— 1757)	作 者 原田惣平次
		時		

作時	作 16	寺	作時	<u> </u>	作時	<u> </u>	作時		作時	_	作時	_
者代	HI I		者 代	<u>-</u>	者 代		者 代	0	者 代	九	者 代	О Д
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	大山寛二	エラ まり 中野氏家相図包紙	北原惣四郎宗治安政六年(一八五九)四月二七日棟上	長元公を御寄進八幡宮新鳥居図面	不詳 江戸時代	(仮題) 「屋敷図」	不詳	(仮題) 「屋敷図」	北原惣四郎文久二年(一八六二)五月改	御休息所并新御部屋図面	北原惣四郎文久二年(一八六二)五月改	肥前国長崎御屋鋪分間図
(83-B-1777)	(83—B—1776)	枚	(83—B—1775)	舗	(83—B—1774)	舗	(83— B —1773)	舗	(83—B—1772)	舗	(83—B—1771)	舗
∬. 1.0°	作時	_	作時		作時	_ - *	作時	_	作時	_	作時	_
二 代	者代	<u>-</u>	者代	一 九	者代	八	者 代	七	者 代	六	者 代	五
天保九年(一八三八)巡見上使 = 付大涼寺御繕図面	北原惣四郎慶応三年(一八六七)一月二八日	方并莚薄縁敷図面 一 舗安静院様御込事御葬式古心寺客殿前合龍前堂建	不詳	(袋)	不詳代	白山宮社図	北原惣平次宗方寛政三年(一七九一)一〇月八日	江戸御上屋敷間数并坪数之覚	北原惣平次宗晴安政二年(一八五五)	長崎御屋敷図	北原惣平次喜永七年(一八五四)一二月	長崎御買上地図水帳写
舗	(83—B—1783)	一舗	(83 -B- 1782)	一 枚	(83-B-1781)	舗	(83—B—1780)	一舗	(83—B—1779)	舗	(83-B-1778)	一舗

(83—B—1797)	北原惣平次天保六年(一八三五)	者代	作時	(83—B—1790)	詳	不言	者	作「
一	高内御休所差図	三四	=			幕 末	代	
(83—B—1796)	不 詳	者	作	一	題) 「秋月屋敷図」	(仮 題)	<u>-</u> 七	_
	寛政三年 (一七九一) 七月	代	時	(83—B—1789)	原田惣平次	原	者	作
一舗	正惣寺御べふ所図	=======================================			明治一九年(一八八六)改	明	代	時
(03 - D 1/33)	7	1	ď	一舗	原田惣平次宅地図面	原田物	<u> </u>	_
(69 B 170F)	江戸時代	* 代	F時	(83—B—1788)	北原宗平次	指	者	作
一舗	大安寺御霊檀図面	<u> </u>			嘉永三年 (一八五〇)	嘉	代	時
				一舗	江戸御屋敷図面	江戸御	五五	_
(83—B—1794)	不詳 (江戸時代	者代	作時	(83—B—1787)	北原惣平次	北	者	作
一舗	上秋月御別荘図(長元公)	1 <u>= 1</u> .			嘉永三年(一八五〇)	嘉	代	時
月二八日 (83-B-1793)	北原惣四郎北原惣四郎	者 代	作時	上 日 祖 日 居 替 後 分	間新絵図 一 補東都芝新堀御屋御殿向始御永屋追御住居替後分	間新絵図 東都芝新	<u>二</u> 四	_
御医事御拵物図 一冊(二冊合本の内)	安静院様御医事御拵物図 一	1110		(83—B—1786)	北原文久三年(一八六三)四月	北京久	者 代	作時
压 (83—B—1792)	北原惣平次天保一一年(一八四〇)二月	者代	作時	隠居所) 一 舗	南御殿図面(黒田自笑庵様御隠居所)	南御殿	Ξ	. <u> </u>
御凶事御拵物図 一冊(二冊合本の内)	龍徳院様御凶事御拵物図 一	九	_	(83—B—1785)	北原宗平次安政四年(一八五七)七月	北安	者 代	作時
(83 →B−17 91)	原田惣三郎明治四年(一八七一)	者代	作時	一舗	表御殿分間之図	表 御 配	=======================================	_
一舗	岳裕明神御宮図面	八	_	(83—B—1784)	詳	不詳	者	作

i	寉	時 代	(83—B—1804)	者 不詳 (一七九一) 一〇月八日	作時	
_	(仮題)「櫓の図」	一 四 八	舗	江	四四	
(83—B—1810)	北原惣四郎文久四年(一八六四)正月七日	作時者代	(83—B—1803)			
規式上ノ段	図面 一 舗東陽院様二百年御遠忌ニ付御鎧初御規式上ノ段	一四七	舗	代 江戸時代 御門外ヨリ見候図	時 一四〇	
(83—B—1809)	不詳 江戸時代	作時者代	(83—B—1802)	者 不詳代 江戸時代	作時	
一舗	(仮題) 「屋敷図」	一四六	舗	九 大坂屋敷御茶室図	三九	
(83-B-1808)	不詳 (一八六一) 九月五日	作時者代	(83—B—1801)	者 不詳 代 江戸時代	作時	
一舗	御鎧初御規式ニ付図面	一 四 五	一舗	八(仮題)「大坂御屋敷御茶室図」	三八	
(83− B −1807)	北原惣平次	作 時者代	(83—B—1800)	者 不詳 化 江戸時代	作時	
一舗	江戸御屋敷図面	一 四 四	一舗	七 大坂御屋敷御茶室図	三七	
(83—B—1806)	北原姓 天保一〇年(一八三九)改	作時者代	(83—B—1799)	者 不詳 化 江戸時代	作時	
一舗	(仮題) 「屋敷図」	一四三	舗	六 大坂御屋敷御茶室ノ図	三돐	
(83—B—1805)	北原宗平次天保二年(一八三一)三月	作 時者代	(83—B—1798)	者 不詳 (一八六二) 四月	作時	
_	長韶公御隠宅南御屋敷図面	一 四 二	舗	五 大安寺図面	三五五	

作 者 北原惣四郎 円 円治元年 (一	取止:相成御普請差図扣一五四 長徳公、御前様御出之節	者	時代、江戸時代一五三、(仮題)「屋野	作者不詳	代 三	1	作 者 化原物四邓京欠時 代 文久元年(一八	一五一 (仮題)「屋敷図」	作者 不詳時 代 安政四年(一)	一五〇 御鎧初御規式:付図面	作 者 不詳時代	一四九(三	作 者 不詳
北原惣四郎 (83—B—1817)明治元年(一八六八)正月	取止:相成御普請差図扣 一	(83— B —1816)	「屋敷図」 一 舗	(83—B—1815)	舍之図」		化原物型那京灰 文久元年(一八六一)六月下旬改	敷図」 一 舗	不詳 (83-B-1813)安政四年 (一八五七)正月一一日	「付図面 一 舗	(83—B—1812)	相図」	(83-B-1811)
六一	作者	一六〇	作時代	五九九	作者	一 五 八	作品	步 一五七 代		時代	<u>五</u> 六	作時代	— 五
栈鋪図面 一 一 舗吉右近殿 江乗馬御見物 二被遊御入二付御同方御	北原惣平次、惣四郎文久三年(一八六三)正月七日	御規式御鎧初御庭内并御玄関前図面	原田宗種、種美明治二四年(一八九一)七月	筑前名島城	北原惣平次宗睦文久元年(一八六一)	表御殿長元公御代 長綴	北原惣平次宗睦	文久元年(一八六一)表御殿長元公御代御居間御床ユ図	北原惣平次	嘉永二年(一八四九)四月	腰掛共平差図并仕様目録 ー 枚大坂御屋敷御茶室四畳半御床ユハ下ニ畳大目水屋	不詳明治時代	包紙
7御同方御	(83—B—1823)	舗	(83-B-1822)	舗	(83—B—1821)	—	(83—B—1820)	舗	(83- B -1819)		一枚二畳大目水屋	(83—B—1818)	人枚

(83—B—1837)	作 者 北原	(83—B—1830)	者 北原惣平次 (一八五三) 一〇月	作時
舗	一七四 (仮題)「図面」	舗	上	一六上
(83—B—1836)	作者 北原時 代明治三年(二八七〇)改	(83—B—1829)	者不詳明治時代	作時
舗	一七三 (仮題)「屋敷上畠畝数書上図」	一 枚	封	一立
(83—B—1835)	作 者 北原時 代 明治三年 (一八七〇) 三月	(83—B—1828)	者 北原惣平次 (一八匹匹)	作時
舗	一七二 唐泊上畠之図	舗	大書院家上	六
(83—B—1834)	作 者 北原惣平次時 代 嘉永六年(一八五三)一〇月改	(83—B—1827)	者 北原惣平次 (一) 八三三)	作時
舗	一七一 柴休一作図	舗	太	六四
(83—B—1833)	作 者 北原惣平次時 代 元治二年(一八六四)五月上旬改	(83—B—1826)	者 北原惣四郎 (一八六〇) 七月改	作時
舗	一七〇 岩井口畠図面	舗	古	<u> </u>
(83—B—1832)	作 者 北原惣平次	(83—B—1825)	者 北原惣四郎 (一八六〇) 三月二七日	作時
舗	一六九(関屋(自分屋敷并下夕屋敷絵図面)	部		
(83—B—1831)	作者、北原惣平次	堀)」図	一 「方堂(本陣、小荷駄虎屋、土居	六
舗	一六八 下	(83-B-1824)	者 不詳 (一八六一) 九月五日	作時

••		_
者	代	五五
北原	明治三年	家敷下畠図

(一八七〇) 三月改

作時 作時 七六

楮山廣畠図面

者 代 北原惣平次 明治二年(一八六九)改

(83 - B - 1838)

舗

(83 - B - 1839)

舗

四 梶原家資料

黒田長興(孝政)の書状二通は、 は、これらのことを示す知行目録、 を宛がわれており、秋月藩の成立とともに秋月に移り、夜須郡高田 梶原家は江戸初期は黒田長政から那珂郡下東郷内に二百石の知行地 村に百~百五十石の知行地を宛がわれて幕末に至っている。本資料 ことに対する礼状である。 本資料は梶原家に黒田藩主、秋月藩主から宛られたものである。 年頭の祝儀として銀子を送られた 知行宛行状がほとんどであり、

一八件

一八点

者 代

黒田長政知行宛行状

作時

梶原弥次兵衛宛

黒田長政知行目録

慶長一〇年(一六〇五)一二月二三日

折紙

掛幅装

通

— 128 —

(83—B—258)

掛幅装

通

竪紙

83-B-259)

作時

者 代

宛所不詳

(江戸時代) 三月二〇日

通

折紙

黒田長興書状写

83-B-260)

通

折紙

(江戸時代) 正月晦日

代

四

黒田孝政(長興)書状

作 時

者

梶原善丞宛

代

(江戸時代) 二月一七日

時

梶原又助宛 天保二年(一八三一)九月二八日
黒田長元知行宛行状
梶原弥三天夫宛 文化六年(一八〇九)三月朔日
黒田長房知行宛行状
梶原源右衛門宛 寛政一二年(一八〇〇)一一月朔日
黒田長舒知行宛行状
者 梶原源右衛門宛 明和九年 (一七七二) 一〇月朔日
黒田長恵知行宛行状
者 梶原善之丞宛代 享保八年(一七二三)一二月二一日
黒田長治知行目録
者 梶原善丞宛
黒田長治知行宛行状
者 梶原弥次兵衛宛代 享保五年(一七二〇)八月二六日
黒田長治知行目録

十四石三人扶持を賜わり、地行に住んでいたが、明治初期には糸島 本資料は黒田藩士菅家に伝えられた資料である。菅家は無足組で

郡井原に移住した。 時代的には幕末~明治頃のものであり、内容的には、 製銑関係

製銃関係の資料は比較的めずらしいものである。 参勤交代関係、亀井昭陽との往復書簡等を含んでいる。特に幕末の

古文書………………………

五四件

五四点

作時

者 代

吉田弥三郎より戸田新助宛

(幕末) 三月二〇日

六

書簡

者 代 九左衛門より形右衛門宛 (幕末)一〇月一八日

作時

拞

書簡

(第四糸島高等小学校寄附

(83—B—397)

切紙

通

Ξ 付

継紙

通

(明治) 一月一二日

緒方正雄より菅直宛

作 時

者 代

(83—B—398)

(参勤交代御供之件)

継紙

通

(83—B—399)

通

継紙

- 130 **-**-

(83—B—400)

通

切紙

(83 - B - 401)

通

継紙

(83 - B - 402)

作時

作十郎より五八郎宛

者 代

(明日早朝の遊歩に同道致したき旨)

四 書簡

作 時

者 代

安見市郎右エ門より菅五八郎宛

(83-B-395)

作時

者 代

富永辰十郎筆

嘉永六年 (一八五三) 七月二九日

(幕末) 六月三日

Ξ

書簡

(御加勢として御光駕下さるよう依頼)

継紙

通

作時

者代

伊岐又左衛門より菅弥太郎宛

(幕末) 一二月二八日

九

書簡

(樫炭一俵被下之件)

(83-B-396)

0

書簡

(五八郎先生頼之物書調

件) 継紙

通

作時

者 代

久之進、七兵衛より五八郎宛

(83—B—394)

作 時

者 代

字田より戸田宛

(幕末) 正月一七日

(幕末) 九月一二日

書簡

(御礼納の進呈ノ件)

継紙

通

七

書簡

(注文五品之件)

書簡

(都地新助を養子になし、嫁をもらう件)

切紙

通

Д

(仮題)

覚」

(印鑑写)

(幕末)八月二〇日

	作者地行壱時代(幕末	一六 書簡(女子	作者周之丞	一五書簡	作 者 板井早 時 代 (幕末	一四書簡(口上)	作者権一郎代(幕末	一三 書簡(帰着之件)	作者 竹中彦 代 慶応元	一一 書簡(大目	作者 板井早時 代 (幕末	一一 書簡 (口上)	作者 一人 (幕末
	地行壱番丁嘗弥一右衛門より菅五八郎宛(幕末)六月一六日	(女子出産之件)	周之丞より形右衛門宛(乗っ)ニュー		板井早苗より戸田新助宛(幕末)八月二九日		権一郎より兵右衛門宛(幕末)一〇月二八日		竹中彦太夫より菅五八郎宛慶応元年(一八六五)一〇月二一日	(大目付引合之件)	板井早苗より戸新助宛(幕末)一〇月八日		辰十郎より五八郎宛(幕末)一〇月一七日
	五八郎	切 紙		継紙		切紙		切紙	E	継紙		継紙	
(83—B—409)	ም	通	(83— B —408)	通	(83—B—407)	通	(83—B—406)	通	(83—B—405)	通	(83—B—404)	通	(83—B—403)
作時	=	作	時		作	時	=	作時	<u> </u>	作品	_	作	
者 代	三一書簡	者	代	書簡	者	代		者代	九書簡	者代	八書簡	者	七書簡
湯浅三太夫より菅五八郎宛(幕末)五月一五日	簡(製銃所取締添役被仰付大目付支配之件)	久保山	(幕末) 五月一五日	簡(悴与次平へ小川佐平娘ヲ嫁取リ之件)	菅五八郎より小野与兵衛、菅喜三兵衛宛	(幕末)六月八日	間(覚・諸士、陪臣等の子弟教育)	原午三郎より菅五八郎宛(幕末)六月九日	簡(東郷幾馬弟寿儀養子相続仕之件)	不詳(月)市の作)一(月)二ブモ		周防新介より菅五八郎宛	(明治時代)五月一七日
(83—B—415)	配之件) 通	(83—B—414)		之 一件) 通	後 (83—B—413)		通	(83— B —412)	_ 一 通	(83—B—411)	通	(83—B—410)	通

		_											
時	<u>二</u> 九	時代・作者	二八	作時	三七	作時	그	作時	<u>二</u> 五	作時	<u>二</u> 四	作時	1 E
代	書簡	作者		者 代		者 代	書簡	者代	書簡	者 代	書簡	者 代	
(明治時代)五月二一日	(私信)	不詳	(仮題) 書籍目録	加佐兵衛より菅五八郎宛(幕末)一〇月二日	書簡(口上)	竹中彦太夫より菅五八郎宛慶応元年(一八六六)一〇月二九日	?(貴殿門弟見分延引之件)	高瀬甌之丞より菅五八郎宛(幕末)五月一五日	?(銃手頭被仰付之件)	下十右衛門より新助宛(幕末)一〇月一一日	(私信)	营五八郎 御家来衆宛地行壱番丁青木杢右衛門、大:(幕末)六月三日	と
	継紙		継紙		継紙	二九日	継紙		切紙		切紙	大神五之助より	継無
	一通	(83—B—421)	通	(83-B-420)	一通	(83—B—419)	通	(83—B—418)	通	(83—B—417)	一通	より (83-B-416)	通
三	1	作時	五五	作時	三四	作 時	12	作時	11[11	作時	三二	作時	· 作 ·
書簡		者 代	書簡	者代	書簡	者代	書簡	者代	書簡	者代	書簡	者代 書	者
(御納戸被仰付之件)		為八郎より菅五八郎宛(幕末)正月二九日	(私信)	武蔵石寿より明(名)助九郎宛(幕末)八月一一日	(地拼入札一件)	大春より喜左衛門宛(幕末)正月二三日	(私信)	湊より五八郎宛 (幕末)九月一五日	(私信)	伊岐又右衛門より菅弥太郎宛(幕末)一二月二七日	(私信)	東里より磯三郎宛(利信)二月一九(利信)	孫右衛門より佐平宛
継紙			継紙		継紙		継紙		継紙		継紙	H	
通		(83—B—428)	通	(83—B—427)	通	(83—B—426)	通	(83—B—425)	通	(83—B—424)	通	通 (83—B—423)	(83—B—422)

作!	時 四 二	作明	^第 四 一	作時	四〇	作時	三九	作時	三八	作時	三七	作 時
者(代 書 簡	者代	書簡	者 代	書簡	者代	書簡	者 代	書簡	者 代	書簡	者 代
数右衛門より猪三郎宛	(幕末) 一一月一三日(私信)	靱屓より喜左衛門宛(幕末)薬月一二日	_	養巳町東郷屋敷吉田廉より井原菅直宛(明治時代)旧一二月二六日	_	香江元敬より菅五八郎宛(幕末)五月一五日	_	玄菴より喜左衛門宛(幕末)一二月二八日		五七郎より五八郎宛(幕末) 六月一六日	(私信)	海津湊より菅五八郎宛(幕末)
	継紙		継紙	原普直 宛	継紙		切紙		切 紙		継 紙	
(83—B—435)	通	(83— B —434)	通	(83—B—433)	通	(83—B—432)	通	(83—B—431)	通	(83—B—430)	通	(83—B—429)
四九	作時	四八	作時	四 七	作時	四六	作時	四五五	作時	四四四	作	時 四 三
書簡	者代	書簡	者代	書簡	者 代	書簡	者代	書簡	者代	書簡	者	代 書 簡
(運働都合之件)	具仙より文之進宛(幕末)正月一六日	(私信)	久保山寿より菅五八郎宛(幕末)三月六日	(杉龍吉、慎中伺方門弟教導方請持之件)	大春より喜佐衛門宛(幕末)一二月二三日	(私信)	長塩伝七郎より杉喜太郎宛(幕末)正月七日	(私信)	重松喜三治より菅先生(幕末)水無月一六日	書簡(私信・口舌)	青木杢右衛門、大神吾助より菅五八郎宛	(幕末) 五月一六日
継紙		継紙		秘 継 抵 請		継紙		折紙		切紙	*营五八郎	継紙
一通	(83—B—441)	一通	(83—B—440)	持 一件) 通	(83—B—439)	通	(83 —B —438)	一通	(83—B—437)	通	宛 (83-B-436)	一 通

作 時 五 四	作時五三	作 時	作 時 五	五	作時	五〇	作時
者代 能書	者代 書簡	者代	野者代戦	書簡	者代	書簡	者 代
杉龍吉 (一八四四) 一二月二〇日 (包紙のみ) 一紙	石川孫八より三益順宛(幕末)一二月二日(私信)	不詳(幕末)五月一五日	野戦炮隊々員名簿 (仮題) 加瀬佐兵衛より菅五八郎宛て (幕末)一一月三日	(年行司役被仰付之件)	龍右エ門より喜左衛門宛(幕末)六月八日	(私信)	進藤より菅宛(幕末)正月晦日
二月二〇日 紙	継紙	総紙	戦 功 書 上	継紙		継紙	
(83—	(83—	(83 <u> </u>	. (83–	_	(83–	_	(83—
一 通 (83-B-447)	一 通 一 通	(83—B—445)	(83—B—444)	通	(83—B—443)	通	(83—B—442)

六 内藤家資料

どである。その外筑後の玉垂宮や大宰府天満宮の資料も含まれてい 部分を占めており、上座郡を中心とする筑前国内の地誌類がほとん て魯冊である。元禄、天保年間に内藤家の当主が筆写したものが大 朝倉郡把木で「久屋」という酒屋を営んでいた内藤家の資料で全

籍.....

八件

九点

册

西海指南 全

品質・形状 備作時法 写本 書冊

縦 二六・三

横

一九·四

江戸時代

不詳

長崎〜伊万里・ 唐津・博多、門司~瀬戸内・大阪まで

の地誌

(83-B-477)

. 册

玉垂宫縁起

品質・形状

写本 書册

縦 二七・五

天保四年 (一八三三)

作時法

内藤廉平写

(83-B-478)

郡中 全

. 冊

品質・形状 写本 書冊

筑前早鑑之内所々抜書

時法品質・	t	備作	≐時	法	品質	六	作	時	法	品質	五	備	作	時	法	品質	匹		備	作	時	法
企 形 代 量 状		考者	f 代	量	? 形状	筑前志略	者	代		・形状	朝倉紀聞	考	者	代	量	・形状			考	者	代	量
安永二年(一七七三) 縦 二四・二 横 一六・八写本 書冊	筑前國蕉跡記	筑前国内の旧跡の海上の原本・長馬益朝・内蔵解平写	九年(一八三	縦 二七・六 横 二〇・六	写本 書冊	心略 全	原本 古賀高重	元禄七年 (一六九四)	縦 二三・四 横 一六・二	写本 書冊	和[]	筑前国の地誌	原本 末永虚舟、久屋廉平嗣写	天保一四年(一八四三)	縦 二七・二 横 二〇・四	写本 畫冊	筑前早鑑之内抜書 國中全		上座郡の地誌	原本 末永虚舟、内藤九霞写	天保二年(二八三二)	縦 二七・二 横 二〇・四
	一冊	(83—B—482)				— 冊	(83—B—481)				一 冊	(83− B −480)					— ₩		(83-B-479)			
																作	時;	去,		八		作
																者	代:	鼠	· 形状	天満宮故実		者
																紫陽後	貞 淳 二	能 二	木版本			原本
																学 貝原	貞享二年(一七四五)	二 :	書冊	上下		末永茂世、
																篤信		横 一五·五				木永茂世、藤四郎写

(83-B-483)

品質·形状 書冊	三 御広間控帳写	不詳 (一七九七)	法 土 土 縦、二四・一 横、一八・一品質・形状 小書冊	二 日安裏判	字保一三年 (一七二元	法一量人,从私工四,三人人横一七,三品質,形状,一書冊	一 当摩寺中将姫縁起	· 書 籍················· 二七件《資料內訳》		は、福岡県地域史研究所に所蔵されている。 なお、同家資料の一部(名寄帳、日記、土地台帳を含む四七点)る。 勉学のあり方を具体的に示してくれるものとして興味深い資料であ過半のあり方を具体的に示してくれるものとして興味深い資料であ	「上〜」、)、〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜	七 水城家資料
	冊	(83— B —1892)		冊	(83—B—1891)		一冊	二九点		(味深い資料であ)	写本および収集でいる。	
八	作時	护法 品 質	七	作時	F 法 品 質	六	作時	⊧法 品 質	五	作 時 法 品質	四	作時法
江戸花	者代	· 形 量 状	宗像郡	者代		安明問	者代	· 形 : 量 状	貝原義	形 者 代 量 質	信後相続	者代 量
江戸花王名婦鑑 全	水城弥四郎	系文之:() () () () () () () () () ()	宗像郡武丸正助伝 全	川口屋正右衛門 弘化四年(一八四七)	がいていた。 様 一六・八写本 書冊	間記 全	川口屋弥四郎	ない 二四・三 横、一七・六字本、書冊	貝原義質教示砂 四	水城五郎七明治一〇年(一八七七)	2続□歓喜嘆 全	水城弥四郎。 天保二年(一八三一) 縦 二八・二 横 二〇・〇
一 冊	(83—B—1897)		一冊	(83— B —1896)		一 冊	(83—B—1895)		— 冊	(83—B—1894)	<u>—</u>	(83 -B-1 893)

作者,水域正五郎時代,文久四年(一八六四)法、量、総、二三・五、横、一品質・形状、写本、書冊	一二 比翼紋作 者 水城正五郎 一 者 水城正五郎 一 人 慶応四年(一八六八) 横 一 出質・形状 写本 書冊	一一萬延義士伝上・下時代文久元年(一八六一)時代文久元年(一八六一)日 八八六一)日 八八八一	一〇 原田家臣知行甲乙録時 代 安政二年(一八五五)時 代 安政二年(一八五五) 横 一品質・形状 写本 書冊	九 秋月妻敵討実録 全時 代 喜永元年(一八四八)時 代 喜永元年(一八四八)時 代 喜永元年(一八四八)
代・国 (83—B—1903, 1904)	七・八 (83-B-1901, 1902)	七・七 (83-B-1900)	六·五 (83-B-1899)	七・二 (83-B-1898) 一 曲
時代,明治二年(一八六九)法、量量、総二四、四、横二六、八品質、形状。 写本書 冊一七一売分先生小糖 俵	作 者 水城正五郎時 代 慶応四年(一八六八)時 代 慶応四年(一八六八)法 量 縦 二四・三 横 一六・五品質・形状 写本 書冊 一六 しらぬ坐の天坐録	作者,水城正五郎時代,慶応四年(一八六八)時代,慶応四年(一八六八)法,量、総、二四・七、横、一七・三品質・形状、写本、書冊、一五、近世江都著聞集、全	作者,水城正五郎時代,慶応四年(一八六八)法,量、総、二四・五、横、一七・三品質・形状、写本、書冊一四、鳩翁道話、全	作者,一、本本,不是某一时,一、代一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、五、二、一、一、一、二、一、二
一 冊	↑ 無 (83—B—1908)	一 申 (83-8-1907)	申	一 曲 (83—B—1905)

二二 御宝藏入百箇条	作 者 水城伍郎七 時 代 明治一五年 (一八八二)	質·形 最状	二一 浄土道知ル 全	作者,水域伍郎七時,一代明治一四年(一八八一)法、量量、経、二四・二、横、一六・〇品質・形状、写本、書册	二〇 真宗安心即席文章 全	者(時代 明治一四年(一八八一) 注 量 総二五・〇 様 一七・〇	質・形状 写本書冊		一九(娑婆御来歌・安心報謝歌・師徳法度歌		時 代 明治二一年 (一八七八) 法 量 総 二四·一 横 二六·五	質・形状 写本 書冊	一八 御門跡様安心之問答	作 者 水城五郎七
— M	(83—B—1913)		一 冊	(83-B-1912)	一冊	(83—B—1911)			一 概	(度歌・伊呂波歌	(83—B—1910)			一 冊	(83—B—1909)
時法品質・	긎	作時	質・	豆豆			品質・ガ	<u>-</u> 四	作	時法	品質・形状	1 111	作	時;	質・
形代 量 状	岩野城	者 代	形 量 状		者	代量	状	西国	者	代量	形状		者	代:	形量 状
明治初年* 二四・三	城 全	水城正五郎明治初年が	縦 二三·五	一 冊小出半平同妹両人ニテ主親之敵脇屋采女ヲ敵事肥後熊本城主加藤肥後史忠広家臣三ケ彦兵衛家頼	不詳	幕末が出こして	写本]順礼(敵討)	不詳	幕末プロ・一	本	□問答全	不詳	לי לי -	縦 二五・七写本書冊
横			横	一テ主部		横		全		棱					横
六八八			一六、八	税之敵脇屋公		一六・九				- /¹ -t	:				一七 ·八
	一 冊	(83—B—1917)		- インボー 一 冊 - 一 冊	(83—B—1916)			 M	(83—B—1915)			— 冊	(83-B-1914)		

作

二年の戸籍抄本によれば、「雑業」となっている。明治二一年には、 人力車の営業を行なっており、それに関するものが大半を占めてい れ、分家して福岡区上東町に住した。権藤市兵衛の職業は、明治三 旧福岡藩士権藤市兵衛は、大宰府社神官権藤雅楽の三男として生

本資料は、近代の交通手段「人力車」に関するもので希少価値が

れている。

〈資料内訳〉 古 文 書………………………… 一九件 一九点

(仮題)別紙及藍色採花送付に対する交付 郵紙

者 代 明治三三年(一九〇〇)一〇月二六日

警固村役場より権藤文達宛

(84-B-1)

作 時

権藤刀禰熊戸籍抄本

紙

通

明治三二年 (一八九九) 五月二〇日

福岡市戸籍吏奥山享

(84—B—2)

(仮題)

「権藤足穂卒江召抱」

継紙

通

明治四年(一八七二)

者 代

作時

福岡県庁

(84-B-12)

--- 139

枚

八 権藤家資料

る。また、権藤市兵衛の私文書詐偽事件に関係するものも若干含ま

あり、旧藩士の生業として行なった事実も珍らしい。

	作 者 権藤市兵衛より博多組人力車営業取締人多久信太宛時 代 明治二一年(一バババ)二月一五日	プログラス こうじょう こうしょう こうしょう かんりょう かんりょう かんりょう かんりょう かんりょう かんりょう かんりょう かんりょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	化 人力車営業額 ア紙	作 者 第二大区調所より権藤市兵衛宛		八 (仮題)「野上亀太郎改姓の件」 罫紙			蓮池町山本七次 (他四名)	時 代 明治二〇年(一八八七)一二月	七 改良人力車借用証 罫紙			六 戸籍抄本 野紙	(84−B→ 作 者 福岡藩士族除米還渡請願事務所より権藤刀禰熊宛時 代 明治三○年(一八九七)	五証	作 者 福岡軽罪裁判所書記高橋より権藤市兵衛宛時 代 明治一五年(一八八二)一二月一日	四 送達書 一紙
(84-B-9) 作	,		二枚一綴作	(84-B-8) 時		枚		(84-B-7) 作			二枚一綴	(84-B-6) 作	時	枚	(84-B-5) 作 勝刀禰熊苑 作	二枚一綴	(84-B-4) 作時	通
者代		五		代	一四			者			1 三 (1	者		二死	者代	一 送	者 代	一 〇 養
福岡軽罪裁判所より福岡県筑前国福岡区博多上東町権明治一五年(一八八二)四月二五日		(仮題)「予番終結言渡謄本に対する申出」	権藤市兵衛より福岡県庁宛 (84-B-14)	明治二一年(一八八八)一二月	人力車輓子雇入届 野紙 一 枚	•	(84—B—13)	博多駅通出張局貯金掛より太田嘉七権藤市兵衛宛	明治時代	野紙 一 枚	(仮題)「貯金五拾円預ケ願書中記載方改正之件」	権藤市兵衛より福岡市長山中立木宛 (84-B-12)	明治二三年(一八九〇)一一月一〇日	死亡:付証明願 野紙 一 枚	市兵衛宛 福岡軽罪裁判所書記園田享逸より博多上東町士族権藤明治一五年(一八八二)四月二二日	送達書(予審終結言謄本壱通) 一紙 一 通	(84~B-10)上東町士族権藤市兵衛より福岡県令渡辺清宛明治八年(一八七五)一二月三日	養子願 野紙 二枚一綴

藤市兵衛宛 (84-B-15)

六 人力車借用証

> 罫紙 枚

> > 九

筑紫

(辰)

家資料

者 代 高木半次郎・高木惣太郎より権藤市兵衛宛 明治二二年 (一八八八) 一〇月六日

作 時

七

執行願御差下願

(84—B—16)

司令として活躍した。

住していた。慶応四年

(一八六八)には、戊辰戦争で黒田藩の小隊

黒田藩主より四七〇石を賜わり、

因幡町に

馬廻組筑紫辰五郎は、

いてのものが大部分である。また、幕末期の黒田藩の動向の一端を

本資料は、江戸在陣、船橋の戦、ならびに奥賊戦役での戦功につ

示してくれる資料としても貴重である。

野紙 三枚一綴

者 代 明治一三年 (一八八〇) 七月一三日

作 時

箱崎村平民国岡健蔵より福岡区裁判所長貝原寛一宛

84-B-17)

「鉄道会社株式申込承諾」 郅紙

枚

84-B-18)

怡土志摩早良郡郡役所第二科より庄崎弥七郎宛

明治二八年 (一八九五) 八月一五日

作時

者 代

八

(仮題)

作時

者 代

福岡軽罪裁判所

明治一五年(一八八二)一二月一日

九

言渡書 (私文書詐偽事件予審)

罫紙

枚

作 時

者 代

大塩源より筑紫宛

(明治) 一一月 二七日

84-B-19)

三

書簡

(私信)

(資料内訳)

五九件

五九点

古文書………………………

件

継紙

通

書簡 (御用出一

作 時 代 (明治) 二月朔日

耆 新路、

書簡

(東京詰方ノ件)

九郎ほか三人より筑紫辰五郎宛

切紙

通

(83—B—316)

継紙

通

(83—B—317)

継紙

通

者 代 (明治) 閨一○月

四

覚(奇勝隊より助番出勤の件)

作 時

作 時

者

牟田より筑紫宛

(明治) | 二月二〇日

藩政庁より二十一番小隊長宛

(83—B—318)

(83—B—315)

<u>一</u> 通	指加增) 総紙	(船橋戦の功により三拾石加増)	書簡	一 七	(83—В—324)		細井顕良より筑紫辰五郎宛(明治初年)二月二五日	者 代	作時
(83—B—330)		小峯安太郎より筑紫辰五郎宛(明治初年)	者代	作時	通	継紙		書簡	<u></u>
通	切紙	(断簡で内容なし)	書簡	一六	(83-B-323)	門·	黒田諸左衛門より天野武左衛門・筑紫辰五郎宛	者	作
(83—B—329)		大嶋弥三郎より筑紫辰五郎宛(明治初年)三月朔日	者代	作時		和和	(明治初年) 二月一三日	代	時
一通	継紙	(東京在陣の件)	書簡	一 五	出の件)	三衛門:	(久留米様より蒸気船乗組辻三衛門出の件)	書簡	九
(83—B—328)		野村直和より筑紫辰五郎宛(明治初年)二月五日	者代	作時	(83-B-322)		細井顕良より筑紫辰五郎宛(明治初年)二月二七日	者代	作時
一通	継紙	(脱走者召捕の件)	書簡		通	継紙	(司令士より申出の件)	書簡	八
(83—B—327)		筑紫辰五郎宛 (明治初年)一〇月二八日	者 代	作時	(83—B—321)		立花新より筑紫辰五郎宛(明治)九月一八日	者代	作時
通	が短刀頂戴)	(東京在陣中の功により短刀頂戴)	書簡	<u> </u>	通	継 紙	(奥州征伐の功により切米七石)	書簡	t
(83—B—326)	- u-	杉原早視より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月三日	者代	作時	(83— B —320)		桐山準より筑紫辰五郎宛(明治)九月二五日	者 代	作時
通	が件) 継紙 紙	(東京在陣中職掌相勤の件	書簡	<u>-</u>	通	継増紙	(舟橋の戦功により三拾石加増)	書簡 (六
(83—B—325)		鎮恒より兵部少輔筑紫孫三郎宛(明治初年)	者代	作時	(83—B—319)		藩政庁より筑紫卒小隊司令宛(明治)閨一〇月	者代	作時
一通	かの一般紙	(書簡三通・下一通の写)	書簡	-	一通	切紙	(助番出勤の件)	書簡(五

<u> </u>	作時	=======================================	f	作 時 ·	<u>-</u>	作	胩	110	作時	一 九	作時	一八	作時
書簡	者代	書簡	. 1	者 代	書簡	者	代	書簡	者 代	書簡	者 代	書簡	者代
(悴召連出庁の件)	香西唱生より筑紫辰五郎宛(明治初年)九月二五日	(奥賊征伐の功によ		福岡県庁より大家長売(明治初年)四月三日	(兵制改革により士族隊解隊の件)	福岡藩庁より筑紫辰五郎宛	(明治初年)四月三日	継紙(兵制改革により職務差免の件)	周防旦助より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月二四日	継紙(御用:付悴章一郎召連出庁の件)	吉本直太より士族長衆宛(明治初年)一二月二日	(建山証文の件)	林斎宮より筑紫辰五郎宛(明治初年)九月二五日
継 紙		継紙組織			継紙紙			継紙(継紙		継紙	
通	(83—B—336)	 通		(83 B335)	_ 一 通	(83—B—334)		通	(83—B—333)	· 一 通	(83—B—332)	通	(83-B-331)
作時	<u>二</u> 九	作時	二八	作	孝	二七	作	時 二 六	作時	三五五	作時	二四	作時
者代	書簡	者代	書簡	耆	代	書簡	者	代 書 簡	者 代	書簡	者 代	書簡	者 代
中村亮衛より筑紫辰五郎宛(明治初年)	(内田仲良跡帳ロの件)	岩手於蒐より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月二四日	(恽召連出庁の件)	黒田三左衛門より筑紫辰五郎宛	(明治初年) 三月二日	(唐津藩中より罷越に付出会)	今泉よりいなば丁(筑紫辰五郎)宛	(明治初年)	永田貞平より筑紫辰五郎宛(明治初年)一二月六日	継紙 一(東京にて召捕者等の功により金子頂戴)	川嶋義雄より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月二四日	(悴召連出庁の件)	永嶋義雄より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月二四日
	切紙		切紙	宛	切紙	当会)	郎) 宛	継紙		継紙		切紙	
(83—B—343)	通	(83—B—342)	一通	(83—B—341)	-· 通		(83— B —340)	通	(83—B—339)	子頂戴)	(83—B—338)	一通	(83—B—337)

三六 書簡(東京在陣中の功により刀身頂戴)	作 者 永田弥次郎より筑紫辰五郎宛時 代 (明治初年)一一月二二日	三五 書簡(悴召連れ出庁の件)	作 者 萩野右兵衛より筑紫辰五郎宛時 代 (明治初年)一〇月二八日	三四 書簡(船橋の戦の功により三拾石加増の件)	作 者 母より辰五郎宛時 代 (明治初年)七月二〇日	三二書簡	作 者 筑紫より木庭宛時 代 (明治初年)四月一三日	三二一書簡	作 者 藩政庁より廿一番隊中宛時 代 (明治初年)一一月	三一 書簡(志州鳥羽港において難船の件)	作 者 安永駿より筑紫辰五郎宛時 代 (明治初年)一一月二八日三〇 書館(拝信金上組の件)
切紙 切紙 切紙	五二印宛) 切紙	五郎宛	り三拾石加増の	В	一紙	В	継紙	宛	で難船の件)	宛 八 日 切 料
通	(83-B-349)	一通	(83—B—348)	一件 通	(83—B—347)	通	(83—B—346)	通	(83—B—345)	通	一类 (83—B—344)
<u>四</u> 二	作時	: 四 一	作時	· 四 〇	作時	三九	作時	三八	作時	三七	作品
書簡	者代	書簡	者 代	書簡	者 代	書簡	者 代	書簡	者 代	書簡	者代
切紙 一(奥州出兵の功により弐拾石加増の件)	不詳(明治初年)一一月一四日	(祖父二六死去の件)	永野源八より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月二四日	_	高津纓白武より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月二五日	(私父太門の件)	森可観より筑紫辰五郎宛(明治初年)	切紙 一(羽賊征伐の功により五拾石加増の件)	越智□□より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月六日	(東京在陣中出情に付拝領の件)	市郎左衛門事桐山一春より筑紫辰五郎宛(明光初年)一〇月二八日
切紙岩加増		切紙		継紙		切紙		切紙岩加増		切件)	紫 辰 五郎
の 一件) 通	(83—B—355)	一通	(83—B—354)	一通	(83—B—353)	頂	(83—B—352)	の 一件) 通	(83—B—351)	通	宛 (83-B-350)

(83— B —368)		原種雄より筑紫辰五郎宛		(83—B—362)	員中宛	卒族大隊長中より弾正台御官員中宛	者	作
1		(明治初年)一一月二九日	時代		i Į	(明治初年)	代	時
一通	継代紙	継書簡(岡部礼九郎免罪申し渡の件)	五四	件) 一 通	継紙紙の	(当藩司斗官員の天下の禁を侵の件)	書簡	<u>四</u> 八
(83—B—367)		山路重信より士族長衆宛(明治初年)一一月二八日	作時者代	(83—B—361)		不詳 (明治初年)	者 代	作時
一通	 継 紙	書簡(同苗甚九郎養女離別の件)	五三	→ 通 (s3-B-sac)	継紙	(役職辞令書上)	書 簡	们 七
(83—B—366)		宇田定より筑紫辰五郎宛(明治初年)一一月二九日	作時者代		切紙		子代 書 簡	F 時 匹 六
一通	** ** ***	書簡(家内の者帰島被仰付の件)	五二	(83—B—359)			者代	作時
(83—B—365)		細井顕良より筑紫辰五郎宛(明治初年)二月二五日	作時者代	通	切紙	(監察仰付の一件)	書簡	四五
一通	切紙	書簡(麻生昌彦へ詰問の件)	五一	(83-B-358)		黒田美作より筑紫辰五郎宛(明治初年)	者代	作時
(83—B—364)		野正弘より筑紫辰五郎宛(明治初年)一〇月二八日	作後者代	通	継紙		書簡	四四四
の (中) 通	切紙が頂戴の	切紙 一書簡(東京在陣中出情に付ほうび頂戴の件)	五〇	(83-B-357)		吉田門七より筑紫辰五郎宛(明治初年)一二月六日	者 代	作時
(83—B—363)		山内定慶より筑紫辰五郎宛(明治初年)九月二七日	作時者代	通	切紙五百疋頂	切紙 一(東京出陣の功により金五百疋頂戴の件)	書簡	<u>四</u> 三
の 一 () 通	継紙	継紙 一書簡(東京在陣中出情に付弐拾石加増の件)	九	(83—B—356)	70	大嶋弥三郎より筑紫辰五郎宛(明治初年)九月二五日	者 代	作時

乒 Ď

絵 圃〈資料内訳〉	(83 →B− 369)	重濱勝盛より筑紫辰五郎(明治初年)一二月四日	者代
II その	継紙 一通かりを集合の件)	(同役中打合せに付寛一	五書館

作時

五六 書簡 (奥賊征伐の功により弐拾五石加増の件) 継紙 通

者 代 長岡国確より筑紫辰五郎宛 (明治初年) 一一月一四日

作時

五七

書簡

(船橋の戦の功により御切米弐石加増の件)

(83 - B - 370)

継紙 通

継紙

(83 - B - 371)

通

絵

画

不慥斎平山居士像

紙本墨画淡彩

掛幅装

五八・六

横 三一・二

作時法 品質・ 形 量 状

(83−B−372)

枚

江戸時代 賛・立花実山 立花実山の父黒田重種の肖像

桃図

(83-B-373)

作時

者 代

大嶋弥三郎、

浜田新路より筑紫辰五郎宛

(明治初年)

五九

書簡

(包紙のみ)

作時

者 代

平山より筑紫辰五郎宛

(明治初年)

五八

書簡

(私信)

作時

者 代

柴田理平太より筑紫辰五郎宛

(明治初年) 一一月晦日

品質・ 形 量 状

> × クリ

横

四二・八

(83—B—42)

縦 二九 相本着色 江戸時代 二九・九

伝黒田綱政

作時法

の他の購入資料

工 書 芸 古 文

二三件

品..... 五七件

広告・写真・新聞等…………… 地図・絵図………………… 二八件 一三件 一九件

二八〇点

二点 二四点

五七点

二八点

二〇三件 六三点 二五点

総総

幅

枚

(83—B—313)

— 146 —

代	法 - 量 縦 一九・四 - 横 二三・九品質・形状 - 紙本墨画淡彩 メクリ	七 風景図		質· 形 量状	六 竹図		質・形	五 松に月図	作者。黑田長重時、代江戸時代、江戸時代、江戸時代。	は、経してして、関質・形状 絹本墨画 メクリ	四鳥図	任黒田重政 江戸時代	法 量 縦(三一・三 横(四六・二)品質・形状 紙本墨画淡彩 メクリ	三 紅梅図
		一 枚	(83—B—249)		一 枚	(83 −B −252)		一 枚	(83—B—245)		一 枚	(83—B—45)		人
一二遊	作者	時代	法 品質·形状	一	作時者代	法 量 量	一〇 玄岳画贊	作時者代	法 品質·形状 量	九 竹 図	作時者代	法 品質・形状	八 竹 図	作者
遊行図	葵双鳩(斎藤秋圃) (下巻) 享和三年(一八〇三)	(上·中巻) 文化一二年 (一八一五) 版》(下巻) 縦 二六·二 横 一八·二	(上・中巻)縦 二五・五 横紙本木版着色 冊子装	葵氏艷譜	玄岳	縦 三一・五 横 一八・四紙本墨画 メクリ	並画賛	二川玉篠(龍子)	縦 二七・五 横 一八・六絹本墨画 メクリ		亀井少琴江戸時代	縦 二四・七 横 八・六紙本墨画 メクリ		亀井少琴
一巻	版 (83-B-204~206))版《二八·二	· ·	三巻三冊	(83- B- 19)		一枚	(83—B—28)		一 枚	(83— B —15)		一枚	(83—B—16)

鯉図 鼠、連根図鼠、連根図	有到 新國 紙本群鶴図 紙本	鶴図 図図	竹図 特別 日本	高水浴図 紙本墨・三人儒子図 紙外圏 紙気図 紙	《山水風景篇》 巻子装 (日 録) (名 称) (83-B-50~202,備 考 各資料に「秋圃」の朱文長方印が捺される作 者 斎藤秋圃	品質・形状 巻子装 三巻(五八点) メクリ
画	. 点点,	一一一 点 点 点	点点点。	点点点点	1450~1454)	- ○○枚 - 五八点
) 藤に燕図) 不蓮に鳥図) 高野の玉川図) 井手の玉川図)	篇	婦人大首図 婦人大首図	帰人と若衆図婦人と若衆図婦人とおりました。	婦人と態図を見る。	
紙 紙 紙 紙 本 着色色	紙 本 墨 画	紙が水を黒面	紙本墨画白描紙本墨画白描	紙本墨画白描 紙本墨画白描 面白描 面白描	(着色部分あり) (大本墨画) (着色部分あり) (大本墨画) (着色部分あり) (大本墨画) (着色部分あり) (大本墨画) (大本美国) (大本本英国) (大本本墨画) (大本本英国) (大本本英国) (大本本英国) (大本本英国) (大本本英国) (大本本英国) (大本本英国) (大本和英国) (大本	紙 紙 紙 紙 紙 紙 紙 本 本 本 本 本 本 者 着 き 色 画 画 り 画 色 色
					_	_

(七三)	(t	(七0)	(六九)	(天八)	(六七)		(天六)	(六五)	(天四)	〈花鳥篇〉	(天三)	(天二)	(六二)	(六0)	(五九)	(五八)	(花七)	五六	五五	(五四)	<u> </u>	<u>五</u> 三	五 二	<u>£</u> O	(四九)	(四八)	(四七)	(四六)	<u>四</u> 五	(四四)
百舌鳥・菖蒲図	草花習作	鷹図	梅に鶯図	·花瓶	梅図		セキレイ・モズ等習作	龍・鶴等習作	鶴・鶏・蜻蛉習作	Ĭ	月に秋草・鳥図	木に鳥図	菊に鳥図	花木に文鳥図	鳥・魚の習作	花木に鳥図	花卉に雀図	葡萄に文鳥図	柘榴に雀図	蓮に雀図	花木に雀図	梅にカケス図	鴛鴦に鶴図	白鷺図	花木に燕図	羊歯に鶯図	柘榴に雀図	白鷹図	菖蒲に黒鳥図	黄バラに鳥図
紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	· 鳥籠図 紙本墨画	紙本墨画(着色部あり)	紙本墨画(着色部あり)	7智作	紙本黒画	紙本墨画	メクリ東	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本着色	紙本着色	紙本着色	紙本墨画	紙本着色・扇面貼付	紙本墨画	紙本着色	紙本墨画(着色部あり)	紙本着色
_	_	_	_	_	_	_		_	_	(1) 1	_		_	_	_		_			_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
点	点	点	点	点	点	点		点	点	点	点	点。	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点
(1101)	(101)	(100)	(九九)	(九八)	(九七)	(九六)	〈風俗篇〉	(九五)	(九四)	(九三)	<u>允</u> 三	(九 二)	(九〇)	(八九)	(八八)	(八七)	(八六)	(八五)	(八四)	八三	<u>八二</u>	<u>八</u> 二	八 (八 (八 (八 (八 (八 (八 (八 (八 (八 (八 (八 (八 (八	(七九)	(七八)	(セセ)	(七六)	(七五)	(七四)	(七三)
童子・花鳥習作	童子六態図	浜猟図	鯉・寿老人	蟻通図ほか習作	道士・老婆図	童子三態図		生花図およ	岩に雉子等習作	貝・蟹・花	鶴・鶏等習作	竹に雀・金	花鳥數態習作	枝に鶯図	梅に雀・岩に	梅に雀・聟	岩に鶴図	竹に鳥図	梅に驚習作	四十雀、鯛	花木に四十雀図	卯の花に鷺図	鯉図	柘榴に雀図	芙蓉に四十雀	波間之鳥図	柘榴に雀図	花木に燕図	鶏・生花習作	屏風・花瓶
習作	ka_j	紙	(習作	浴 管作	(X)	М		び歌	習作	花木に鳥習作	莋	雀・金魚習作	宱		に鷺習作	鴛鴦等習作		紙大	11-	鯛・兎等習作	雀 図	Image: Control of the			•			М	莋	(・龍及び鶏習作
		本墨画(音								作								紙本墨画(着色部あり)					紙木		岩に四十雀図	紙木				羯習作
紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画(著色部あり)	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	メクリ東	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	 	紙本墨画	紙本墨画	色部あり)	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	工墨画淡彩	紙本墨画	紙本墨画	子墨画淡彩	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画
	_	_	_	_	_	_	三七	_	_		_	_		_	_	_		_	_	_	_	_	_	_	_	_		_	_	
点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点

		(二元)	<u>(二八</u>)	(一二七)	(二六)	(二五五)	(二回)	(1:11:1)	(神仏・仙	(1111)	(1111)	(01:10)	(一九)		<u> </u>	(一七)	(1 +;)	<u> </u>	(一四)	(1111)	(1111)	(1-1-)	$\frac{1}{0}$	(一〇九)	(TO八)	(10t)	(TOY)			(TOI-1)
独居図	達道二悲図	恵比寿・鐘馗習作	童子・花鳥習作	観音図	釣老人図	梅・釣人図習作	観音図	渡唐天神図	人等篇〉	婦人二態図	農労図ほか習作	婦人数態 花鳥図習作	海猟図		婦人・山水猿廻・大黒天習作	寿老人 図	寿老人・布袋他人物習作	仙人,馬上人物図	釣人・花鳥山水習作図	弁財天・大真図	浜猟図習作	寿老人・恵比寿・大黒天図	林和靖図	獏・孔明図習作	儒子数態図	童子労働図習作	童子二態習作	童子書画二態図	童子・山伏・猿廻習作	童子・花鳥等習作
紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本着色	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	メクリ束	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	作	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画
一 -	点	一点	点	一点	一点	一点	一点	点	二八 点)	一点	一点	点	点	点		点	一点	一点	一点	一点	点	一点	一点	一点	一点	一点	一点	一点	一点	一点
一四 勇鱼		(一五八)	(一五七)	(一五六)		(一 <u>五五</u>)	(一五四)	(一五三)	<u>五</u> 三	<u>二五</u> 二	(一五()	(一四九)	(一四八)	(一四七)	(一四六)	(一四五)	(一四四)	(一四三)	(一四三)	(一四二)	〈動植物魚貝篇	(1四0)	・ (一三九)	(二三八)	(一三七)	(一三六)	(二三五)	(一三四)	(100)	(11111)
勇魚取絵詞		カワセミ図	岩に雉子・菖蒲図	初日に松鶴図		萩に鹿・くわいにカワセミ図	大根・人参・わさび等習作	凶	柘榴図	鯛・しょうが・蛤等習作	鰹・大根習作	恵比券・鰈・鶏習作	蛤に鼠・竹に雀習作	虎・水鳥習作	鳥習作	金魚図・竹に雀図	蟹・貝・儒子習作	双馬・芙蓉図	魚貝習作	女冠者(貝)図	貝篇〉	山中往訪図	鐘馗図	鐘馗・鳥習作	釣人・馬上人物・鷺等習作		甲冑像図	布袋図・鐘馗図	書画老人図	釣人、鷺図
		紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	セミ図	習作 紙本墨画		紙本墨画		紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本着色	メクリ束	紙本墨画	紙本墨画淡彩	紙本墨画	習作 紙本墨画		紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画	紙本墨画
三巻		一点	一点	一点	一点		一点	一点	一点	一点	一点	一点	一点	一点		一点	一点	点	~ 点		(二八 点)	点	点	一点	一点	一点		 点	— 点	一点

作時法 品質・ 品質・ 品質・形状 作時法 作時法品 作時 備 法 質 Д 六 七 拞 形状 形 形状 代 代 量 代量状 者 量 者 代 量 錦絵 怪奇談絵詞 (仮題) 朝鮮 竹崎季長絵詞 (写) 人来聘行列図 近代 不詳 不詳 不詳 江戸時代 紙本着色 詞書は墨書 縦 二五・一 縦 不詳 各縦 ニニー・ニ 江戸時代の筑前の怪奇談を含む 江戸時代後期~近代 紙本着色 巻子装 江戸時代 紙本木版 (東京相撲秋月之賊徒ヲ捕縛スル 肥前生月島の捕鯨漁を詳しく図解した資料 紙本墨画淡彩 (第三巻) 縦 (第 | 巻) 縦 (第二巻) 縦 一 八 二 手彩色 こつ・七 三〇・七 三〇・七 卷子装 横 横 卷子装 一二八〇・六 〇四六十二 卷子装 横横 横 八〇五・六 七九九・一 (83-B-294~296) (83—B—291~293) 図 (83-B-242) (83—B—314) _ _• 偭 巻 巻 巻 品質 品質・ 品質・ 品質・ 作時法 品質・ 作時法 作時法 作時法 作時法 Ξ $\overline{\circ}$ 九 ٠ 形状 形状 形状 形状 形状 代 者 代 量 代 量 版画 量 代 版画 役者錦絵 筑前秋月暴動記 近代 近代 近代 昭和三年 (一九二八) 縦 三〇・五 紙本木版着色 川瀬巴水 縦 三八・九 川瀬巴水 大正一一年 (一九三二) 紙本木版着色 博多川口町 大蘇芳年 縦 三三·九 紙本木版着色 梅堂国政 紙本木版着色 三紙 紙本木版着色 「筑前箱崎」 「福岡西公園」 (本紙) 縦 三五・二 (本紙) 縦 三六・三 安藤新光堂 日本風景選集のうち 三級 額装 額装 メクリ 横 横 二三・〇 横 額装 額装 六九・八 一六・七 横 横 五〇・六 七四・一 (83-B-604) (83—B—605) (83—B—614) (83-B-448) (83—B—449) 面 枚 面 面

(83—B—244)				黒田長重	者	作	一 枚		榊」	歌「社頭榊」	一七 和歌	<u>-</u>
				江戸時代	代	時						
	四六・二	横	五横	縦 三三·	量	法	(83-B-44)		幣高	黒田継高	者	作
			メクリ	本墨書	形	品質·			代	江戸時代	代	時
								二九・七	一五・八 横	糋	量	法
一 枚				歌「即興賀」	和	<u>=</u>		;	メクリ	本	形	品質・
(83—B—49)				黒田長成	者	作	枚			敌	一六 和歌	<u>_</u>
				江戸時代	代	時	· •			•		
	五四・八	横	Ξ		量	法	(83—B—43)		公清	黒田長清	者	作
			7	本墨書	形	品質・			笩	江戸時代	代	時
一枚				龍騰」	書	110		二七・五	二〇・九 横-墨書 メクリ	縦 二〇	法 量 量	法品質
(83 -B -48)				黒田長知	者	作者	一 枚			歌	和	五五五
				江戸時代	代	時						
	七.〇	横			量	法	(83 - B - 311)			仙厓	者	作
			短冊	本墨書	形状	品質・			八三	天保七	代	時.
一枚				可入	和歌	二九		横 二二〇・四	· 八 巻 子 装	縦 二八 紙本墨書	法の選・形状	法 品質
(83-B-47)				黒田斉溥	者	作	一巻		自性院親鸞自作肖像記	性院親繼	远息	<u>-</u>
				江戸時代	代	時						
	五、四	横	_	縦三六・	量	法			跋/	ī	/ 書	
			短冊	紙本墨書	形状	品質·形状			亦	=	<u>`</u>	
一枚				可入	和歌	二八	(83∸B−610)	ינל	的野、武田ほか	吉村、	者	作
(83—B—46)				黒田斉隆	者	作!		四九〇・〇	時代・八人横	明治時代 一九	代 量	時 法
	£ ,M	植		江戸時代 ニカ・	代量	時 法		巻子装	画	紙本思	品質・形状	品質
	Ĺ			本	形状状	品質・	一巻		直し集	三 博多一風画直し集	二博	<u>-</u>

四六 漢詩 七言絶句		時 代 江戸時代		品質・形状 絹本墨書 掛幅装	四五 漢詩七言律詩「抱酒看明月…」			時 代 江戸時代	品質・形状 紙本墨書 メクリ	四四 漢詩 七言絶句		作 者 亀井南冥	時 代 江戸時代	法 量 縦 二九・四 横 六・七	品質・形状 紙本墨書 メクリ	四三二行書			時 代 江戸時代	法 量 縱 二八・七 横 三八・五	品質・形状 紙本墨書 メクリ	四二書「鳳儀」		作者。龟井南冥	代 江戸時代	
一	(83—B—303)				一幅		(83-B-10)			一枚		(83-B-2)				一枚		(83—B—11)				一枚		(83-B-1)		
ដី	作	量縦二	城本墨香 掛副葵	詩五言絶句			時 代 江戸時代	귍	四九 二行書「流水無聲…」			時 代 江戸時代	量	本墨書 メクリ	四八 漢詩			時 代 江戸時代	量	品質・形状 紙本墨書 メクリ	四七 一行書			尸時代	量	品質・形状 紙本墨書 メクリ
(00 1)	(83—R—307)			幅		(83—B—306)			幅		(83—B—5)				— 枚		(83-B-4)				_ ·枚		(83—B—3)			

時代(江戸時代) 一横(六・五) 「法) 「量)縦(二丸・四) 横(六・五品質・形状) 紙本墨書 メクリ	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	法 量 縦 三二・四 横 四四・五品質・形状 紙本墨書 メクリ五四 書「松雪」	作者 亀井暘州時 代 江戸時代	五三 書「天降時」作 者 亀井蓬州作 者 亀井蓬州 四五・六法 量 縦 二九・三 横 四五・六品質・形状 紙本墨書 メクリ	五二 漢詩 七言絶句作 者 亀井昇(雲来) 株 江戸時代 温 縦 二八・七 横 四一・〇 品質・形状 紙本墨書 メクリ	五一書「奉謝」
	一枚	一 枚	(83—B—12)	一 枚 (83-B-9)	一 (83-B-7)	枚
品質・形状 紙本墨書 メクリ 六〇 書「玄鶴」	作者 亀井鳳渚(雋永)時代 江戸時代 温 縦 二八・九 横 二六・〇 品質・形状 紙本墨書 メクリ	五九、漢詩七言絶句作 者 电共恒 (玄谷)	質・形状 量量	作者の単弁雷首時、代、江戸時代、は、、量、総、一九・四、横、五二・三品質・形状、紙本墨書、メクリ五七、漢詩	作者,龟,非雷首、	作者。亀井少琴
一	(83-B-20)	── 枚	一 枚	(83—B—17)	一幅 (83—B—308)	(83—B—14)

六五 漢詩「奉和南冥先生三首」		時 代 江戸時代	量	品質・形状 紙本墨書 メクリ	六四 漢詩 七言絶句		時 代 江戸時代		品質・形状 紙本墨書 メクリ	六三 漢詩 七言絶句			時 代 江戸時代	量	品質・形状 紙本墨書 メクリ	六二 漢詩「春日賦奉賀」			時 代 江戸時代	嵐	品質・形状 紙本墨書 メクリ	六一 書「黄雲」		者(诗 "代",工jin 诗代法,是量一一縦,一三·九二横,二二·七	
	(83—B—25) 作 者 広沢保	量	紙木	六九 漢詩「奉送別」		作	法 量 縦 二八・〇 横 四〇・七	質・形状 紙本墨書 メクリ	六八 奉贈別歌	一枚	作	(83-B-23) 時 代 江戸時代		紙	六七 書「徳邵」	:		(83-B-22) 時 代 文政年間(一八一八~一八三〇)	盘		六六、書「黃蒼花外夕陽桜」	•	作者	戸時代	質 · 形	
	(83—B—32)			— 栈	((83-B-31)			— 枚		(83—B—30)				一枚		(83-B-29)				— 枚		(83—B—26)			

二 二 点 4	(83-B-310) 一幅 一体
点 17	体 幅 -310)
作時 作時 備作時 八 八 七 六 五	備作時 備作時 八 四
者 無田長政書状 切紙 掛幅装 大友吉統書状 切紙 掛幅装 者 大友吉統より水谷伊勢守宛 文禄の役で朝鮮に出兵中の大友吉統よ 水谷伊勢守に宛てたもの。大分・沢田 水谷伊勢守に宛てたもの。大分・沢田 大人 (江戸時代) 二月八日 黒田長政書状 切紙 掛幅装 黒田長政書状 切紙 掛幅装	大高ヶ大高麗」「対 大高瀬 大高瀬 大高瀬 大高瀬 大高瀬 大高瀬 大高瀬 大高瀬 一 大 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
書状 切紙 掛幅装 一 通書状 切紙 掛幅装 一 通書状 切紙 掛幅装 一 通き統より水谷伊勢守宛の役で朝鮮に出兵中の大友吉統より肥前名護屋のの役で朝鮮に出兵中の大友吉統より肥前名護屋のの役で朝鮮に出兵中の大友吉統より肥前名護屋の伊時代) 二月八日	大高壇紙 一 通出の年(一五九二)三月一三日 二〇年(一五九二)三月一三日 「おける武将と水軍の配置を定めたもの」における武将と水軍の配置を定めたもの 「名 大き大友氏の筑前支配をめぐる攻防において、毛 がより毛利、同右馬頭宛 大高壇紙 一 通 大高壇紙 一 通

作時	九 匹	İ	作時	九三	作時	九二	作時	九一	作時	九〇	作時	八九	作時	八八八
者 代	野椒	: •	者 代	黒田	者代	黒田田	者代	黒田田	者 代	黒田田	者代	黒田	者 代	黒田田
野村東馬より茂兵衛宛(江戸時代)卯月二 日	野村東馬書状		黒田一貫より山内助左衛門宛(江戸時代)極月六日	二貫書 状	黒田一成より太郎兵衛宛(江戸時代)七月一六日	黒田一成書状 継紙(二	黒田長興より神吉安左衛門宛(江戸時代)八月二七日	黒田長興書状	黒田長之より桐山六兵衛宛(江戸時代)七月一一日	黒田長之(幼名光之)書状	黒田光之より桐山作兵衛宛(承応三年(一六五四)ヵ)六月一六日	黒田光之書状	黒田忠之より野村孫兵衛宛寛永三年(一六二六)一一月朔日	黒田忠之知行宛行状
	切 紙	;		— 紙		(三紙)		切紙		切紙	月一六日	切紙	朔日	切紙
(83—B—255)	通	- Į	(83— B —254)	通	(83—B—253)	通	(83—B—243)	通	(83— B —40)	通	(83- B - 4 1)	通	(83-B-39)	通
時 (三)	時	()	100	作 時	九九九	作時	九 八	作時	九七	備	作時	九六	作時	九五
	代			者 代	亀	者 代	原士	者代	亀井	考	者代	博多	者 代	正
代 江戸時代	(江戸時代)九月二〇日	望東より四天子(いるこ、いそこ、つきこ、かちこ)宛	野村望東尼書状 巻子装	亀井大年より竪保卿国手宛(江戸時代)季夏一三日	亀井大年書状	原古処より太華宛(江戸時代)	原古処書状と継紙(二紙)	亀井昭陽より梶原善大夫宛(江戸時代)五月一二日	亀井昭陽書状	の控 (83-B-312)の控 (83-B-312)	聖福寺第百二十四世湛元(江戸時代)	博多切支丹史料	正大夫より春庵宛 (江戸時代)正月六日	正大夫書状
継紙(二紙)	継細(匹細)	こ、つきこ	3 20.		— 紙		卷 子 装		切紙	ソシタン禁		巻 子 装		継紙
_	(組)	、かちこ) 亡	巻(五通)	(83—B—8)	一通	(83—B—238)	一巻	(83-B-6)	一通	制に関する証拠		一巻	(83—B—257)	通
通	- 6	40		00		**		œ.		ᇊᅗ			Ųį	

(83-B-297-301) 一〇五 名義備考
一〇五
一通
者
(三紙) 一 通 時 代 文化三年 (一八〇六) 版
量
質・形状

作者。具原篤信(益軒)時代、元禄一三年(一七〇〇)版法、量、路、総一二二・三、横、一五・九品質・形状、版本、書冊	一二二 日本釈名 時代 一一一一日本釈名 一一一一 日本釈名 一一年(一六九八)版 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	初	質・形状 版本 書冊一二〇 頤生輯要一二〇 頤生輯要一二〇 頤生輯要	·形状 版本 袖珍本 者 浪華唐薬問屋 石田氏蔗
(83—B—464~466)	二 冊 作時(83-B-560~562)	(83—B—456~460)	(83−8−619∼622) 五 曲	四 册 (83-B-379) 作時法
時代(宝永七年(一七一〇)版法、一量(各級)二二・九二位(一六・〇品質・形状)版本、書冊(一二七)五常訓	作 者 具原篤信 (益軒) 二時代 正徳二年 (一七二二) 版法 量 俗一級二二・一 横 一五・五品質・形状 版本 書冊		一二五 心画軌範 作 者 亀井南冥 一二五 心画軌範 二二・九 横 一六・〇 版 計質・形状 版本 書冊	一二四、南冥問答 一二四、南冥問答 一二四、南冥問答 一二一、五 横 一五、八 、 版本 春冊 十二二、五 横 一五、八 、
五 册		(83-B-563)	(83—B—1944) 雨	五 (83—B—470~474)

品質・形状 木版 手彩色 折本	一二一 舎密便覧	作 者 亀井昱 時代 文化戊辰夏六月一一日書		一三一 観光編	光昭陽 (一八三〇	質 · 形	一三〇 蕿文絮談 巻上・下	具原益軒 正徳四年(一七一四)版	法 量 各一級 二二十四 横三五十五品質・形状 版本事書冊	一二九 諸菜譜	作者。 具原益軒時 一代一天保九年 (一八三八) 版	粉碎 書冊	一二八 小学句読集疏	作者 具原篤信(益軒)
	四二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	(83−B−305)		一冊	(83—B—304)		一冊	(83—B—461~463)		三冊	(83—B—564~574)		一 一 冊	(83—B—593—597)
一三七	作時者代	法 量	1 = 1	作時者代	: 法	一 <u>三</u> 五	作時者代	法 品質・形状	三三四	作時者代	法 品質・形状	1 21 [11]	作時者代	
除蝗録		- 路縦 二六・八 横 一八・五 版本 書冊	成形図説	。 (原本)籔連立 (83-B-516~) (原本) 天明四年(一七八四)(写本)江戸時代		農人袋		一 各縦 二七・一 横 一八・二 版本 書冊	拾機算法	上野彦馬(一八六二)版		舎密局必携	· 河野禎造 (一八五六)冬至前一日版	
一冊	(83—B—486~515)		三〇冊	写本)江戸時代 (83-B-516~520)	: —	五册	(83—B—598~602)	_	五冊	(83—B—213~215)	,	三冊	1版 (83- B -217~230)	Ü

品質・ 品質・ 時 法 備作時法 作時法 品質·形状 作時法 品質·形状 作時法 品質·形状 三九 三八 四 四〇 者代量 代 代 代 代 量 量 量 量 画筌 林麓耆老娯観 農業花暦 農家備要 俗縦 ニニ・ー (A) 版 縦 本 版本 文政二年 (一八一九)版 縦 原古処、谷文晁ほか 縦 二八・六 版本 書冊 河野禎造 明治三年 (一八七〇) 九月刊 刊本 折本 河野禎造 明治三年(一八七〇)九月刊 大蔵永常 文政九年 (一八二六)版 縦 二二・八 享保六年(一七二一)版 渡辺玄対(林麓)の古稀を祝って作られた画文集 Ξ·01 書冊 二五・六 魯冊 横 横 横 二五・六 一五・九 一九・二 一七・九 五・一 (83-B-232~236) (83—B—231) (83-B-374)(83 - B - 603)六 Ŧī 冊 冊 冊 冊 品質・ 作時法品質 品質・ 品質・ 作 品質、形状 作時法 作時法 時 法 四六 四五 四四四 四三 <u>四</u> 形状 形量 状 形状 形状 代 代 量 代 量 代 者 文人墨客題画良材 茶事集覧 肥長電信録 筑前旧志略 箱崎婦破古 刊本 刊本 (各) 縦 版本 嘉永五年 (一八五二) 版 版本 縦 二二十六 明治二年 (一八六九) 縦 二四・一 俗縦 ニニ・六 享保年間(一七一六~一七三六)版 明治二〇年 (一八八七) 麻生喜三郎写 紙本墨書 小枝略翁 林守篤(魯軒) **末永茂世編輯** 春翬阮穀真文選輯 書冊 書冊 書冊 一五・九 書冊 (写本) 横 横 横 横 一五・六 六、 刊 一〇 : 四 五・五 兀 (83—B —581∼584) (83—B—289, 290) (83—B—564~567) (83—B—587~592) (83-B-1976)丒 六 四

冊

冊

冊

冊

冊

一五一 福岡県布達綴	作者 雨森芳洲時 代明治一六年 (一八八三) 刊法 量 阁縦 二五・三 横 一七・八品質・形状 刊本 書冊	一五〇 交隣須知	作者、権政が定任、「九三二」、刊法、一量、各級、二三・六、一横、一五・五品質・形状、刊本、書冊	一四九 八隣通聘攷	作者,一川北喜右衛門時,一代,明治一六年(一八八三)刊法,一量,各縱,一八十四,一横,一二十五品質・形状,刊本,書冊	一四八 原城記事	者 久保田米編纂代 大正五年 (一九一六)刊量 俗縦 三〇・四 横二一・一	蒙	
二綴	(83-B-606~609)	四冊	(83—B ~1928~1932)	五冊	(83—B—555~562)	八冊	(83—B—1973~1975)	三 冊	10°
一五六 大日本名家全集	作者,仙厓義梵時,代,明治二七年(一八九四)刊法,一量,縱,二三十一,横,一四十九品質・形状,刊本,書冊。	一五五 円通禅師遺墨	作者,我有我们的人,我们就不会有一个人,我们就不会的人,我们就是一个人,只见了一个人,我们一个人,我们一个人,我们不会看了,那样,一个人,我们不会看了,那样,一个人,我们不会看到了。	一五四 毛詩考	作者。龟井南冥著時,代明治一三年(一八八〇)刊法,量、各縱、二二・七、横、一五・九品質・形状、刊本、書冊	論	作者。不詳時、一代一大正年間、法、一量、縦、二六・八、横、一五・一品質・形状、刊本、書冊	一五二 九州古泉会誌	作 者 福岡県令 (83
七冊	(83—B—575)	一 册	(83—B—1945~1954)	10 冊	(83−B−623∼632)	一〇 冊	(83 −B −276~278)	三冊	(83—B-20, 21)

作時者代	非法 品質・形状	- 六〇		時 法 后 ^{賢・} ・ ・ ・ ・ ・ ・ ボ ・ ・ ボ ・ ・ ボ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		作時法。		質 ・ 形	作 時 法 品 質 · 形状
吉嗣拝山 (一九二八)刊	発す 二三・九 横一七・六刊本書冊	独臂翁拝山画幀	枫川	大正九年(一九二〇)刊(各縦・二三・三)横(一四・〇千本)書刊	隹	江上逸編 大正八年 (一九一九) 刊 縦 三〇・三 横 一五・八	生 桂元		拝山先生書画帖 宮崎幸磨 (コ六・○ 横 一八・六)利本 書冊
(83— B —1979)		一冊	(.83—B—633, 634)		二冊	(83—B—1978)	(83—B—568, 569) 青		(83—B—1966~1972) 1
一六五 九州絵図	作 者 肥前長崎今鍛治屋町 栄寿堂時 代 江戸時代	質 · 形	一六四 万国人物之図	作者が非別では、一人の子)脱れて、現代三年(一人の子)脱れている。	質 · 形	一六三 万国奥地方図 (地図・絵図)	作者,小野賢一郎編時、一代、昭和一二年(一九三七)刊法、一量、経、二六・二、一横、一八・四品質・形状、刊本、書册	一六二 高取歴代記録	作者。鬼木忠造編集時代、昭和一〇年(二九三五)一月刊法、量、経、二三・八、横、一六・二、品質・形状、刊本、書册、一六一、拝山先生之片鱗。
舗	(83—B—527)		一舗	(83—B—208)		一巻	(83—B—641)	一冊	唐 (83—B—1977)

作者 不詳 保 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	筑前国絵図 伊藤常足	質・形 ・形 せ 量 状	一六八、筑前国図作 者 不詳 (二) 元十二	党 ・形状 一紙本着色	大 5 里 文文 縦	質・形状 紙本木版着色	一六六 大日本九州九ケ国之図作 者 長崎勝山町冨嶋屋文治衛門板時 代 天明三年(一七八二)版 議 量 縦 六六・二 横 八八・一品質・形状 紙本木版着色
(83—В —1955)	(83-B-212)		(83—B-211)	t	(83-B-526)		(83—B—1927) 舗
法 量 縱 六五・五 横 八六・七品質・形状 紙本木版着色 一七四 肥州長崎全図	作者 一一梅香堂版 耕寿堂発兌時 一代 享和元年(一八〇一)版法 一量 縦 三五・九 横 四七・一品質・形状 紙本木版著色	一七三 肥前長崎図	作者 不詳時 代 江戸中期写 横 一八八,五法 量 縦 一〇七・四 横 一八八,五品質・形状 紙本着色 折本	一七二 長崎港図(長崎警備の図ヵ)	作者(作図)八僊堂主人(彭城百川)作者(開板)林治左衛門時 代延享二年(一七四五)版法 量縦 五六・一 横 一一六・七品質・形状 紙本木版着色	一七一 改正長崎図	作者 彫工 博多藤善兵衛 (時 代 江戸末期版法 量 縦 五六,一 横 六〇・二品質・形状 紙本木版 一七〇 筑前国図
舗	(83—B—522)	舗	(83—B—209)	舗	(83—B—210)	舗	一舗

(83—B—618)	山田印刷		一舗	一七九 福岡県治一覧概表	
	大正一二年 (一九二三) 刊	代	時		
	縦 五三・六 横 六八・〇		(83-B-1937) #	渡辺忠章	作
	本印刷	質・形	-	(一八七〇)	胜
4	1 1 1 1				½ ±
一	富岡県地図	_ 		紙本印刷	므
(83—B—639)	製図・和楽路会		一舗	一七八 長崎港全図	
	大正五年 (一九一五)刊	代	時		
	縦 三九·五 横 五三·八		(83—B—528)		作
	紙本印刷	品質・形状	<u></u>	時 代 江戸時代	陆
一舗	福岡県全図	<u>八</u> 二	Λ	□ 縦 一二〇・八 横 一七五・六法 量 (一) 縦 一一五・六 横 一七四・二	注
(63—B—617)				質・形状 紙本墨画	品
fad・安藤力之助	発行所·東京市博愛館 著者·		(現状二枚) 佐	一七七 島原之乱陣図 一 舗 (租	
	明治四一年 (一九〇八)刊	代	時		
	縦 五四・三 横 三九・二		(83—B—524)		作
	紙本印刷	品質・形状	₽.	時 代 江戸時代後期版	胜
-	7 G 9 5 6 6			量	注
一浦	语到具全 到			品質・形状 紙本木版著色	
(83—B—1938)	著画者・高須徳七		一舗	一七六 肥前長崎図	
	明治1三年(一八九〇)刊	代	時		
	縦 九〇・八 横 八一・〇		(83—B—523) #		作
	紙本印刷	品質・形状		代 享和二年 (一八〇二)	睦
全	5.11 不图 男 米 区			法 量 縦 三四·九 横 四五·〇	注
市	女已虽可是青文	- - - -		· 形状	믔
(83—B—1890)	東京博聞社鐫判		一舗	一七五 肥前長崎図	
	明治一〇年(一八七七)		時		
	縦 三五・○ 横 九五・五	盆	(83—B—525) #	作 者 文錦堂板	作
	紙本印刷	品質・形状	ᄪ		哇

時 代 昭和一三年(一九三八)刊法 量 縦 五四・三 横 七八・七品質・形状 紙本印刷 一八八 大日本分県地図 福岡県	者 発行所・大阪市和楽路屋日下伊兵衛	時 代 昭和八年(一九三三)刊法 量 縦 三八・五 横 五三三)品質・形状 紙本印刷 一八七 福岡県全図	作者,編纂,福岡県統計課時、代昭和七年(一九三二)刊法、量、総六七・九、横六〇・〇品質・形状、紙本印刷	一八六 福岡県勢要覧作 者 製図・駸々堂旅行案内部時 代 昭和三年(一九二八)刊法 量 縦 三九・三 横 五四・二品質・形状 紙本印刷	県地図 (一九二六) 利正一五年 (一九二六) 利	質一 ・八 形に加
舗	(83—B—615)	舗	(83—B—635)	(83—B—638) 一 舗	(83—B—616)	補
作 者 櫛田社内百老会時 代 明治九年 (一八七六)版法 量 縦 四七・二 横 三五・三品質・形状 紙本木版墨刷	一九二 博多津中老人番附	作 者 櫛田三社時 代 明治六年 (一八七三)版法 量 縦 三五・六 横 四五・八品質・形状 紙本木版墨刷	一九一 博多津中老人番附 (広告・写真・新聞等)	作者 編纂・和楽路屋時代 昭和時代	作者。 製図・大阪駸々堂旅行案内部時 一代(昭和一三年(一九三八)刊法、 量、縦、三八・九、横、五四・五品質・形状(紙本印刷)	一八九 福岡県地図作 者 発行所・大阪市和楽路屋
(83—B—378)	一枚	(83—B—377)	枚	(83-B-636)	(83—B—640)	(83—B—637)] 舗

法 一量 (一縦) 三一・九 横 三八・八品質・形状 紙本印刷	一九七 長野・雷山・前原間乗合自動車発着時間表	作 者 熊谷伊三郎 代 明治時代。)	質・形状量		者(品質・形状 紙本印刷 上下縁金属	一九五 東亜勧業博覧会ポスター		作者。不詳時、一代一代十二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	質・形状量状	一九四 博多柳町人名一覧	筑前福岡元寇紀念碑建設事務所明治二二年 (一八八九)刊	質 · 形 量 状	一九三 元寇紀念碑建設義捐金募集広告
	一数	(83-B-22)	- ₹	- ((83—B—23)			一 枚		(83—B—375)		面	(83—B—1962)		枚
101	時 法 質 ・ 形状	101	時名	品質・形状	1100		申時	法	品質・形状	一九九	作時	法 品質·形状	一九八	作時	
三東	代 大正一四年 (一九二五) 一〇月一〇日、一一月四日量 솅縦 五四・三 横 七八・三 状 紙本印刷	糸	年(一九一四)年(一九〇六)年(一九〇六)年(一九一四)年(一九〇六)年四〇年(一九〇六)年(一九〇六)年(十八十五年)年(1998年)年(1998年)年(1998年)年(1998年)年(1998年)) 九州日報ほか新聞	7:	育 で羊 代 昭和時代	縦		ル 福岡先哲遺物展絵ハガキ	者 松尾屋事本舗満生武四郎製代 近代 **	量 縦 二九・八 横 四〇・八状 紙本印刷	八 丸散薬袋(筑前国山家駅)	者 長野溝口自動車部代 近代	□ 縦 二七・一 横 三八・五
明治十九年ヨリ同廿一年迄)日、一一月四日	二部	九〇六) 大正三		部	(00 0 1501)	(03 D 1061)			一 冊	(83—B—376)		一枚	(83—B—450, 451)	ж

時 法 品質·形状 量 作 時 法 品質·形状 鳥居周盛明治二二年(一八八九) 横 二〇・〇 横 二七・五紙本印刷

|〇三||薬師湯開業披露チラシ

昭和時代 紅本印刷

枚

- 171 -

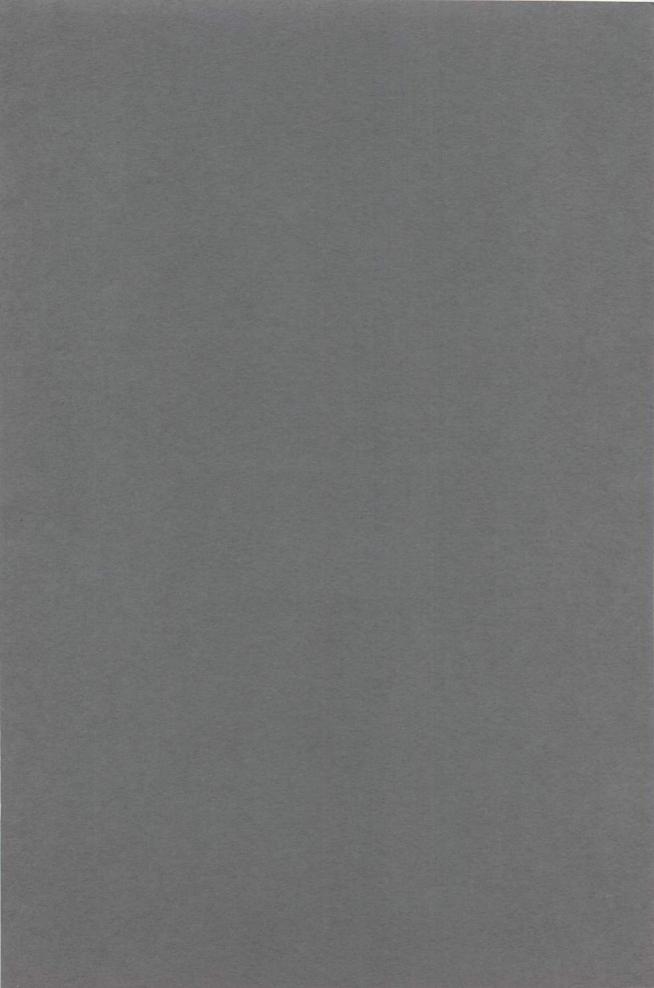
行 福岡市教育委員会博物館準備室集 福岡市教育委員会博物館準備室

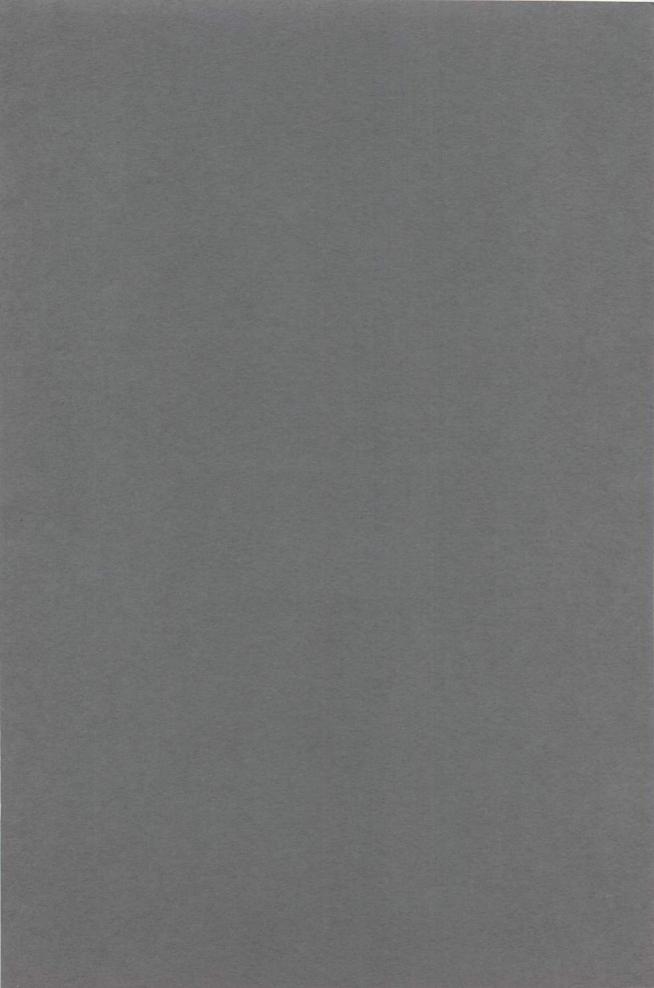
예松古堂印刷 福岡市博物館協会

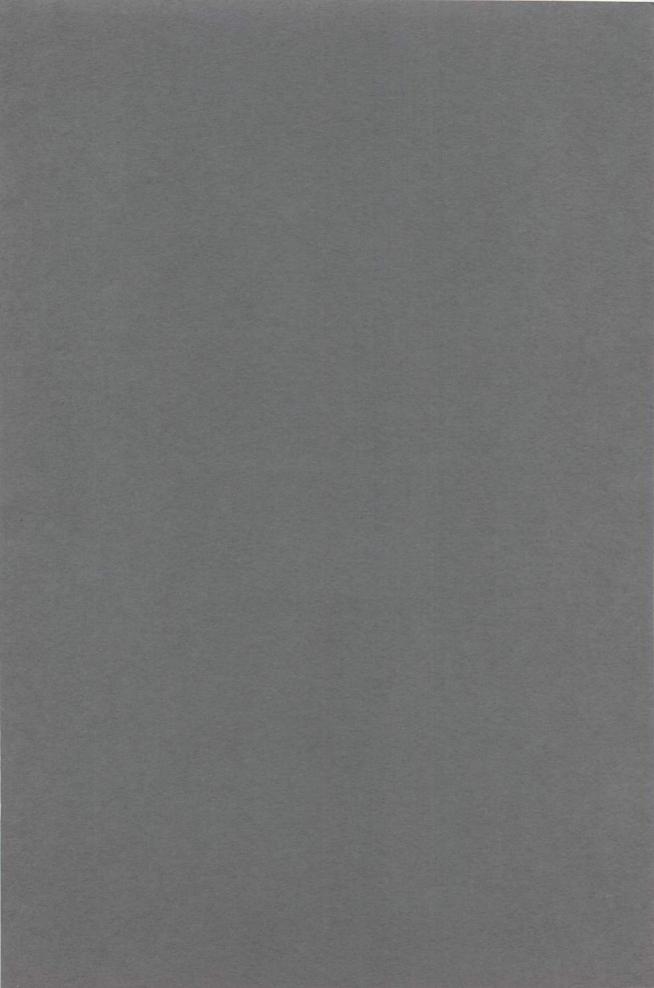
印

昭和六十年十二月二十五日 発行

昭和五十八年度収集収蔵品目録







昭和58年度収集 収蔵品目録 1

1985

福岡市博物館建設準備室 福岡市中央区天神1丁目7番23号 〒810 電話 (092) 711-4985